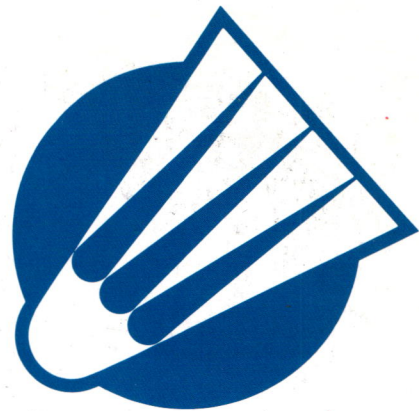
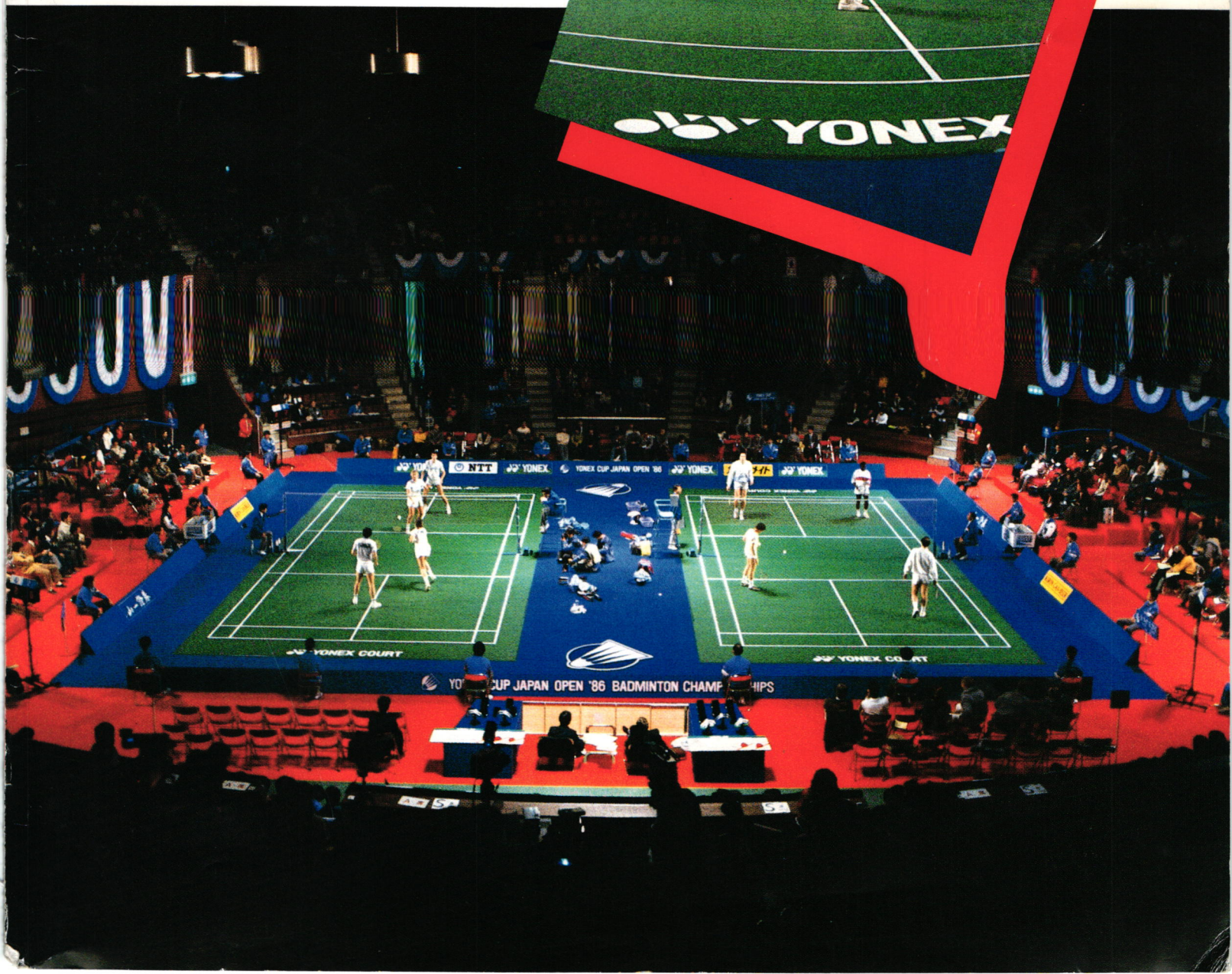
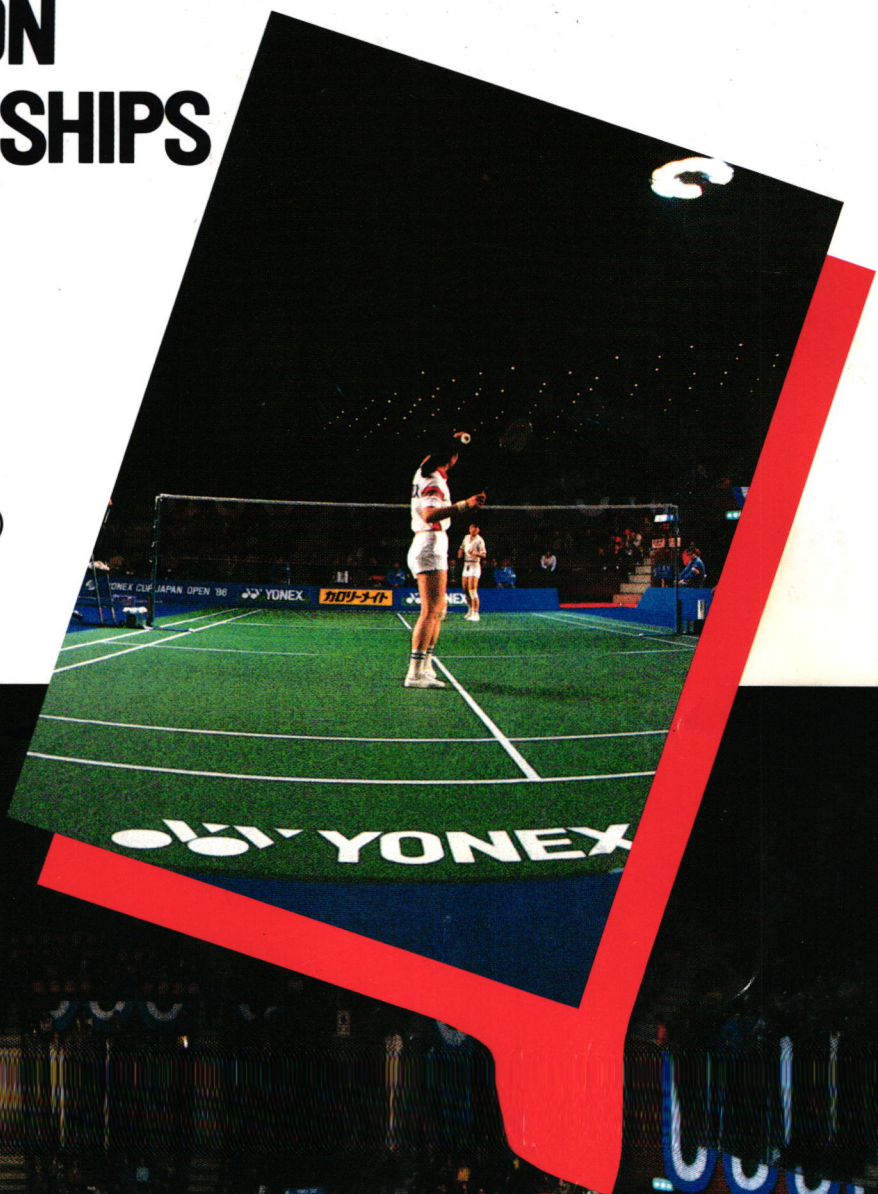


YONEX CUP JAPAN OPEN

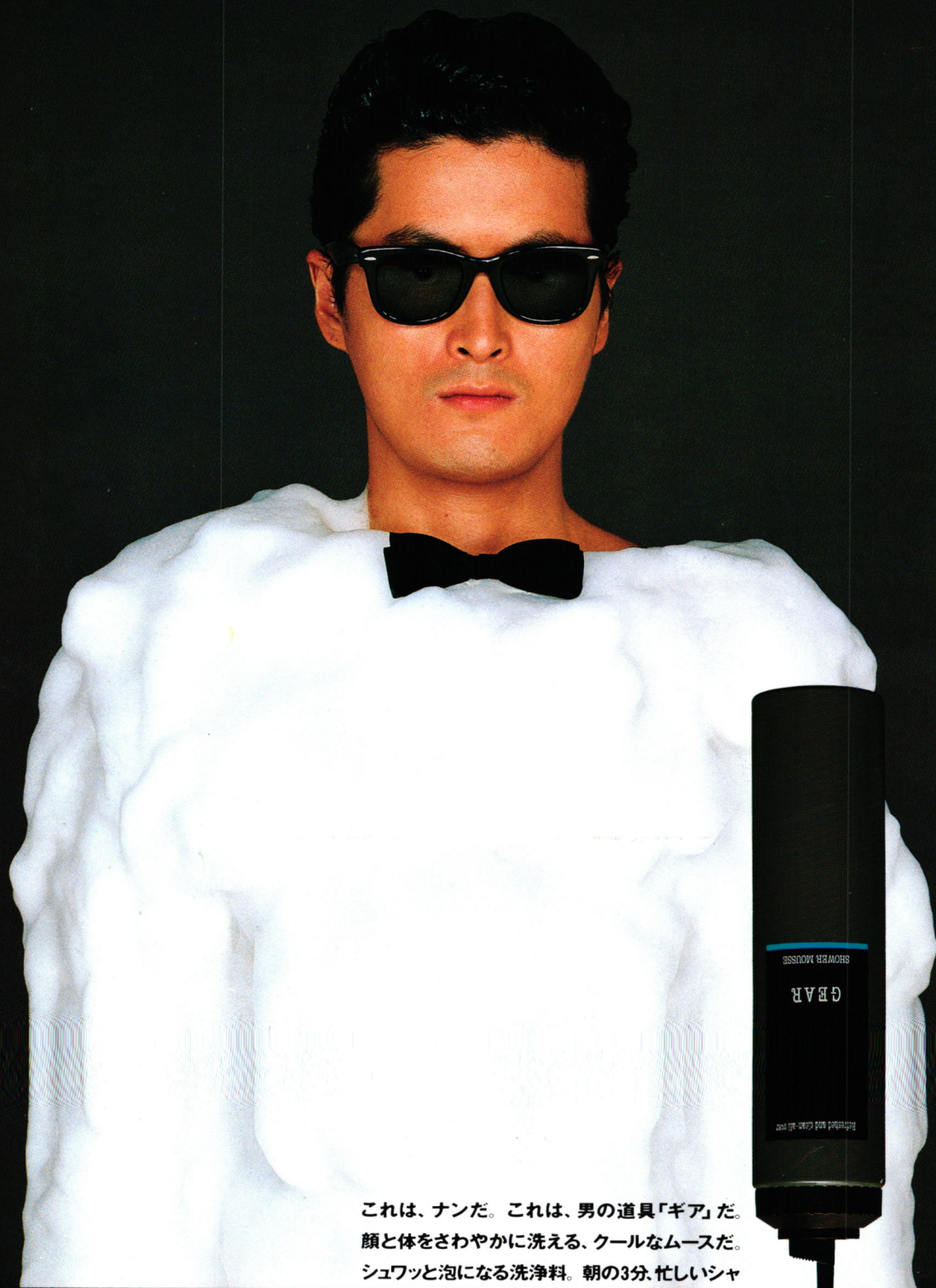


'87 BADMINTON CHAMPIONSHIPS

主催／財団法人日本バドミントン協会(N.B.A)
公認／国際バドミントン連盟(I.B.F)
主管／大阪バドミントン協会
協賛／ヨネックス株式会社



たかが**イ**本のために



これは、ナンだ。これは、男の道具「ギア」だ。
顔と体をさわやかに洗える、クールなムースだ。
シュワツと泡になる洗浄料。朝の3分、忙しいシャ
ワーでも、素早く洗える、きれいに流せる。体
にひろがるメントール感。自分の体だ、清潔に。

男のギア

SHI/EIDO GEAR シャワームース・1,000円(新発売)

ヨネックスカップ・ジャパンオープン'87 バドミントン選手権大会

YONEX CUP JAPAN OPEN '87 BADMINTON CHAMPIONSHIPS



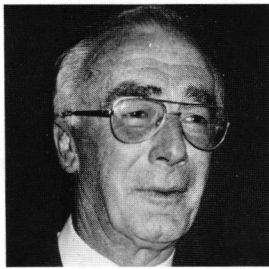
1月は日本に集まろう。これは世界のバドミントンプレーヤーにとって年末の挨拶がわりになっています。ヨネックスカップ・ジャパンオープンが、規模といい公正な運営といい一流のトーナメントと評価されているからに他なりません。

この大会を制し、世界のトッププレーヤーに成長した選手も少なくありません。今年も数多くの選手が参加しますが、果たして誰が勝者の喜びを味わうのでしょうか。

"Let's Meet In Japan This January" has become a phrase of special meaning for badminton players around the world. It represents another way of expressing year end best wishes among the sport's international athletes.

The subject: the YONEX CUP JAPAN OPEN, rated as the world's major badminton tournament in terms of size and standards of play. Winning athletes of this tournament often go on to become world champions.

We are going to see the fine participation of many athletes in this year's games and it is especially exciting to contemplate which of them will relish the joy of ultimate victory.



MESSAGE FROM Mr. IAN PALMER

May 1, on behalf of the I.B.F. issue a warm welcome to all competitors in the 1987 Japan Open.

I recall with pleasure my last visit to Japan in 1981 for the Uber Cup finals and I am sure that this tournament will simply continue the high standard which we have come to expect when the Nippon Badminton Association hosts an important event.

No tournament can be successful without dedication from the host of voluntary workers needed to take care of the million and one tasks that have to be done. To all these people I say thank you and trust that they enjoy their involvement with some of the best players in the world.

Similarly, sponsorship is vital to the continued growth of our game and I pay tribute to the support of the sponsors of this tournament. We of the I.B.F. hope that they enjoy being associated with badminton and that the involvement will be beneficial to them.

To the Nippon Badminton Association I express the gratitude of the I.B.F. for their continued promotion of the game in Asia and hope that the 1987 Japan Open is the tremendous success it deserves to be.

My only regret is that I am unable to attend personally, in order to once again savour the charm of your lovely country. In conclusion, may I wish all concerned a pleasant and rewarding tournament.

International Badminton Federation

President Ian Palmer

I.B.F.を代表して、1987ジャパンオープンへ出場する選手諸君に心からの歓迎の意を表します。

1981年、ユーバー杯世界選手権で日本を訪れたことが楽しく思い出されます。そして、日本バドミントン協会はいつものように本大会を高い水準に維持してくれるものと確信しています。また、多数のボランティアの皆様による多大なご協力なしではトーナメントの成功はありません。こうした関係各位に感謝するとともに、世界一流のプレーヤー達と楽しく交歓していただきたいと思えます。

同様に、我々の試合が末永く成長して行く上で非常に大切なものはスポンサーの協力です。本大会のスポンサー各位のご援助に感謝の言葉を述べさせていただきます。楽しくバドミントンとかわりあい、こうした触れ合いが意義あるものとなることを願ってやみません。アジア地区の試合振興にあたられます日本バドミントン協会に感謝し、このジャパンオープンが成功裡に終わることを願います。

ただ、自分自身が出席できず、貴国のすばらしい魅力を十分に楽しめないことを誠に残念に思っております。

最後に関係各位にとって楽しく、報いのあるトーナメントになることを祈っております。

国際バドミントン連盟

会長 イアン・パーマー



バルセロナオリンピックへ夢のせて

1987年の国際バドミントンカレンダーの幕開けに「ヨネックスカップ ジャパンオープン'87」が万国博を開催した国際都市ここ大阪で20ヶ国に及ぶ参加国を迎え第7回の大会が150余名の各国代表と共に開催出来ますことは非常に喜ばしい限りであり、又、心から歓迎申し上げます。

昨年はアジア地域に於きまして大きな国際イベントがいくつか行われましたが、その中の一つはジャカルタで開催されたトマス杯、ユーバー杯の世界選手権大会であり、一つはソウルで開催された第10回アジア競技大会でありました。

この大会は1988年ソウルオリンピックのリハーサルとして非常に重要な大会であり、成功裡に終了したことは明年のソウルオリンピックはもとより、いよいよバドミントンが正式種目として参加出来る1992年のバルセロナオリンピック大会につながるものとして意義深いものがありました。本年も5月に中国の北京市に於いて世界選手権大会が開催されることがI.B.F.によって決定しております。

この様にアジア地域に於いて世界のバドミントン発展のために種々のイベントが行われ世界のバドミントンに寄与しておりますが、日本もその一翼をにない、「ジャパンオープン」を通じて国際親善と選手の友情の輪がより大きなものとなり、共にバルセロナへの夢をふくらませ、バドミントンの発展に貢献出来るものと確信致しております。

終りに選手諸君の素晴らしいゲームを期待し、又、本大会開催にあたり多大のご尽力をいただきました関係各位に心から感謝申し上げます。ごあいさつと致します。

財団法人 日本バドミントン協会

会長 桜内義雄

We would like to welcome you, all players and officials from about twenty countries to Yonex Cup Japan Open '87. We are proud that this event is held not only just at the beginning of I.B.F. New Year Calendar, but also held in Osaka, the memorable city which once hosted the World Fair.

Last year, several premier events were held in Asian District, including Thomas and Uber Cups in Jakarta, Indonesia. And also 10th Asian Games were quite significant as a firm step toward 1988 Seoul Olympic Games in Korea. We are sure this great success will find a clue to 1992 Barcelona Olympic Games in Spain, in which badminton is supposed to be the full programme for the first time. As we know, it has also been decided in I.B.F. that 1987 World Championships are to be held this May in Beijing, China.

Along with such superb events as above, we wish this "Japan Open" to contribute to the international friendship and mutual understanding of the players. And we are confirmed that this will lead to the successful dream for Barcelona and the progress and popularity of badminton.

Finally, on behalf of the Nippon Badminton Association, we hope all the competitors will play exciting performances. And to all volunteers and to the organizers concerned, we would like to extend our special thanks for their dedication for this big event.

Nippon Badminton Association

President Yoshio Sakurauchi



ごあいさつ

1987年の黎明、新春に世界各国のトップクラスの強豪達を日本の大阪に集めて守口市で'87ヨネックスカップ・ジャパンオープンが開催されることになりました。大阪協会にとってバドミントンに参与している私達が大会運営のお手伝いをする事ができることを大変に栄誉なことと思っております。世界各国からの代表選手の皆さんの来日を心からお待ちしておりました。

近畿在住のバドミントン愛好の方々にも誠に意義あることだと存じます。

この大会は日本のバドミントン界にとってその底辺を上げ、また、そのレベルアップにも継がるという大きい意味を持っていると思われまふ。開催中の連日の試合をご観戦いただき充分お楽しみのうえ、且つ吸収をしていただくことが多かれと祈願しております。

そのためには出場選手の皆さんがご自分の日頃の練磨された成果を存分に発揮され見事な試合の展開を拝見できることだと考えており、また信じております。

ご高覧の皆様のご今後のご援助とご賛同をお願い申し上げますとともに、加えて来るべきオリンピック大会でのバドミントンの躍進に一層のご声援を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶といたします。

大阪バドミントン協会

会長 岸 久雄

The 1987 New Year opens for us with the YONEX CUP JAPAN OPEN '87, a world class event touting top athletes from various countries around the globe to be held here in Moriguchi, Osaka.

It is with a deep sense of honor that we have been able to assist in the arrangements for this tournament and we express a hearty welcome to the many athletes who have come to Japan to participate in this great event.

The tournament holds particular significance for the devoted badminton fans in the greater Osaka and Kinki regions. It will be a broadening influence for Japanese badminton and be one of the means to raise the level of performance and play among our athletes.

It is my sincere desire that badminton spectators and participants alike will be able to enjoy and benefit from each days' matches.

To each and every athlete we extend our confidence and anticipation in you to demonstrate outstanding competition and unsurpassed performance.

I turn to the people for their continued acceptance and encouragement for the great sport of badminton. I look to you for support in the next Olympic Games.

Osaka Badminton Association

President Hisao Kishi



より一層の発展を願って

永年の願いでありましたオリンピックに1992年のバルセロナ大会より正式種目採用が決定され世界のバドミントン界が一体となって、より一層の発展の為に歩み出しております。

このように新しい時代の幕明けともいえる1987年新春にあたり、世界20カ国余のバドミントンプレーヤーが一同に会し、「ヨネックスカップ・ジャパンオープン'87」が本年は大阪にて開催される運びとなりました。

世界の一流選手たちの卓越した技と力によって繰り広げられるゲームは、回を重ねる毎に迫熱の度を増し、観客の皆様方の熱い期待と声援と共に、「東の全英」と言われるまでの世界最高峰のビッグイベントとして高い評価を得るまでに発展してまいりました。

これもひとえに日頃から多大なるご尽力を戴きました関係各位の真摯な活動の賜ものであり、バドミントン競技の底辺拡大と技術の向上をめざし、本大会に参与させていただきます弊社にとりまして誠に欣喜の念に堪えません。

終わりに、本大会開催にご尽力を賜りましたIBF、日本バドミントン協会、大阪バドミントン協会の皆様、そして関係各位に深く感謝の意を表し、厚く御礼申し上げる次第でございます。

ヨネックス株式会社

代表取締役社長 米山 稔

A long standing desire of ours to be selected an official of the 1992 Barcelona Olympic Games has finally come to pass. Badminton the world over has grown in size and proportion as steps are taken toward greater development of the sport. At the start of this New Year 1987, badminton players come from more than 20 countries to participate in the YONEX CUP JAPAN OPEN '87 to be held here in Osaka.

The athletes here demonstrate the prowess and strength of the world's best players in the sport year after year. Spectators expect the best in performance. And they respond with passionate support of what we can say is the top rated badminton tournament surnamed the "Oriental British Open."

We owe much to all those who have worked so hard to make this tournament a great success as always. We are delighted as a company to have been able to participate in the arrangements and in being able to offer assistance toward the expansion of popularity of the sport among so many anxious and developing fans.

Finally, I would like to acknowledge our gratitude to and express appreciation for the efforts and cooperation of the International Badminton Federation, the Japan Badminton Association, and the Osaka Badminton Association in the affairs of arranging for this tournament.

Yonex Corporation

President Minoru Yoneyama

前年度チャンピオンの顔

Winners'86

YONEX CUP JAPAN OPEN

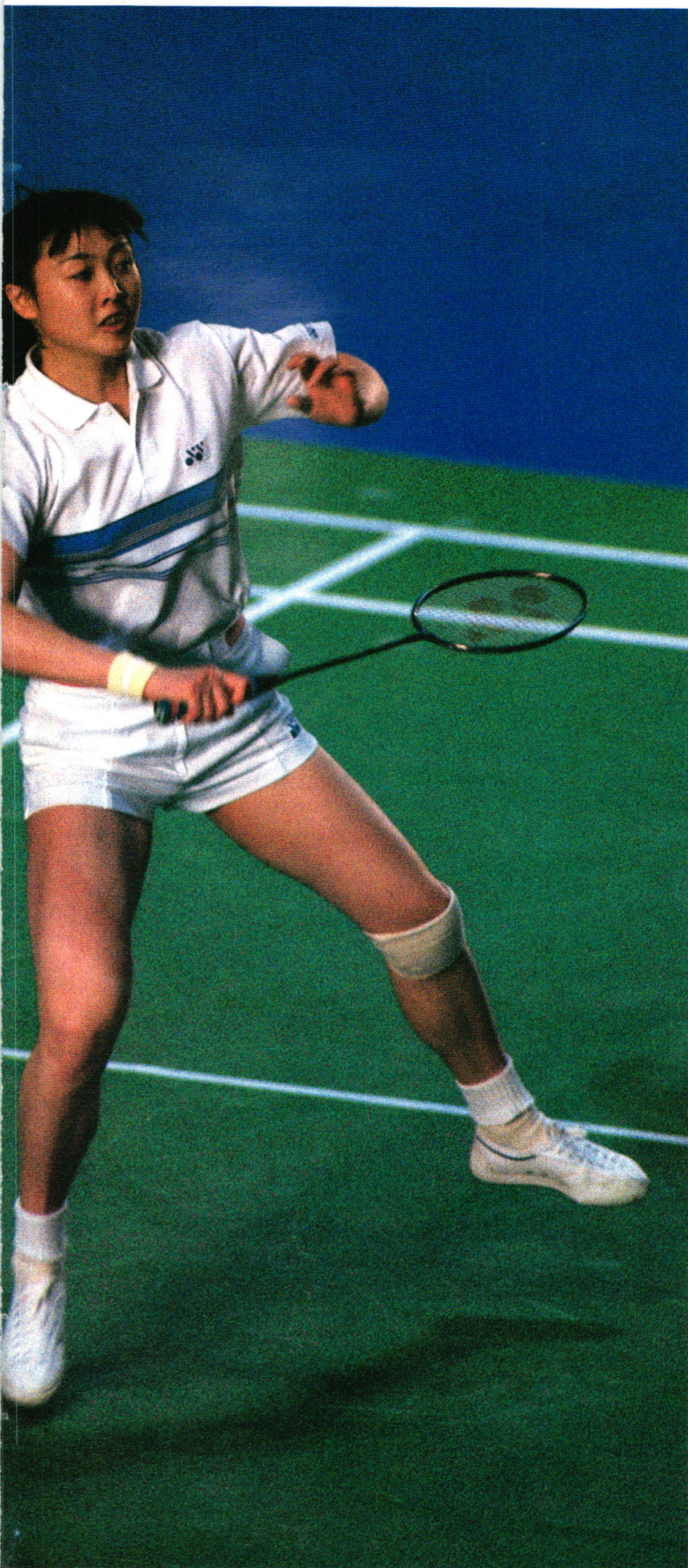
昨年の1月21日から群馬県桐生市で開かれたジャパンオープン'86。25、26日の決勝ラウンドは東京の代々木第2体育館で行なわれ、各種目ともに、ビッグトーナメントにふさわしい熱戦が繰り広げられ、日本のバドミントンファンに妙技を披露してくれた。

各種目の優勝者をふり返り、昨年大会の熱気の一部を紹介する。



混戦を制し楊陽が優勝

前年度チャンピオンの趙劍華チャオケンワ、それに韓健ハンケン、フロストの二強も不参加とあって本命不在となった男子シングルス。その混戦を抜けたしたのは中国の若手・楊陽ヤンヤン (22) だった。スギアルトを準決勝で破った楊陽は、決勝でもフレドリクセンを接戦の末下した。'84年以来2度目の来日でのビッグタイトル、海外では始めてだけに喜びは大きかった。その左腕はトマス杯でも発揮、今や中国のエース。



2年ぶりに李玲蔚が優勝

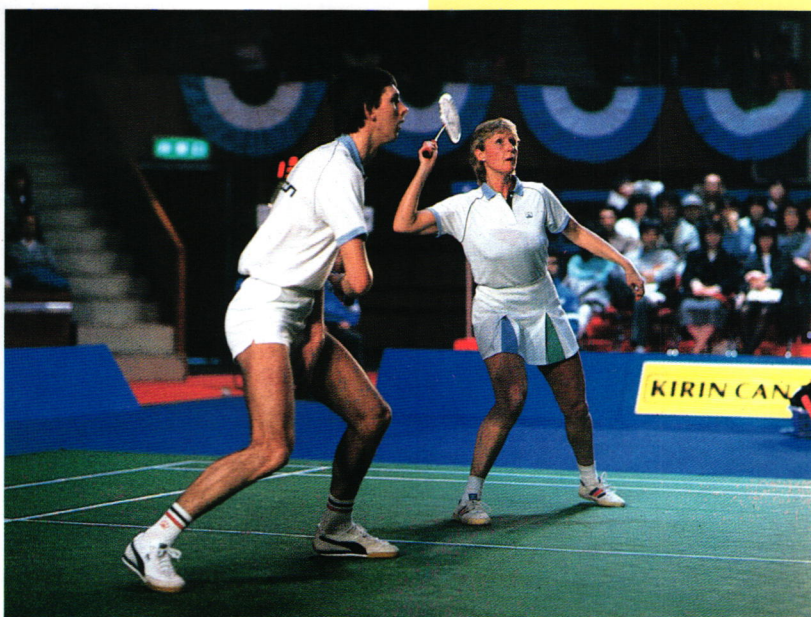
予想通り中国の二強対決となった女子シングルの決勝。ヨネックスカップを手にしたのは李玲蔚^{リーリンウェイ}だった。対戦相手の韓愛萍^{ハンアイピン}とは常に女王の座を争うライバル、世界選手権こそ3位に終わった李だが、その後の国内選手権、グランプリ決勝と韓に連勝しているだけに、この大会でも圧倒して2-1で優勝。4年ぶり二度目の栄冠を手中にした李、ここ当分は彼女の時代が続くと思える強さだった。



男子複を制したのはマレーシアのラジフ・シデク／ジャラニ・シデク。兄弟だけに絶妙のコンビネーションで初優勝。



女子ダブルスのベスト4中3組は中国ペア。その中から優勝したのは呉迪西／林琰。'84年全英以来のビッグタイトルだ。



混合ダブルスはヨーロッパ勢が圧倒。ビリー・ギリランド／ノラ・ペリー（スコットランド／イングランド）のペアが優勝した。

Support Massage

世界の桧舞台で もう一度フットライトを

日本選手へ寄せる
熱き声援

バドミントンがオリンピックの正式種目となる90年代へ向けて、各国に新たな動きが始まっている。過去、世界の主要大会で活躍した日本も、ここ数年はちょっと低迷気味。そこで再び世界の桧舞台で活躍する日を期待して、

日本のチャンピオンであったときに、海外で活躍された方方に応援のメッセージを頂いた。

このジャパンオープンをきっかけに、再び華々しい日本のバドミントンが開花するように。

悔しさを喜びに 変える努力を 小宮好雄氏



：全日本総合でシングルス2連覇、全英で日本人初のベスト8入りするなど海外でも活躍し、世界への道を切り拓いた。

我々の頃はね、海外へ行くことは国内でNo.1になることだった。今はある程度の成績を挙げれば行ける、時代が変わったというか、ハングリーでやれといっても無理ですよ。それだけに、せっかくのチャンスを無駄にしているのでは、という気がします。

練習の時間とか環境は整っているはず、もっと負けた悔しさをかみしめて欲しいですね。私の場合だと、初めてコークス（全英優勝）と対戦した時まるっきり歯が立たなかった。“今度当たったら1本でも多く取ろう”と思いましたよ。悔しさが足りない。負けて、そこから考え悔しさを喜びに変える努力。そうすれば、

もっと考えてゲームをするようになる。それは普段の生活でも同じ。スポーツをやれる期間は短い訳だから終わってから社会人として通用するものを身につけておかなければならない。バドミントンでも生活でも、気ままにやっているとダメですね。目的意識を持ってやるのが大事ですよ。自分の試合が終わったら次に備えて他人の試合を見ること。それも慢然とはさなくね。

今度のジャパンオープンでもね、良い試合はいっぱいあると思います。そういうチャンスを生かす事が、自分を再発見し次の段階へレベルアップすることにつながるんじゃないかな。（談）

自分の一番強い プレーをつくる 秋山真男氏



：40年の全日本総合シングルス優勝。全英でも準優勝の成績を残す。小柄ながらキビキビした動きが海外で良績を残した。

私の時はね、インカレで4年の時に優勝して始めて海外へ行かせてくれた。その点、今の選手達はソコソコの成績でも行けるから恵まれている。日本の1位は海外でも上位に入るな、という気持ちが強かったから全英でも2位になれたと思うんですよ。その頃はね、練習なんか自分で強い相手を探して自費でどんどん出かけてやったもんですよ。それだけ厳しかった。

だからプレーも個性があったと思う。全日本総合なんか見ても、今はみんな同じプレーをしているように見えるからね。もっと自分に合ったプレー、これが一番強いんだ、というものが無い。私は小柄

だから、小さいなりに早く動かならん。そういった気持ちで自分のプレースタイルを磨きましたよ。要はどんな時でも最高の力を発揮することが大事なんだけど、その為には他と一緒にの事をやっていたんでは身につかない。ふだんの練習でもすぐへたるよくな体力ではね、苦しくもすぐ一と立っている気持ちが大切ですよ。

ジャパンオープンではね、日本へ世界の一流が集まるんだから、そこでまず実績というかきっかけをつくる。せめて日本の選手はベスト4まで入ってほしいね。その上で、海外でもね、より環境の厳しいところで勝てば本物になる。（談）

あっ素晴らしい というプレーを 湯木博恵氏



：全日本総合シングルスに6回優勝。全英でも単4回、ダブルス1回の優勝を遂げ「永久盃」の保持者。歌手の新沼兼治氏夫人。

年末の全日本を見てて感じたんですけど、目を引くプレーヤーがいなかったですね。全体が同じプレーに見えてしまってます。私たちの頃は、広い体育館で何人も練習している。「あそこで〇〇が練習している」ってすぐ分かったんです。それほど一人一人のプレーに特徴があったんです。だから「あっ素晴らしいな」というプレーがないし、組み立てもなくなってなかったのは淋しいですよ。

これまで中国が強いというので、それを真似しすぎているんじゃないかしら。同じことをやっても勝てるわけないし、自分のプレーを身につけなければ……。

北田さんなんか見ても、1、2位の

差がありすぎるんでぬるま湯にひたっている感じがするのね。もうワンステップ上がればもっと強くなる、それだけの可能性を秘めているのに、もったいない感じがする。

ジャパンオープンで勝つという強い意思はもちろんのこと、海外で1つ勝つことが大事ね。どんな小さいトーナメントでもいいの。西ドイツオープンとかカナダオープンなんかチャンスでしょう。1つ勝って日本に帰ると、練習しても“強くなった”と感じられるもの。

誰か1人スターが出ればバドももっと人気が出るはず、その意味では北田さんに期待していますよ。（談）

もっと個人の 多彩なプレーを 梶野尾悦子氏



：全日本総合シングルス2回、ダブルス7回優勝。全英でもシングルス1回、ダブルス5回の優勝を数える

私の頃は湯木さんが世界を代表するプレーヤーで、多彩な技を持っていましたよ。その点、今の人は一線的で横に並んでいる感じですね。それは中国が国際舞台に復帰して圧倒的な強さを発揮したことと関係があるかもしれませんね。あの速さと体力に追いつき追い越せを意識し過ぎている。その面ばかりが重視されて、細かく見ると中国の選手も実に多彩な技を持っているんですよ。もっと個人の能力の多彩な面を伸ばすべきでしょうね。

今の人は大会が多くて大変だと思うんですけど、それだけ力を試す機会に恵まれているんです。練習も十分に出来るしいいコーチもたくさんいる。環境はいい

んですよ。でも与えられたものをやる、受ける一方という感じですね。もっと選手の方から積極的にコーチとやり合える雰囲気になれば、個性的に多彩なプレーをする選手が増えてくると思うんです。

北田さんが昨年伸びたのは銭谷さんという最高のコーチ、練習相手に恵まれたからですね。女子同士にない厳しさがありませんから。

今度の大会では北田さん、陣内さんには是非ベスト4に入ってもらいたいですね。それにダブルスですともっと破壊力をつけて欲しい。そして上位へ、小泉さんと星さんのペアが可能性を秘めていますから期待しています。(談)

身近なライバルに 負けない気持ち 中山紀子氏



：全日本シングルス4回、ダブルス5回の優勝。全英でもシングルス、ダブルスそれぞれ1回の優勝。

このところずっと中国の強さに圧倒されてきましたが、昨年あたりから勝てる感じになってきましたね。何か希望を持てる気持ちです。ちょっと前に、韓国のコーチに“日本から学ぶことはもうない”と言われてショックを受けたんです。中国を追うという意味では日本と同じ立場だったと思っていました。それが追い抜かれたって言われたようなもんですから。

今の人達と昔とは一概に比較はできませんが、やはり精神的なモロさを感じられます。一度1位になったら次からは絶対に負けない気持ち。そういった強さみたいなものですね。練習でも、調子が悪い

からといって自分の力より下の人に負けたんでは、次の試合の時に相手につけ込まれてしまいます。特に身近なライバルには負けない、例え体調が悪くても相手に“やはりかなわない”と思わせなければ。その時は苦しくても後は楽になりますよ。私の頃、全日本の合宿で一緒でも湯木さんとは“ライバルなんだ”という意識はしていました。そういった常に身近で競い合いをしないと強くなれませんね。

北田さんが昨年ぐっと力をつけたでしょう。今度のジャパンオープンが正念場でしょう。勝てるんだと自信を持つことですよ。(談)

もっと面白い 試合を多く 相沢マチ子氏



：全日本総合ダブルスに5回優勝、全英でも梶野尾さんとのペアで3回優勝。デンマークオープンでも同ペアで2回優勝。

私がやっていた頃は中国が出始めた時点で、スピードとパワーはあったけどやっけて勝てない相手ではなかったですね。それが今はもう差がついてしまってます。どこに原因があるんでしょう。皆さんも考えていると思うんです。海外へ行くのでも、私達の頃は行けば何とかなる感じでした。先輩の湯木さんや中山さんがいらしたし、気楽な気持ちでコートに入っていましたね。

最近の若い人たちを見ているとケガが多いですね。もちろん私達の頃も小さなものはありましたけど……。練習は今の方がずっと科学的になっているし、トレーニング方法も研究されてます。ただ、選手がそれにどれだけ応えられるかですよ

ね。与えられたメニューをこなしていれば、ラッキーなだけである程度までいってしまう。それが逆に何も考えない、とってはオーバーかもしれないけど、納得するまでやって身につけることがなくなってしまう感じがします。

それは試合の時のプレーでも同じ。スピードとパワーで似たようなものでしょう。もっと自分の個性を強調したプレーを見せて欲しいですね。

最近面白い試合が少なくなってしまってます。もっとバドミントンの面白さを満喫できるプレーをしてもらいたいですね。今度の大会で、日本選手のそういった試合を期待しています。(談)

何が必要かを もう一度考えて 植野恵美子氏



：全日本総合ダブルスに梶野尾さんとのペアで2連覇、同ペアで1977年に全英、世界選手権の2冠を達成。現・祐谷姓。

世界的に通用するプレーヤーになりたい、そんな気持ちが強かったですね、私は、だから、他の人のできないものをやる、そんな欲がありました。ただ、私の頃は中国が出ていなくて、インドネシアが強かったんです。ところが今は他に強いところが多いですからね。でも、強い目標があれば、それに勝ちたい抜きたい気持ちを出して欲しいですね。

女子ではシングルの北田さん、ダブルスの徳田・米倉さんが目立ってますよね。実力的にはそんなに差がないように見えるんですけど、結果は勝っているでしょう。もっと他の人に頑張ってもらわないと。個人的には徳田・米倉さんがま

た全日本総合に勝ってうれしいんですけどね……。

プレーを見ていて、昔と今では違っていますよ。トッププレーヤーを比較しても、今は小さな振りでも大きなパワーを出さなければならないし、私の頃はジャンピングスマッシュをすると“女の子のクセに”って言われましたけど、今は普通でしょ。

ですから、全般については今の人達に言えることは余りないですね。選手達は自分の立ち場をいちばん良く分っているはずですよ。それをもう一度分析して何が必要か考えて欲しいですね。そうすれば良い結果が出ますから。(談)

走りの中味が、
新しい。

MMC
三菱自動車
いい街にいい車



photo:ギャランΣハードトップV6 2000CSエクストラ

V6 Σ シグマ

新型シグマにV6ハードトップ/セダン誕生。

低速から中・高速域まで、優れたレスポンスを誇るサイクロン・エンジン。その頂点ともいべきサイクロンV6エンジンを搭載したV6シグマの登場です。男たちの自信と誇りをそのスタイル全体にみぎらせて、新しいステージに、いま悠々とそして堂々とデビューしました。時代が迎えた新しきハイグレード・カー、それがV6シグマです。V6シグマのエンジンは軽量・小型、高性能、そしてなによりも静粛性に優れています。V6シグマの心臓、サイクロンV6エンジンは、技術の粋を集めた結果です。高級乗用車には不可欠な静粛性を特に重視し、徹底した防音・防振化を計り、ハイグレード・カーのなかでもクオリティの高い静粛性を獲得しました。また思い切った軽量・小型化にも成功し、燃費の向上をはかりました。さらに広い室内を生み、高速安定性や直進安定性に優れたFF方式のためにも、大きな成果をもたらしました。エンジンの高性能化にも目を見

はる進歩があります。全域で乗る人の感性を敏感に感じとる優れたレスポンス。ありあまるパワーを秘めながらも、ゆとりある大人の走りです。また高級車でありながら、燃費の向上への努力も怠っていません。高い信頼性を得るための、エンジンの厳しいテストなど、ハイグレード・カーの名にふさわしいV6エンジンです。

ΣハードトップV6 2000CSエクストラ主要諸元 全長4660mm●全幅1695mm●全高1375mm●総排気量1998cc●最高出力105PS※(ネット)/5000rpm●最大トルク16.1kg-m/4000rpm●10モード燃料消費率11.0km/ℓ(5MT)(運輸省審査値)●60km/h時燃料消費率20.3km/ℓ(5MT)(運輸省届出値)◎ΣハードトップV6シリーズにはCSエクストラCS.VSの3種類があり、いずれも5MT・4ATが選べます。◎燃費は定められた試験方法での値です。従って運転条件により異なります。※「グロス」とはエンジン単体で測定したものです。「ネット」とはエンジンを車両搭載状態で測定したものです。

ギャラン
エテルナ Σ

ギャランΣはギャラン店で、
エテルナΣはカープラザ店で
お確かめ下さい。

シートベルトをして安全運転を。



I&IのFUJI FILM

わずかな光でもクッキリSUPER HR 1600



スーパーフジカラーは、ストロボ写真がダンゼンきれい。室内でも屋外でも抜群の威力を発揮します。さらに1600ならスポーツの速い動きもストロボを使わずにピタッと止めて写せます。

スーパーフジカラーは4つの感度、撮りたいシーンに合わせて使いわけましょう。



●暗い場所でもストロボを使わずに、その場の光でクッキリ鮮やかに写せる超高感度ISO1600 ●スポーツや動きまわるお子さまなど、動きのある被写体もピタッと止めて写せる高感度ISO400 ●ひと絞り余裕だから、急に曇ってきたときでも安心。旅行などに最適な、ゆとりの感度ISO200 ●大切に残しておきたい記念写真や、大きく伸ばしたい写真の撮影に適した超微粒子ISO100

フジカラーは全感度スーパー

はるかに美しく
FUJICOLOR SUPER HR

●フジカラー-SUPER HRで写したら、その美しい色・優れた画質を100%発揮させる純正仕上げの「フジカラー-SUPER HRプリント」を忘れずにご指名ください。



'87 JAPAN OPENの見所“MEN”

新勢力の台頭はどこまで？

注目される朴柱奉のシングルエントリー



2度目の優勝を狙う趙劍華、故障も回復しあの強打が見られる



もっとも充実していると思われるモルテン・フロスト

順当なら単は趙、フロストの対決

今大会のエントリーリストを見ると、昨年のチャンピオン楊陽の名が見当たらない。代って中国のシングルスエントリーのトップに名を連ねたのは趙劍華。85年ジャパンオープン優勝者であり、その年の全英をも制覇している。趙は86年の前半は身体の故障があり、海外の試合にも余り参加せずその動向が分からなかったが後半に復活。マレーシアオープン、アジア大会に優勝して健在ぶりを示してくれた。

その時の決勝の相手が楊陽で、ベテラン韓健の力が衰えた今は、名実ともに趙がトップシングルといえる。もちろん今大会でも優勝候補の筆頭に挙げられることは間違いない。

そして対抗はデンマークのモルテン・フロストということになる。この2人、85年大会では準決勝で対決したが、若さ溢れるプレーで趙が2-1でフロストを下したことは記憶に新しい。フロストにしてみれば、今回はその時の再戦を決勝でやりたい、と思う気持が十分あるに違いないと察せられる。

そのフロスト、85年末に体調を崩して

心配されたが、86年の全英では2年ぶり3度目の優勝を飾り、その後も勝ち星を重ねて以然としてヨーロッパNo.1の実力者であることを証明してくれた。

順当に実力を発揮すれば決勝はこの2人の対決になる公算が大といえる。趙の身長が182cm、対するフロストも180cmと大型選手の迫力ある試合が見られそう。円熟味さえ感じさせる最近のフロストに対し、粗削りながらパワーで押しまくっていた2年前の趙がどれだけ成長しているか、その辺が勝敗を分けることになりそうである。

上記2人に大きく立ち塞がりそうな可能性を秘めているのが韓国朴柱奉であろう。これまでダブルスプレーヤーとしての実力は知られており、86年の全英では金文秀とのペアでダブルスチャンピオンの座に就いている。その朴が今大会ではシングルスにエントリーしてきた。これだけでも大いに注目される。

今までダブルスでの実力だけが評価され、シングルスでは未知数と思われていたが、関係者の間ではいずれはシングルにも出てくるものと予想されていた。事実、これまでもシングルスで韓健を一方的に破ったり、日本の西山にポイントを与えずに勝ったりと実力の片鱗を見せていた。

韓国ではソウルオリンピックに向けて

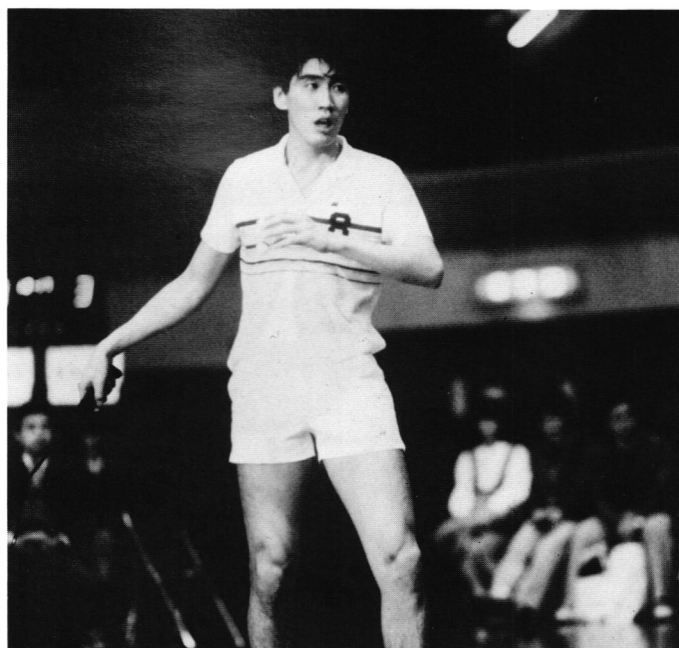
スポーツ選手を国家的に強化しており、バドミントンでもその例外ではない。種目別のエントリーでも、実力のある選手は勝てる見込みのあるものに出場していたのが、これまでの例にも多い。となれば、朴のシングルスエントリーは十分な勝算があつてのこと、とも考えられダークホースとして目が離せない。

他にも有力選手が多数控えており、ベスト4、ベスト8を予想するのも難しい。過去の実績や86年の戦績から名前を挙げると、上記3人の他ではまず施羽となる。オーストラリア協会所属のこの施羽、85年のグランプリファイナルで決勝に進出し、一躍注目を浴びた。その後も各地の国際大会で上位に入っており、トッププレーヤーの仲間入りをした。

他では昨年の大会でベスト4になったインドネシアのイチック・スギアルト、準優勝のデンマークのイップ・フレドリクセンも紙一重の差でこれに続くと思われる。また、イングランドのステーブ・バドレー、マレーシアのミスブン・シデク、インドのプラカシュ・パデューコンの名も忘れてはならない。ただ、この3人は、バドレーにはもろさ、シデクには好不調の差の激しさ、プラカシュには年令的な衰えと、それぞれウィークポイントがある。

ならば日本勢がこの一角に食い込める

今大会で注目されるのは、韓国の朴柱奉がシングルスにエントリーしてきたことであろう。ソウル五輪の公開競技、そしてバルセロナ五輪の正式種目へ向けて国家的に強化している韓国のエースが、いよいよシングルスで国際舞台へ登場してきた。それを阻むのは、やはりデンマークのフロスト、中国の趙が筆頭に挙げられる。そこへ日本期待の松浦がどう挑むかに興味を持たれる。順当か破乱か予断を許さない大会といえる。



日本のファン期待の松浦進二。ベスト8以上の声も

かといえば、今年は松浦にその期待がかかる。昨年末の全日本総合で優勝して自信を深めており、身体にも恵まれているだけにチャンスはある。

精神的に充実している時に見せる、松浦の拾って拾ってつなぎ、チャンスと見ると決めるパターンは、ヨーロッパ勢のプレーヤーには十分対抗できる。

以上、男子シングルの有力選手を紹介したが、この他にも思わぬ選手が上位へ進出してくる可能性もある。それは、選手の技量に大きな差がなければ、心理状態が試合の行方を大きく左右し、いかにコンセントレーションするかが鍵となってくるからだ。

1992年をにらむ 各国の思惑

ダブルスに目を向けると86年の実力No.1ペアの朴柱奉／金文秀（韓国）がエントリーせず、実力が伯仲して予測が難しくなってきた。

昨年の大会を制したマレーシアのシデク兄弟のペア、準優勝したエルタント／ヘリヤント（インドネシア）が今年も有力候補であることに間違いはない。

これに続くとするれば過去の実績から見ても中国と韓国のトップダブルスという



シングルスに賭ける朴柱奉の戦いぶりも注目される

ことになる。中国は賀向陽／唐輝、韓国は郭謙浩／朴成培といずれも日本のファンにとっては新顔といえる。どのくらいの選手で、どういうプレーを見せるかにも興味が集まる。

この他注目したいのはインドネシアのリム・スイ・キン／エディ・ハルトノのペア。シングルの実力者がダブルスだけにエントリーしており目が離せない。また、キールストローム（スウェーデン）引退でパートナーをマーク・クリスチャンヤン（デンマーク）に代えて出場するステファン・カールソンのペアも実力は上位にランクされる。

日本勢ではやはり松浦進二／松野修二組に期待がかかる。松野が山梨国体のために全日本入りせず、大学卒業後に半年以上のダブルスペアとしてのブランクがあった。それにもかかわらず、わずかな練習で全日本総合を連覇しており、今もとても充実しているといえる。

この2人、ブランク中の練習で、これまでにない何かをつかんでおりさらにダブルスとしての力をつけてきたといえる。こうして名前を挙げた有力どころを比較してみると、ベスト8はアジア勢が独占しそうな気配である。その中で、日本の松浦／松野組も十分に通用する力をつけており、あわよくばの期待は十分に持てそうである。

今大会の男子エントリーを見てみると、各国の選手に新旧交替の動きがより明らかになってきたように思われる。

82年ジャパンオープンのシングル優勝者であるトーマス・キールストロームの引退などはその象徴ともいえる。それにリム・スイ・キンのダブルスのみのエントリー、プラカシュが母国インドへ定住などというニュースは、かつての強者が徐々に第一線から引いて行くのではと一沫のさびしさを感じる。

逆に、新しい選手の名前をリストに見つけるとどんなプレーをするのか非常に興味がそそられる。特に、中国と韓国は今大会に新顔の選手を多く送り込んできており、明らかにソウル五輪そして1992年のバルセロナ五輪に向けての強化を感じさせられる。

この1年後、5年後をにらんでの育成強化というのはアジアのバドミントンだけでなく、ヨーロッパの各国にも見られる。その一つがジュニア大会を増やすという動きで、それにより15～16歳の選手を今から育てようという狙いである。

そしてスポーツ大国アメリカでも、全米オープン規模を拡大、各国に参加を求め、日本からも86年の同大会には参加している。これまでバドミントンでは大国といえなかったアメリカが、本格的に取り組めば有力国になる日は近い。

中期国債ファンド

- 好きな期間、有利にふやせる1ヵ月複利です。
- 30日たてば、お申し出の翌日に手数料なしで換金することができます。
- 優**でお一人様300万円まで無税です。
- お申し込みは10万円以上、1万円単位です。
- 一度、口座をつくれれば追加のご入金も自由です。
- 窓口でいつでも簡単に申し込みます。
(お申し込みの際は「受益証券説明書」をご覧ください)

設定・運用は **三洋投信委託**

愛、していますか。

好きな人ができたら、家族が増えたら
さあ、始めてみませんか？新しい愛情づくり。
ボク、三洋のマスコット「サンちゃん」も
応援します。あなたの、あたたかい愛。

あなたの「中期国債ファンド」の口座から

- 1ヵ月複利でくくん有利にふえる三洋証券の「中期国債ファンド」の口座から

毎月、あるいはご指定の月日に、

- 毎月ご指定の日、あるいは隔月の5日とか、年4回、3月・6月・9月・12月の1日とか、ご指定の日

ご指定の金額を、自動的に

- 例えば毎月毎月〇〇万円とか、ボーナス時には増額して引き出すとか、ご都合に応じて

あなたの銀行口座に振込みます。

- 銀行の普通預金口座、当座預金口座へ振り込みます。なお、年末年始のご指定日の場合は、12月27日迄にお引き出し出来るものに限り、12月28日(休日の場合は前営業日)に送金いたします。
- お振り込みのための中期国債ファンドの解約にあたっては、所定のお振り込取扱手数料がプラスされます。

- 退職金や年金などまとまったお金は、まず有利な中期国債ファンドに預けて、生活費として必要な金額だけを、毎月、引き出すこともできます。

- 自動車ローン、住宅ローンなどのご返済に。また電気、ガスなどの公共料金、授業料など生活経費のお支払いに、指定の口座へ振り込むことが可能です。もちろんボーナス時の増額も自由です。



中期国債ファンド 定期引き出しサービス

中期国債ファンドをはじめてお求めになる方、お考えの方にお得な情報をお知らせします。
(このテレホンサービスは、東京・神奈川・千葉・埼玉の方がご利用になれます)

TEL0120-003434(無料)



三洋証券

本店／東京都中央区日本橋茅場町1-8-1 千103
☎03(666)1233(代表) 全国主要都市75店舗

EPSON

ディスプレイ

ワイドな画面に、絵が読みこめる。



●写真のイメージリダは、オプションです。

アートするワープロ。 エプソンワードバンク-L **新登場**

- チルト式の40字×10行の大型液晶ディスプレイ
- 絵やイラストなどを読みこむ「エプソン イメージリダ」(オプション)
- 任意の図形が手書き入力できる「グラフィック タブレット」(オプション)
- くっきり見やすいSTN広角液晶
- 最大200字までの文章一括変換
- 3.5インチFDD内蔵
- JIS第2水準漢字標準装備 (読み入力可能)
- 英文ワープロ機能(独・仏・伊・西など欧州語にも対応)
- 18桁までの四則演算ができる計算機能
- ハガキからB4横まで印字
- パソコン通信に参加できる「通信セット」(オプション)
- 住所録、ハガキ宛名印刷を標準装備

3.5 インチ F D D 内 蔵
パーソナルワープロ

エプソン ワードバンク **WORD BANK-L**

標準小売価格 128,000円 (AGアダプタ
フロッピーディスク
1枚付属)

※イメージリダはエプソンワードバンク-Fにもお使いいただけます。

エプソンワードバンクシリーズ講習会を各地で開催いたします。詳しくは、最寄の支店・営業所へお問い合わせください。

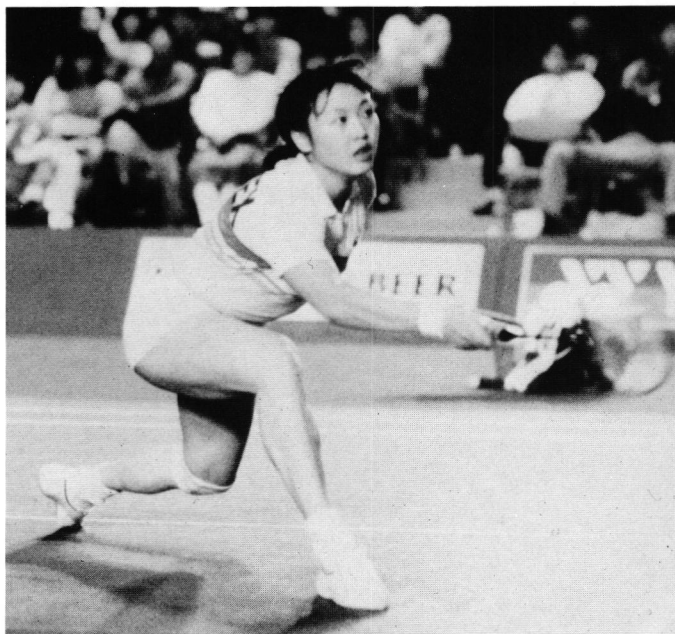
エプソン販売株式会社 ●本社 〒151 東京都渋谷区初台1-53-6
 ■ショールーム:新宿NSビル5F ■支店・営業所:●東京(03)348-6801 ●中央(03)258-4841 ●大阪南(06)632-3353 ●名古屋(052)962-7001 ●札幌(011)222-2821 ●秋田(0188)32-4002
 ●仙台(022)263-3691 ●長野(0263)36-7251 ●新潟(025)243-8515 ●金沢(0762)62-3216 ●広島(082)262-5181 ●福岡(092)471-0761 ●鹿児島(0992)25-7717
セイコーエプソン株式会社 長野県諏訪市大和3-3-5 詳しい資料のご請求は、はがきに住所、氏名、職業、製品名をお書きの上、エプソン販売株式会社までお申し込みください。

ワードバンク-L
資料請求券
ヨネックスカップ

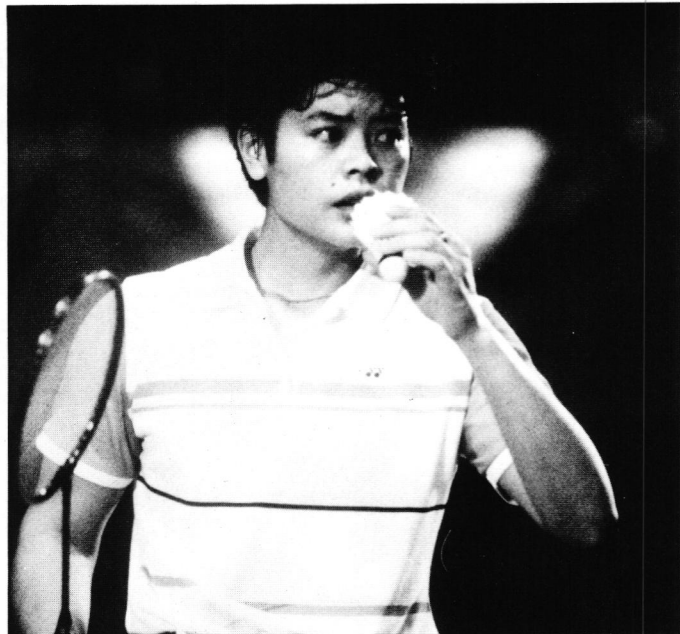
'87 JAPAN OPENの見所“LADIES”

揺らぐか!?中国の王座

李玲蔚(中国)をおびやかす3人



本来の調子であれば、やはり李玲蔚の2連覇が順当といえる



昨年ぐんと力をつけた北田スミ子、決勝進出の期待もかかる

実現するか 北田の決勝進出

今年のジャパンオープン女子シングルスは最終日まで楽しめそう、そう期待しているファンが多いのではないだろうか。そう思わせるほど昨年後半の北田スミ子の充実ぶりは素晴らしいものがある。

昨年のスタートのこの大会こそ、準々決勝で李玲蔚に敗れベスト8止まりであったが、全英では80年の米倉以来のベスト4入りを果たした。この時はデンマークのラーセンを破っての準決勝進出。決してフロックでないことを実証している。ここでつけた自信は大きく、6月のユーバー杯でも、日本チームの第一シングルスとして、準決勝進出に大きく貢献した。

そして9月のアジア大会では団体で銀メダルを獲得、もちろん日本のチームリーダーとして北田の活躍があったのは言うまでもない。力がつき自分のプレーに自信を持ってきているのは、その後の試合を見ても分かる。特にヨーロッパ勢のラーセン、イングランドのヘレン・トロークには対戦して勝っており、今大会でも勝てる雰囲気だ。問題はベスト4、ファイナルで当たった時の韓国、中国の選手ということになる。

韓国のエントリーリストを見ると今大会のエース格は黄惠英といえる。昨年の全英チャンピオン金練子がコーチとなった今、韓国の期待はこの黄に集まる。全英ダブルス優勝ですっかり自信をつけ、ユーバー杯でも第二シングルスとして確実にポイントを取った。年令も若く、シングルスでの実績は少ないが、過去に北田を破ったこともあり韓国の隠し玉的存在で決して侮れない。

男子の朴柱奉とともに黄もダブルスからシングルスへ重点を移してきた。これまでの韓国バドミントン界の方針を見ると、確実にタイトルを取れそうな種目にしばって主力選手をエントリーしており、今大会でもそれなりの成算があると思われるだけに不気味だ。

ここまで中国の選手に触れずに、以前ほどの強さはなくなったのでは、というニュアンスで書いてきたがそれには理由がある。

今回のシングルスエントリーでは、国際的に知られているのは李玲蔚と銭萍の2人と言っている。もちろん、前年のチャンピオン李は今回も優勝への最短距離にいることは間違いない。ただ、昨年の後半からはやや調子落ちの感じがあり、前のような相手を寄せつけない強い勝ち方が見られなくなった。

当然、対戦する他の国の選手は“これ

ならいけそう”という感触を持っている。今大会へ向けてコンディション作りがうまく行き、一方的な勝ち方で優勝すればまだ“李時代”は続く。もし、2連覇を逸するようなら、女子のシングルスも一挙に戦国時代へ突入する。そういった意味で注目したいところ。

そのチャンスを狙っているのは北田や黄ばかりではない。ポイントランク2位のラーセンはもちろんのこと、アジアでは何故かもう一つ活躍できないヘレン・トロークなども汚名挽回の好機とばかりに、今年のジャパンオープンにターゲットをしばっている。

さらに挙げれば、インドネシアのエリザベス・ラティフも、ここへ来てぐっと力をつけてきた。地元開催のユーバー杯では、韓愛萍には歯が立たなかったものの、黄惠英や陣内貴美子を破っておりベスト8以上には出てきそう。

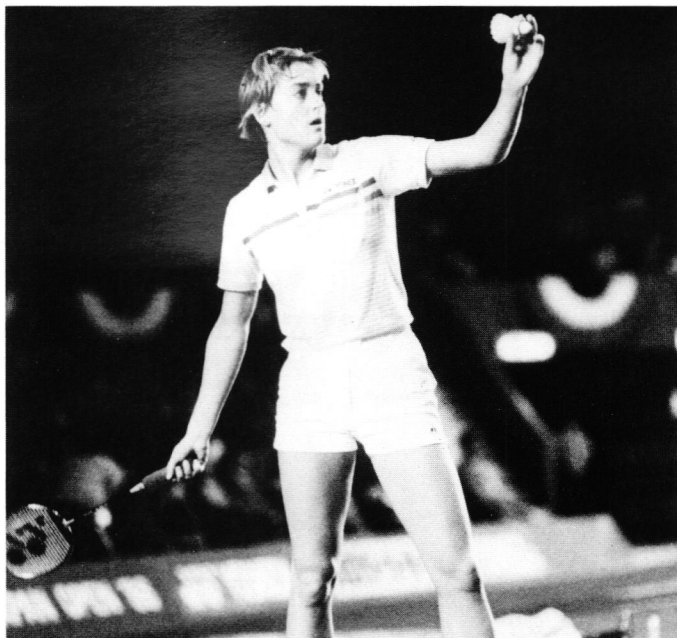
優勝争いとは違った意味で注目を集めそうなのが日本の宮村愛子の戦いぶりであろう。

彼女はまた15歳で熊本京陵中学の3年生。特別推薦のワクでシングルスに出場するが、中学生ながらインターハイ優勝者を破った実績を高く評価されたもの。

何しろ中学生が国際オープン大会に出場するのも初めてなら、賞金大会に出場するのも史上初。そういった意味でも宮

これまでの女子バドミントンといえば、中国が圧倒的な強さを誇っていた。どの国際大会を見ても、ベスト4を中国選手が独占というケースが多かった。事実、昨年のユーバー杯でも連覇を達成しまだ続くのかと思わせたのだが……。

しかし、後半からは各国の選手が力をつけ徐々にではあるが、その独占体制を崩しつつある。デンマークのラーセン、韓国の黄惠英、日本の北田スミ子らが今大会で中国の李玲蔚にどう挑むかに興味がしぼられる。



何といてもヨーロッパNo.1のラーセン。中国勢の7連覇を阻止するか

韓国の隠し玉的存在の黄惠英は、ダークホースとして目が離せない

村のジャパンオープン出場は注目されている。また、5年後のバルセロナ五輪ではちょうど20歳とピークの年齢、その辺を考えてジュニアに今から国際舞台での経験を積ませる意味も含まれている。

今大会は1981年にスタートしたジャパンオープンの女子シングルスで、ずーっとタイトルを独占してきた中国選手から誰が奪うか。ストップ・ザ・中国を果たすのは韓国の黄惠英、デンマークのキルステン・ラーセン、イングランドのヘレン・トロークの3人か。地元ファンの期待がかかる北田スミ子か。それとも李玲蔚が2連覇（通算3回目）でタイトルを保持するか波乱含みといえる。

混迷ダブルスを誰が制すか

韓愛萍も出場していれば、李玲蔚とのダブルスが優勝候補の筆頭で、他は2番手以下の争いと簡単に出るのだが、今年はちょっと予測のつけずらいエントリーとなっている。

一番手に浮上したのは昨年の全英ダブルスを制した黄惠英／鄭明熙の韓国ペア。決勝では同国の金練子／柳尚希を破って世代交替を実力で果たしているだけに、その後の活躍からも期待できる。

ベスト4以上ということになれば、イングランドのギリアン・ゴワーズ／ギリアン・クラークの存在も忘れられない。過去の実績からも順当に行けば準決勝までは進みそう。

そして中国勢だが、李玲蔚、閔渭貞、銭萍がそれぞれ若手とコンビを組んでの出場、未知数ながら3人が巧くリードすれば1組か2組はベスト4に入ると考えられる。

日本勢では徳田敦子／米倉よし子のベテランペアが健在だ。一昨年、徳田がアキレス腱を切るというアクシデントがあったが86年末の全日本総合では不死鳥のようによみがえり優勝。年齢的には優勝までは難しいが、実績面からベスト8入りの期待は持てる。他にも未知数ながら若さとスピードのある小泉陽子／星和枝の戦いぶりにも注目したい。

ダブルスでコンビを組むようになってまだ数カ月のキャリアだが、お互いに個性の強い選手同士の組み合わせ。それがうまくかみ合えば相乗効果で思わぬ力を出すことがあるからだ。

最後になったがミックスダブルスに目を転じてみよう。

この種目は伝統的にヨーロッパ勢が強く、昨年のこの大会でもスコットランドのピリー・ギリランドとイングランドのノラ・ペリーのペアが優勝している。今

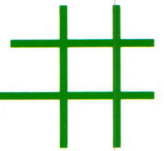
年はノラ・ペリーの名前が見当らず、また男子のベテラン、トーマス・キールストロームも出ないことから、パートナーの組み替えが多くなりそうで予測が難しい。ベスト4にはヨーロッパのペアが何組か入りそうな形勢といえる。

では、もう1組は？ ということになる韓国ペアと言えよう。昨年の全英では朴柱奉／鄭明熙組が優勝しており、準優勝も李得春／鄭素英と韓国ペアが独占している。そればかりでなく、韓国はこのミックスダブルスに力を入れており、合宿をして強化しているという。

ミックスダブルスは独得の難しさがあり、単にダブルスの強い男女でペアを組めばいいというものではない。攻守の切り替えやカバーリングなど息の合ったプレーをしなければならぬ。力から言っても男子プレーヤーが攻撃の中心となるのだが、パワーで押しまくる男子と拾いまくる女子の組み合わせなら強いとは言い切れないところにミックスダブルスの面白さがある。

日本ではとかくミックスは軽視されがちだが、バドミントンのゲームの面白さはこの種目にあるといってもよい。初期の試合はミックスであったこともあるから、ラリーが続きこぞという時に打ち込むといった面白さを味わってもらいたい。そこにシャトルコックを使う味があるから。

TIME TABLE



大会日程

1・21

ⓂWednesday

タイム Time	試合 Game	コート Court No.	1	2	3	4	5	6	7	8
13:00	混合ダブルス<1回戦>	Mixed Doubles 1st Round	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
15:00	女子シングルス<1回戦>	Ladies' Singles 1st Round	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
16:00	混合ダブルス<2回戦>	Mixed Doubles 2nd Round	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
17:00	女子シングルス<2回戦>	Ladies' Singles 2nd Round	⑩	⑪	⑭	⑮	⑱	⑲	⑳	㉓
18:00	女子シングルス<2回戦>	Ladies' Singles 2nd Round	⑨	⑫	⑬	⑯	⑰	⑳	㉑	㉒
19:00	混合ダブルス<3回戦>	Mixed Doubles 3rd Round	⑰		⑱			⑲		㉒

1・22

ⓂThursday

タイム Time	試合 Game	コート Court No.	1	2	3	4	5	6	7	8
12:00	男子ダブルス<1回戦>	Gentlemen's Doubles 1st Round	①					②		
13:00	男子ダブルス<2回戦>	Gentlemen's Doubles 2nd Round	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
14:00	男子ダブルス<2回戦>	Gentlemen's Doubles 2nd Round	③	⑫	⑬	⑭	⑮	⑱	⑲	⑳
15:00	女子ダブルス<1回戦>	Ladies' Doubles 1st Round	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
16:00	男子シングルス<1回戦>	Gentlemen's Singles 1st Round	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
17:00	女子ダブルス<2回戦>	Ladies' Doubles 2nd Round	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
18:00	男子シングルス<2回戦>	Gentlemen's Singles 2nd Round	⑩	⑪	⑭	⑮	⑱	⑲	⑳	㉓
19:00	男子シングルス<2回戦>	Gentlemen's Singles 2nd Round	⑨	⑫	⑬	⑯	⑰	⑳	㉑	㉒

1・23

ⓂFriday

タイム Time	試合 Game	コート Court No.	1	2	3	4	5	6	7	8
13:00	男子ダブルス<3回戦>	Gentlemen's Doubles 3rd Round	⑰	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖
14:00	女子シングルス<3回戦>	Ladies' Singles 3rd Round	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜
15:00	男子シングルス<3回戦>	Gentlemen's Singles 3rd Round	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜
16:00	女子ダブルス<3回戦>	Ladies' Doubles 3rd Round	⑰		⑱			⑲		㉒
17:00	男子ダブルス<4回戦>	Gentlemen's Doubles 4th Round		⑳		㉒	㉓		㉕	
18:00	女子シングルス<4回戦>	Ladies' Singles 4th Round	㉕		㉗			㉙		㉛
19:00	男子シングルス<4回戦>	Gentlemen's Singles 4th Round		㉕		㉗	㉘		㉚	

1・24

ⓂSaturday

タイム Time	試合 Game	コート Court No.	1	2
15:00	女子ダブルス<準決勝>	Ladies' Doubles Semi Final	㉑	㉒
16:00	男子シングルス<準決勝>	Gentlemen's Singles Semi Final	㉗	㉘
17:00	混合ダブルス<準決勝>	Mixed Doubles Semi Final	㉑	㉒
18:00	女子シングルス<準決勝>	Ladies' Singles Semi Final	㉗	㉘
19:00	男子ダブルス<準決勝>	Gentlemen's Doubles Semi Final	㉑	㉒

1・25

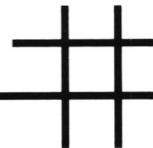
ⓂSunday

タイム Time	試合 Game	コート Court No.	1
12:00	混合ダブルス<決勝>	Mixed Doubles Final	㉓
13:00	女子シングルス<決勝>	Ladies' Singles Final	㉙
14:00	男子ダブルス<決勝>	Gentlemen's Doubles Final	㉕
15:00	女子ダブルス<決勝>	Ladies' Doubles Final	㉑
16:00	男子シングルス<決勝>	Gentlemen's Singles Final	㉗

- 男子シングルス
Gentlemen's Singles
- 男子ダブルス
Gentlemen's Doubles
- 女子シングルス
Ladies' Singles
- 女子ダブルス
Ladies' Doubles
- 混合ダブルス
Mixed Doubles

1/21の14:00は予選
①②③…=試合番号 Game No.
時間及び種目については変更となる場合があります。
Some minor changes of the above schedule, may be obliged.

COMPETITORS



出場選手

Gentlemen 男子

AUSTRALIA	オーストラリア
Sze Yu	施 羽
CANADA	カナダ
Mike Butler	マイク・バトラー
Mike Bitten	マイク・ビットン
Mike DeBelle	マイク・デベル
CHINA	中国
Zhao Jianhua	趙劍華
Xiong Guobao	熊国宝
Fu Qiang	付 強
Ding Qiqing	丁其慶
Chen Kang	陳 康
He Xiangyang	賀向陽
Tang Hui	唐 輝
Wang Pengren	王朋仁
Jiang Guoliang	蔣國良
CHINESE TAIPEI	台北
Chang Wen Sung	張文松
Chen Nine Bian	陳能彪
Chung Chia Chen	鍾佳珍
Ko Hsin Ming	葛新銘
Liao Wei Chien	廖偉喆
Yang Shyh Jeng	楊仕政
Lee Ren luan	李仁淵
Lin Jia Wai	林佳威
Wang Shi Lon	王旭隆
DENMARK	デンマーク
Morten Frost	モルテン・フロスト
Michael Kjeldsen	マイケル・ケルドセン
Poul-Erik Hoyer-Larsen	ポール・エリック・ホイヤーラーセン
Torben Carlsen	トルベン・カールセン
Ib Frederiksen	イップ・フレデリクセン
Jens Peter Nierhoff	ジェン・ピーター・ニアホフ
Jan Paulsen	ジャン・ポールセン
Steen Fladberg	スティーン・フラドベルグ
Mark Christiansen	マーク・クリスチャンセン
ENGLAND	英国
Steve Baddeley	スティーブ・バドレー
Nick Yates	ニック・イエーツ
Darren Hall	ダーレン・ホール
Glen Milton	グレン・ミルトン
Andy Goode	アンディー・グーディー
HONG KONG	香港
Chan Chi Choi	陳智才
Yeung Yik Kei	楊奕琦
Chui Chow Lan	チュー・チャー・ラン
Wong Man Hing	黄文興
INDIA	インド
Prakash Padukone	プラカシュ・パドクーン
INDONESIA	インドネシア
Liem Swie King	リム・スイ・キン
Eddy Hartono	エディー・ハルトノ
Hadibowo	ハディボ
Icuk Sugiarto	イチック・スギアルト
Lius Pongoh	リュース・ボン
Bobby Ertanto	ボビー・エルタント
Hafid Yusuf	ハフィッド・ユスフ

Eddy Ismanto	エディー・イスマント
Joko M	M. ジョコ
Uwin	ユウイン
Serian Wiyatno	セリヤン・ウィヤント
Rudy Heriyanto	ルディー・ヘリヤント
KOREA	韓国
Park Joo Bong	朴柱奉
Park Sung Bae	朴成培
Lee Deuk Choon	李得春
Kwak Chan Ho	郭謙浩
Sohn Chin Hwan	孫振煥
MALAYSIA	マレーシア
Misbun Sidek	ミスブン・シデク
Razif Sidek	ラジフ・シデク
Jalani Sidek	ジャラニ・シデク
Foo Kok Keong	フー・コック・キョン
NEW ZEALAND	ニュージーランド
Grame Robson	グレアム・ロブソン
SCOTLAND	スコットランド
Billy Gilliland	ビリー・ギリランド
SWEDEN	スウェーデン
Paer-Gunner Joensson	パー・グナー・ジョエンソン
Jan-Eric Antonsson	ジャン・エリック・アントンソン
Stefan Karlsson	ステファン・カールソン
SINGAPORE	シンガポール
Lau Wing Cheok	ロー・ウィン・チョク
Hamid Khan	ハミッド・カーン
THAILAND	タイ
Sompol Kukasemkij	ソンポル・クカセマイ
Sakrapee Thongsari	サクラピー・トンサリー
Sawai Chanseorasree	サワイ・チャンセオラスミー
U.S.A.	アメリカ
Chris Jogis	クリス・ジョギス
Guy Chadwick	グイ・チャドウィック
JAPAN	日本
Shinji Matsuura	松浦進二
Shuji Matsuno	松野修二
Hiroyuki Hasegawa	長谷川博幸
Hiroshi Nishiyama	西山博司
Tetsuaki Inoue	井上哲章
Shoukichi Miyamori	宮森庄吉
Kouji Honda	本田浩二
Kiyonori Kogai	小飼清統
Kyoji Kusi	工土恭司
Koji Gondoh	権藤浩二
Yasuaki Tsujita	辻田泰昌
Tetsuya Katagiri	片桐哲也
Katsumi Namaizawa	生井沢勝美
Osamu Kikuchi	菊池 修
Kazuhiko Hamakita	浜北和彦
Eishi Kifune	木船栄士
Hiroki Etoh	江藤裕樹
Takao Hayato	早戸敬雄
Naotsugu Tanida	谷田尚嗣
Akio Tomita	富田章夫
Yutaka Suzuki	鈴木 裕
Kazuo Morishita	森下一夫
Yuichi Tando	丹藤勇一
Tatsuya Yanagiya	柳谷辰哉
Masami Osanae	長内征美
Fumihiko Machida	町田文彦
Yukihiro Miyamoto	宮本幸弘

Ladies 女子

CANADA	カナダ
Denyse Julien	デニス・ジュリアン
Johanne Falardeau	ジョアンナ・ファラデュ
Suneeta Khare	スニータ・カーレ
CHINA	中国
Li Lingwei	李玲蔚
Qian Ping	銭 萍
Sun Xiaoping	孫小青
Shang Fumei	尚福梅
Lin Ying	林 瑛
Guan Weizhen	関渭貞
Shi Fangjing	史方静
Nong Qunhua	農群華
CHINESE TAIPEI	台北
Lee Chien Mei	李健美
Feng Mei Ying	馮美英
DENMARK	デンマーク
Kirsten Larsen	キルステン・ラーセン
Pernille Nedergaard	パニール・ネダーガード
ENGLAND	英国
Helen Troke	ヘレン・トローク
Fiona Elliott	フィオナ・エリオット
Sara Halsall	サラ・ハラソール
Gillian Clark	ギリアン・クラーク
Gillian Gowers	ギリアン・ゴワーズ
NETHERLANDS	オランダ
Eline Coene	エリーヌ・コーネ
Erica Van Dijk	エリカ フォン ディック
HONG KONG	香港
Amy Chan	陳念慈
Tong Chun Mui	唐春玫
Wong Har Ping	王夏萍
Poon Wai Na	潘慧嫻
INDONESIA	インドネシア
Rosiana Tendean	ロジアナ・テンディーン
Susi Susanti	スージー・スサンティ
Elizabeth Latief	エリザベス・ラティフ
Liliek Sudarwati	リリック・サダルワティ
Verawaty Fajrin	ベラワティ・ファジリン
Yanti Kusumati	ヤンティ・クスマティ
KOREA	韓国
Hwang Hye Young	黄惠英
Chung Myung Hee	鄭明熙
Lee Myung Hee	李明熙
Cho Young Suk	張英淑
Kim Ho Ja	金好子
Lee Young Suk	李英淑
SWEDEN	スウェーデン
Christine Magnusson	クリスチーナ・マグヌソン
Maria Bengtsson	マリア・ベントソン
THAILAND	タイ
Darunee Lertvoralak	ダルーニー・レルトボララック
JAPAN	日本
Sumiko Kitada	北田スミ子
Kimiko Jinnai	陣内貴美子
Kumiko Kitamoto	北本久美子
Yoko Koizumi	小泉陽子
Michiyo Nishimura	西村美千代
Mieko Hirayama	平山美恵子
Kazuko Takamine	高峯和子
Mika Uemura	上村美香
Aiko Miyamura	宮村愛子
Takako Shinki	新木貴子
Atsuko Tokuda	徳田敦子
Yoshiko Tago	田児よし子
Hiromi Tsukioka	月岡広美
Mitsuko Nogami	野上満子
Kazue Hoshi	星 和枝
Marie Harada	原田真理恵
Hisako Takamine	高峯尚子
Mayumi Hirai	平井真由美
Yuuko Koike	小池由扶子
Shino Tajima	田島志乃
Michiyo Tashiro	田代美智世
Ritsuko Watanabe	渡辺律子
Hiroki Moriyama	森山弘美
Haruko Yachi	谷地春子
Kiyomi Aoki	青木きよみ

PRIZE 賞金

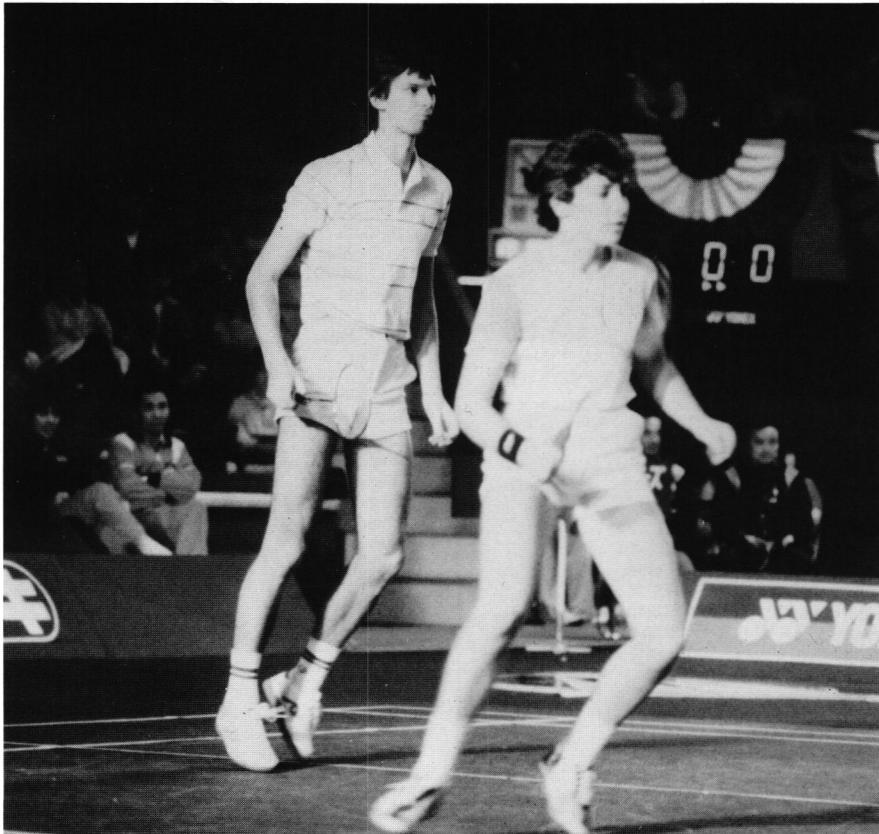
Total Prize	賞金総額	\$80,000
GENTLEMEN'S SINGLES	男子シングルス	
Winner	優勝	\$5,200
Runner-up	準優勝	\$3,200
Semi Finalist	3 ~ 4 位	\$2,000
5 ~ 8	5 ~ 8 位	\$1,000
9 ~ 16	9 ~ 16 位	\$400
LADIES' SINGLES	女子シングルス	
Winner	優勝	\$4,000
Runner-up	準優勝	\$2,800
Semi Finalist	3 ~ 4 位	\$1,600
5 ~ 8	5 ~ 8 位	\$800

GENTLEMEN'S DOUBLES	男子ダブルス(ペア)	
Winner	優勝	\$5,600
Runner-up	準優勝	\$4,000
Semi Finalist	3 ~ 4 位	\$2,400
5 ~ 8	5 ~ 8 位	\$1,000
LADIES' DOUBLES	女子ダブルス(ペア)	
Winner	優勝	\$4,800
Runner-up	準優勝	\$3,200
Semi Finalist	3 ~ 4 位	\$2,000
5 ~ 8	5 ~ 8 位	\$1,000
MIXED DOUBLES	混合ダブルス(ペア)	
Winner	優勝	\$3,200
Runner-up	準優勝	\$2,400
Semi Finalist	3 ~ 4 位	\$1,600
5 ~ 8	5 ~ 8 位	\$800

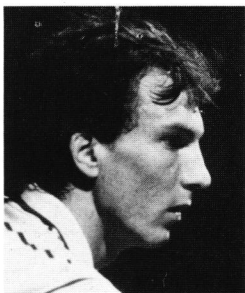
PLAYERS' GUIDE

ENGLAND イングランド

オールイングランドオープンと言えば、日本では全英として親しまれている、最も伝統と権威を誇る大会。そのバドミントンの母国ともいえるイングランドも、このところいささか沈滞気味。地元の全英でもベスト8どまり、これはという若手が出てこないのが苦しい。しかし、1899年の第1回全英がダブルス戦だけであったせいか、ダブルスには伝統的に強い。



Gentlemen 男子

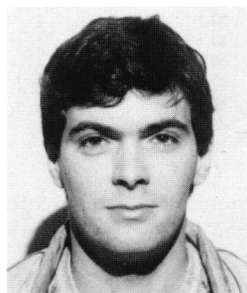


STEVE BADDELEY

スティーブ・バドレー

最年少で代表に選ばれたバドレーも今年で25歳になる。イングランドのNo.1プレーヤーとして君臨する。サウスポーからのトリッキーなプレーが特徴で、オーバーヘッドショットは威力がある。全英でも地元の期待に応えベスト8入りを果たす。

〔86年の戦績〕'86インドネシアオープン混合準優勝 '86オランダオープン単準優勝 '86英国マスターズ単ベスト4。

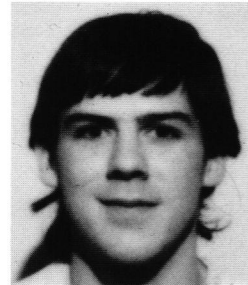


NICK YATES

ニック・イエーツ

83年には国内ランキング1位になったこともある。その後ヒザの故障に悩んだが、その実力は国際試合でも上位に入る力を維持している。プレースタイルは、粘りを身上とするオールラウンド。シングルスにしぼっている。

〔86年の戦績〕'86西ドイツオープン単ベスト4 '86中国オープン単ベスト4



DARREN HALL

ダーレン・ホール

次代のエースシングルスと期待されており、ジュニア時代にはヨーロッパチャンピオンにもなった。まだ、自分のプレースタイルはないが、粘りのプレーで相手を自分のペースに引き込む。86年の全英では2回戦でプラカシユに8-15、9-15と善戦。

〔86年の戦績〕'86スコットランドオープン単ベスト4。

ANDY GOODE

アンディー・グーディー

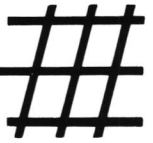
86年のジャパンオープンに続いて連続出場。ダブルスとミックスに出場したが、今年もダブルスのみにエントリー。ミックスでベスト4以上を狙う。

〔86年の戦績〕'86オランダオープン混合優勝 '86香港オープン混合準優勝。

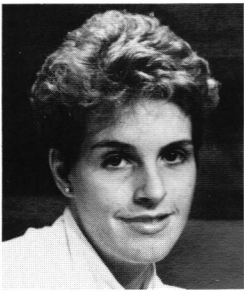
GLEN MILTON

グレン・ミルトン

ジャパンオープンには初出場。86年の全英では1回戦で日本の宮森を破り、2回戦では優勝したフロストに10-15、11-15とストレート負けしたものの、その力は侮れない。



Ladies女子



HELEN TROKE

ヘレン・トローク

デンマークのラーセンとともに、ヨーロッパの女子ではトップにランクされる。国内ランキングでは常にトップを維持、最近ではプレーに幅が出てきており、オランダオープンではダブルスに優勝。

〔86年の戦績〕'86デンマークオープン単ベスト4 '86西ドイツオープン単準優勝 '86インドネシアオープン単準優勝 '86台北オープン単準優勝 '86オランダオープン単準優勝、複優勝 '86香港オープン複ベスト4 '86インタースポーツカップ単ベスト4 '86スカンジナビアオープン複ベスト4



GILLIAN GOWERS

ギリアン・ゴワーズ

トローク、エリオットとともに期待される若手の1人。もともとダブルスを得意としており、ゲーム中にも盛んに声を出し小柄な体に似合わずファイトがある。バドミントンに取組む姿勢は真面目で将来性充分。

〔86年の戦績〕'86ジャパンオープン混合準優勝 '86デンマークオープン複優勝 '86マレーシアオープン複ベスト4 '86西ドイツオープン複ベスト4 '86インドネシアオープン複ベスト4、混合準優勝 '86オランダオープン複優勝、混合準優勝 '86中国オープン混合準優勝 '86英国マスターズ複準優勝、混合準優勝



GILLIAN CLARK

ギリアン・クラーク

ベテラン健在を昨年も見せてくれた。全英でもゴワーズとのペアでダブルスベスト8。ミックスでもテイラーとベスト16へ。今大会でもダブルスでは上位進出を狙う。

〔86年の戦績〕'86デンマークオープン複優勝、混合ベスト4 '86マレーシアオープン複ベスト4、混合準優勝 '86インドネシアオープン複ベスト4、混合優勝 '86ワールドカップ混合準優勝 '86英国マスターズ複準優勝



FIONA ELLIOTT

フィオナ・エリオット

トロークといつも一緒に練習している。その熱心さは、シングルスでも確実に力をつけている。ミックスでも全英ではベスト16に入っている。

〔86年の戦績〕'86香港オープン混合2位

SARA HALSALL

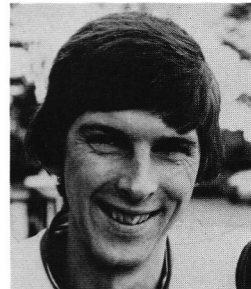
サラ・ハラソール

ダブルスで力を発揮。昨年に続いて今大会にエントリー、今年こそ本戦入りを狙っている。86年全英ではダブルスでベックマンとのペアでベスト8入り。

〔86年の戦績〕'86全英選手権複ベスト8

SCOTLAND
スコットランド

Gentlemen男子

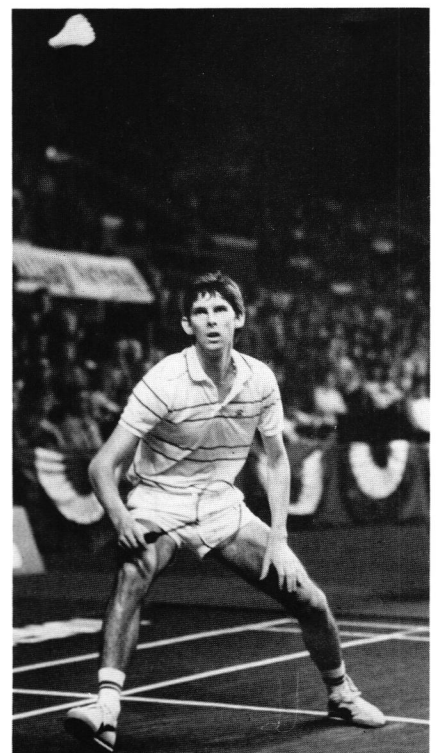


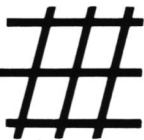
BILLY GILLILAND

ビリー・ギリランド

ダブルスの名手と言われ、特にミックスでは力を発揮。85年の全英ではN・ベリーとのペアで優勝したが、86年はベスト8にとどまった。しかし、今年もジャパンオープンの2連覇を狙っている。

〔86年の戦績〕'86台北オープン混合優勝 '86オランダオープン複準優勝 '86香港オープン混合優勝 '86英国マスターズ混合優勝 '86ジャパンオープン混合優勝

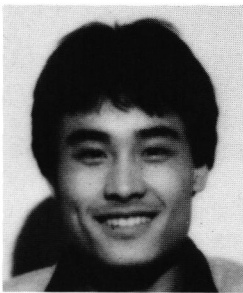




AUSTRALIA オーストラリア

85年から86年にかけて、世界のバドミントン界にオーストラリアという国名を印象づけたのは、スィー・ユーが活躍したため。まだバドミントンはそれほど盛んではないが、これを契機に強い選手が後に続く可能性もある。

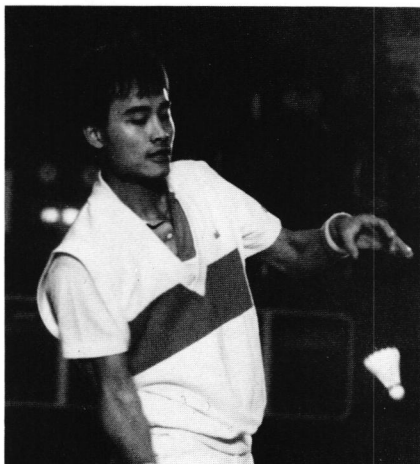
Gentlemen男子



SZE YU
施 羽

ラケット片手のシンデレラボーイ、といったイメージのスィー・ユー。元中国ナショナルチームを父に、香港からオーストラリアへ移住。ジャパンオープンには香港時代から参加している。ここ1、2年ですっかりトッププレイヤーの仲間入り、これからどこまで伸びるか楽しみ。

〔86年の戦績〕'86デンマークオープン単ベスト4 '86インドネシアオープン単準優勝 '86台北オープン単優勝 '86インタースポーツカップ単準優勝 '86英国マスターズ単準優勝



SWEDENスウェーデン

世界的なプレイヤーであるキールストロームが昨年末に引退。国際的に通用するプレイヤーがカールセン1人となってしまった。若手の台頭も期待されたほど伸びず、新旧交替がスムーズに行っていない。

Gentlemen男子



STEFAN KARLSSON
ステファン・カールソン

ダブルスのベテランとして数々の国際大会で上位入賞を果たしている。キールストロームが引退して、彼1人となった感もあるスウェーデンのバドミントン界。若手が伸びるまでまだ頑張ってもらいたい。

〔86年の戦績〕'86全英選手権混合ベスト4 '86西ドイツオープン複ベスト4 '86ワールドカップ混合準優勝 '86香港オープン複ベスト4。

PAER-GUNNER JOENSSON

パー・グナー・ジョエンソン

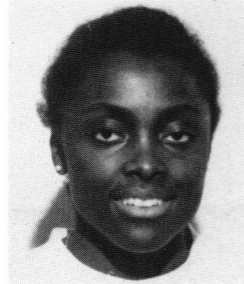
86年のトマス杯代表としてアントソンとのペアで第2ダブルスで出場した。

JAN-ERIC ANTONSSON

ジャン・エリック・アントンソン

昨年のトマス杯ではシングルスとダブルスに代表として出場。

Ladies女子



CHRISTINE MAGNUSSON
クリスチーナ・マグヌソン

ジャパンオープンに毎年来ており、日本のファンにもすっかりお馴染み。今年で22歳になりライセンスプレイヤーとしてストックホルムに1人住み。ベントソンとのペアで国際大会でも上位に、英マスターズでは優勝も。

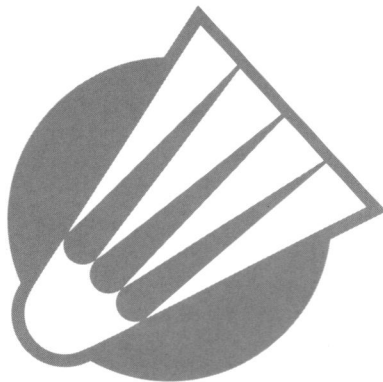
〔86年の戦績〕'86ジャパンオープン混合ベスト4 '86デンマークオープン複ベスト4 '86西ドイツオープン混合ベスト4、複ベスト4 '86ワールドカップ混合ベスト4 '86英国マスターズ複優勝



MARIA BENGTSOON
マリア・ベントソン

マグヌソンとのペアで世界を駆けめぐるプレイヤー。昨年のジャパンオープンのダブルスでは初戦敗退。今年はその汚名を逸回したと闘志を燃やしている。

〔86年の戦績〕'86デンマークオープン複ベスト4 '86全英選手権混合ベスト4 '86英国マスターズ複優勝





株式会社 明光商会



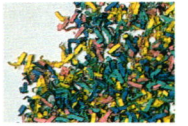
選定 通商産業省 '85グッドデザイン部門別大賞受賞
「しゅれっ太くん」が、通産省選定の権威ある賞、
グッドデザイン部門別大賞受賞の栄冠に輝きました。
デザイン的美しさを評価し、機能性や安全性も十分に評価されました。
サービスの点からも厳正な審査がなされ、最高の評価が与えられたものです。

「みんなの」から
「私の」へ、変身。

机の横にただで、もう「会社の」じゃなくて、「私の」。社外秘の機
密書類からボツをくらった企画書まで、みんな処理してくれるから
手放せない。「しゅれっ太くん」は1人1台の気軽なOAです。役員室
や秘書室、部長さんのデスクサイドに、ぜひ1台。また、法律事務所
やデザイン事務所などの少人数オフィスでお役にください。

「しゅれっ太くん」の新しい魅力

- どんなオフィスにもマッチするシンプルなデザイン
- 小型、軽量で場所をとらず、好きな場所に移動可能
- ミリカットで「しゅれっ太くん」内の屑収容能力も抜群
- 屑飛散防止装置付
- ゴミ捨ても袋ごとボイ/で簡単手間なし
- 操作も簡単、絵文字表示付パネル
- 万一を考えた3重安全装置装備



こんなに小さくなりました。
2%×16%

MS シュレッダー ¥99,800

1220MW
しゅれっ太くん
MS. SHREDDER

新登場



この製品に関するお問い合わせ、資料請求は 〒102東京都千代田区五番町1-1 TEL262-1611



スノーファンタジー
ボクと飛ぼうよSFの世界



スキーライフもリゾートライフも
最高のコンディション。
言葉にならない楽しい感嘆符の連続です。

楽しい、うれしい、おいしい。指おり数えて、7つの魅力。

1. 参加者全員にBOYA製リュック“ザックザック”をプレゼント
2. コーヒー、ジュース、グラスワインなど、かわいたノドにドリンクサービス
3. おみやげ、味情報など楽しいニュースが満載。札幌市内ガイドブック「ぶらぶら進呈」
4. 思いっきりスキーライフ。4人で1枚、ゴンドラとリフトの1日フリー券プレゼント
5. スキー焼けの笑顔がひろがる。丸太小屋のアトムログハウスは憩いのスポット
6. とびっきりの思い出を持ち帰ろう。8%ビデオ半日無料レンタル
7. 気軽にレーサー気分が味わえる。札幌国際のタイムチャレンジャーマシン



BOYA製リュック“ザックザック”プレゼント



「アトム」や「L」の連続です。
スノーファンタジー
冬子のSF物語。

デラックス

サっぽロフリープラン 3DAY

出発日 = 12/21~12/29・1/4~2/3・
2/12~3/29の毎日

- 1日目/各地空港→千歳空港 お客様負担 ホテル(札幌)
 ↳ ティネハイランドスキー場 ↳ ホテル(札幌)
 2日目/ホテル(朝食) ↳ 札幌国際スキー場 ↳ ホテル(札幌)
 3日目/ホテル(朝食) ↳ 札幌国際スキー場 ↳ 札幌 お客様負担
 千歳空港→各地空港

旅行代金 (大人おひとり様) 東京発: 39,700円 大阪発: 55,300円 福岡発: 68,300円

うれしい魅力。よりいっそうのお手軽価格。

ニセコヒラフ・サっぽロ 4DAY デラックス

出発日 = 12/21~12/28・1/4~2/2・
2/10~3/28の毎日

- 1日目/各地空港→千歳空港 ↳ ヒラフスキー場 ↳ ホテル(ニセコ・ヒラフ)(夕食)
 2日目/ホテル(朝食) ↳ ヒラフスキー場で終日フリースキーをお楽しみください ↳ ホテル(夕食)
 3日目/ホテル(朝食) ↳ ヒラフスキー場 ↳ ホテル(札幌)
 4日目/ホテル(朝食) ↳ 札幌国際スキー場 ↳ 札幌 お客様負担 千歳空港→各地空港

旅行代金 (大人おひとり様) 東京発: 65,500円 大阪発: 78,500円 福岡発: 93,500円

*このパウダースキー北海道には添乗員は同行いたしません。
*旅行代金に含まれるもの(上記記載の交通費、宿泊費、食事代及び旅行取扱料金等
(コースに含まれない交通費等の諸費用及び個人的諸費用は含みません。))

パウダースキー 北海道



空港、ホテル、ゲレンデを結ぶ
専用シャトルバス「パウダースキー号」



パウダースキー北海道は、この他にもたくさん
のコースをご用意しております。詳しくは店頭
の係員、またはパンフレットにてご確認ください。

主催 **日本交通公社**

運輸大臣登録一般旅行業第64号
本社/〒100 東京都千代田区丸の内1-6-4

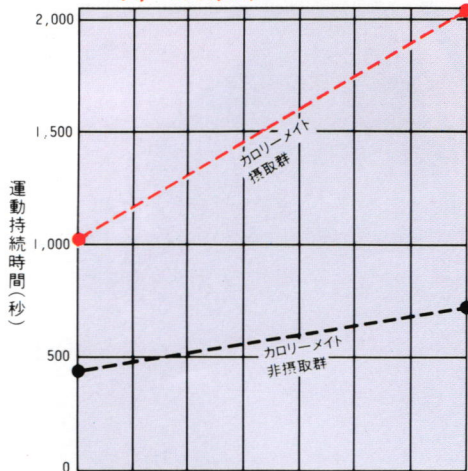
お問合わせ・お申込みは、日本交通公社各支店、交通公社トラベランド旅行サービス店、交通公社代理店または、下記の電話予約センターへ
東京 03(477)5566・横浜 045(621)5566・千葉 0472(22)3300・京都 075(223)1791・大阪 06(314)0801・
神戸 078(321)1181・福岡 092(781)0700

上記のうち、横浜・千葉・京都・神戸へのお電話は市外料金当社負担で自動転送され、東京および大阪電話予約センターが承ります。

トレーニングは食事からはじまる。



自転車エルゴメーターを使用したオールアウトパフォーマンステスト



第1回オールアウトテスト 8日間の合宿 第2回オールアウトテスト

運動部員をカロリーメイト摂取群と非摂取群の2グループに分け、8日間の合宿実験を行なった。合宿初日の運動持続時間はカロリーメイトを摂取した人の場合、しなかった人の2倍になり、8日後には3倍になっている。つまり、カロリーメイトは運動によって消費されたエネルギーをすばやく有効に補給し、よりハードなトレーニングに取り組むことを可能にしたことを示している。

カロリーメイト(缶入り)

■成分(1缶200mlあたり)

炭水化物	33.4g	ビタミン	
タンパク質	6.7g	ビタミンA	900IU
脂質	4.4g	ビタミンB ₁	0.4mg
ミネラル		ビタミンB ₂	0.6mg
カルシウム	78mg	ビタミンB ₆	1.0mg
鉄	1.3mg	ビタミンB ₁₂	3μg
カリウム	152mg	ビタミンC	25mg
ナトリウム	281mg	ビタミンD	75IU
マグネシウム	30mg	ビタミンE	20mg
リン	105mg	ナイアシン	6.5mg
クロール	310mg	葉酸	0.3mg
		パントテン酸	5mg

カロリーメイト(ブロック)

■フルーツ味・成分(4本79gあたり)

炭水化物	42.0g	ビタミン	
タンパク質	8.2g	ビタミンA	900IU
脂質	22.2g	ビタミンB ₁	0.4mg
ミネラル		ビタミンB ₂	0.6mg
カルシウム	240mg	ビタミンB ₆	1.0mg
鉄	3.6mg	ビタミンB ₁₂	1.5μg
カリウム	120mg	ビタミンC	25mg
ナトリウム	330mg	ビタミンD	75IU
マグネシウム	16mg	ビタミンE	20mg
リン	80mg	ナイアシン	6.5mg
クロール	420mg	葉酸	0.2mg
		パントテン酸	5.0mg
		リノール酸	4.0g



ブロック(チーズ味・フルーツ味)缶(コーヒー味・ミルク味)
1箱400キロカロリー・1缶200キロカロリー

バランス栄養食 **カロリーメイト**

●開缶および開封後は、なるべく早く召し上がるようお願いいたします。●高温・多湿および直射日光のあたる場所には置かないようご注意ください。

ファクス トリーク

人は言葉で、文字で、絵で話す動物です。



NTTFAX-3100F

SUPER 選んでうれしい12機種。

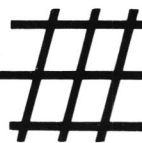
FAX SELECTION



ミニファクス NTTFAX-200 NTTFAX-210T NTTFAX-3100F NTTFAX-300T NTTFAX-300TM NTTFAX-310T NTTFAX-320T NTTFAX-500T NTTFAX-510T NTTFAX-520M NTTFAX-530TM

PLAYERS' GUIDE EUROPE AMERICA ZONE

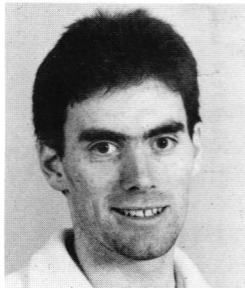
選手紹介 欧米ゾーン



CANADA カナダ

アメリカ大陸ではバドミントンが盛んな唯一の国といってもよい。ジャパンオープンにも毎回選手を送ってきており、女子は86年のユーバー杯にも出場している。世界的なレベルではまだまだだが、女子ではジュリアンがダブルスで国際大会でも上位の力をつけている。今年は昨年よりも選手をしぼって派遣してきている。

Gentlemen 男子

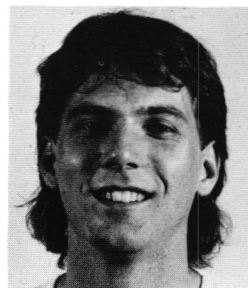


MIKE BUTLER

マイク・バター

カナダを代表する選手。昨年のジャパンオープンではシングルス1回戦で松浦を破っており、今年は2回戦突破が目標。

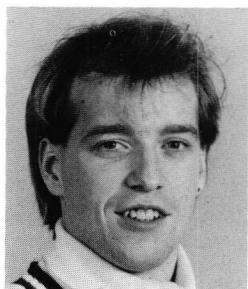
〔86年の戦績〕'86 U S オープン単準優勝、複ベスト4、混合優勝



MIKE BITTEN

マイク・ビットン

昨年に続き出場。デベレとのペアでダブルスに出場。

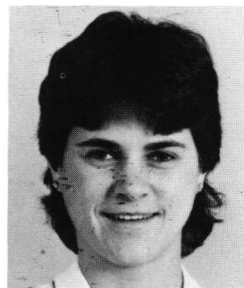


MIKE DEBELLE

マイク・デベル

ダブルスで今年は上位を狙う。昨大会は2回戦で準優勝のエルトアント/ヘリヤントのペアに負けたが、組み合わせ次第だ。

Ladies 女子

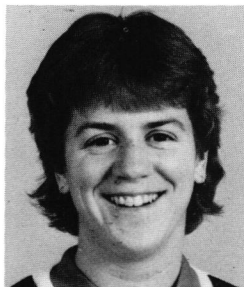


DENYSE JULIEN

デニス・ジュリアン

86年ユーバー杯代表、第2シングルスとして対インドネシア戦ではラティブから1ゲーム取る健闘。

〔86年の戦績〕'86 U S オープン単優勝、複優勝



JOHANNE FALARDEAU

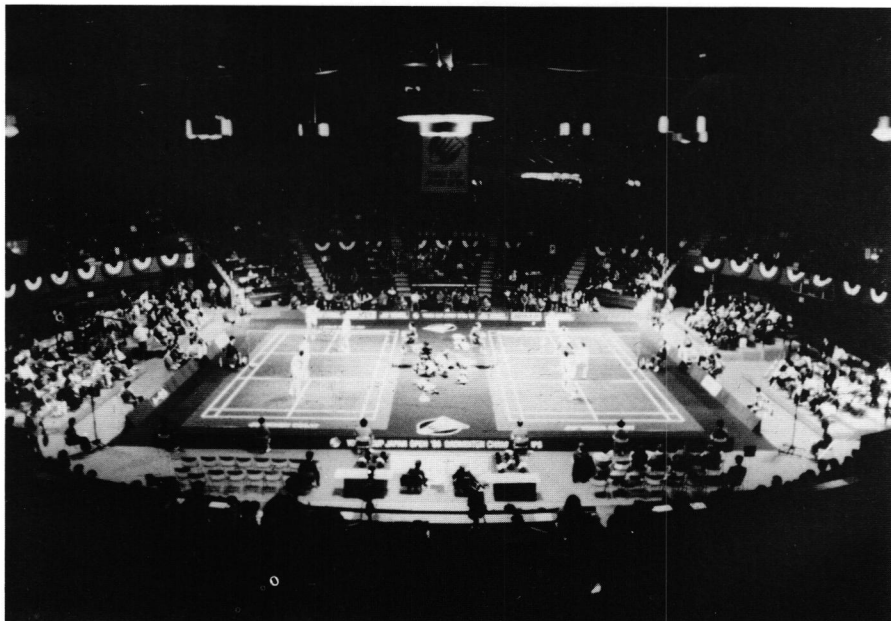
ジョアンナ・ファラデュ

ジュリアンと同じ86年ユーバー杯代表。ダブルスを得意としており、全英ではジュリアンとのペアでベスト8入り。

〔86年の戦績〕'86 U S オープン単ベスト8、複優勝、混合優勝

SUNEETA KHARE

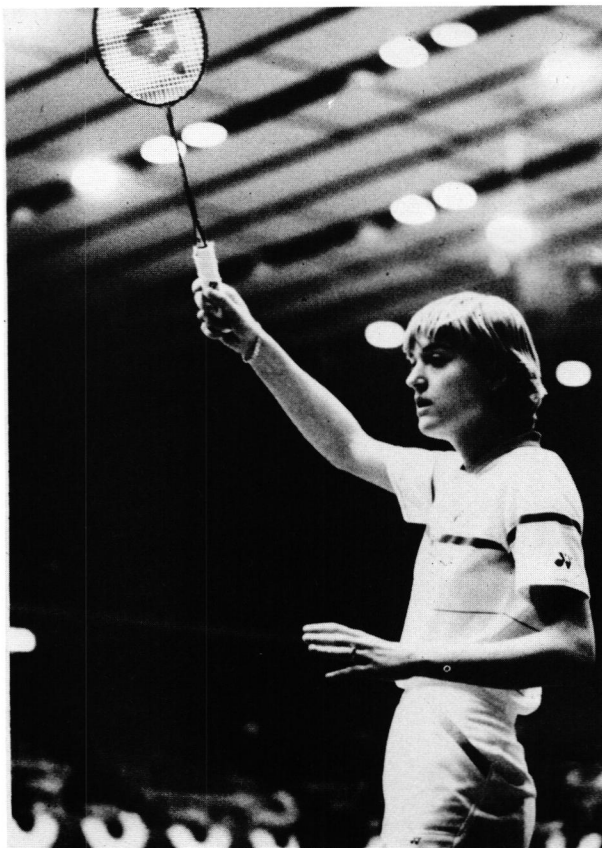
スニータ・カーレ



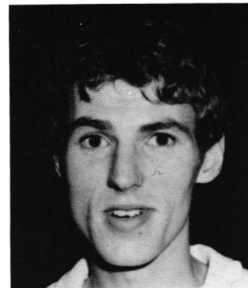
PLAYER'S GUIDE

DENMARK デンマーク

男子のモルテン・フロスト、女子のキルステン・ラーセンとトップクラスの選手を生み出したデンマークは、ヨーロッパを代表するバドミントン強国。男子は層も厚く、トマス杯ではマレーシアに敗れ4位となったが、アジア勢のベスト4独占を突き崩した。今大会にも男子の若手も送り込み、経験を積ませ次代の選手育成を心かけている。



Gentlemen 男子

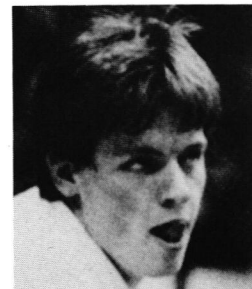


MORTEN FROST

モルテン・フロスト

ここ2～3年は常にポイントランキング1位をキープ、第1人者の地位を維持している。19歳で国内チャンピオンになって以来、数々のタイトルを獲得しているが、86年の全英では2年ぶり3度目の優勝を遂げている。オーソドックスなプレーは安定しており波は少ない。今大会でも優勝候補の最右翼。

〔86年の戦績〕'86デンマークオープン単優勝 '86全英選手権単優勝 '86西ドイツオープン単優勝 '86ワールドカップ単準優勝 '86英国マスターズ単優勝 '86スカンジナビアオープン単優勝

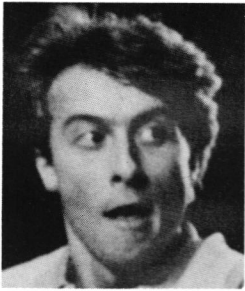
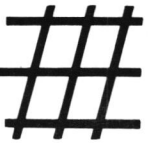


IB FREDERIKSEN

イップ・フレデリクセン

フロストに次ぐNo.2の地位を確保、ここ1年の成長は著しい。プレーそのものに派手さはないが、常に自分の力をフルに発揮できるのが強味。トマス杯では第2シングルスとして活躍した。

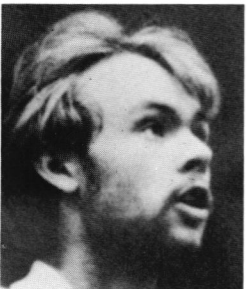
〔86年の成績〕'86ジャパンオープン単準優勝 '86デンマークオープン単ベスト4 '86オランダオープン単優勝

**MICHAEL KJELDEN**

マイケル・ケルドセン

86年はシングルスでも大活躍。デンマークオープンではフロストに敗れはしたが準優勝。もともとダブルスには強かった選手だが、サウスポーから相手の意表を突くショットは、シングルスでも発揮されている。

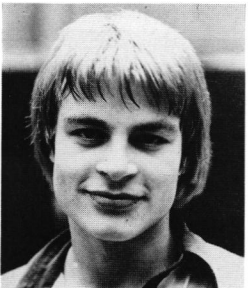
〔86年の戦績〕'86デンマークオープン単準優勝、複ベスト4 '86西ドイツオープン単準優勝 '86台北オープン複ベスト4

**TORBEN CARLSEN**

トルベン・カールセン

次代の期待される若手グループの1人。ジャパンオープンには2年連続出場、今年は昨年を上回るベスト4入りを狙っている。

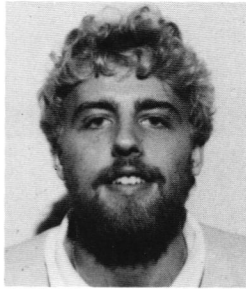
〔86年の戦績〕'86西ドイツオープン単ベスト4

**STEEN FLADBERG**

スティーン・フラドベルグ

ダブルスプレーヤーで、数々の国際大会で上位入賞を果たしている。昨年のジャパンオープン、全英でもベスト4に入っており、今大会では相棒のヘレディーがエントリーしていないので誰と組むかも興味ある。

〔86年の戦績〕'86ジャパンオープン複ベスト4 '86マレーシアオープン複ベスト4、混合準優勝 '86全英選手権複ベスト4

**JENS PETER NIERHOFF**

ジェン・ピーター・ニアホフ

ジャパンオープンでは大柄でヒゲの選手としてお馴染み。まだ老け込む年ではないので調子さえ戻れば上位にも。

〔86年の戦績〕'86スコットランドオープン単ベスト4

MARK CHRISTIANSEN

マーク・クリスチャンセン

昨年は大きな大会での活躍はなかったが、85年には全英のダブルスで準優勝したこともあり、今大会でもダブルスでの上位入賞が期待される。

〔86年の戦績〕'86デンマークオープン複ベスト4、混合ベスト4 '86台北オープン複ベスト4 '86西ドイツオープン複ベスト4

POUL-ERIK HOYER-LARSEN

ポールエリック・ホイヤーラーセン

昨年後半から国際試合で活躍。トマス杯でも3位決定戦の第3シングルスで出場している。

〔86年の戦績〕'86スコットランドオープン単準優勝 '86インタースポーツカップ単優勝

JAN PAULSEN

ジャン・ポールセン

Ladies女子

**KIRSTEH LARSEN**

キルステン・ラーセン

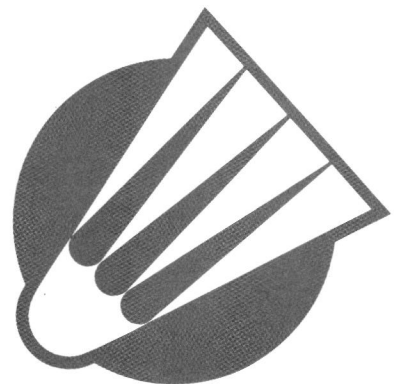
女子バドミントンでは中国、韓国勢の強さが目立つが、ヨーロッパ勢で唯一人それに対抗できる選手と言える。長身からのパワーあるスマッシュの威力は十分。

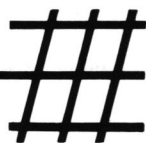
〔86年の戦績〕'86ジャパンオープン単ベスト4 '86ワールドカップ単ベスト4 '86台北オープン単優勝 '86インタースポーツカップ単準優勝 '86香港オープン単ベスト4

PERNILLE NEDERGAARD

ピニール・ネダーガード

〔86年の戦績〕'86デンマークオープン単準優勝





NETHERLAND オランダ

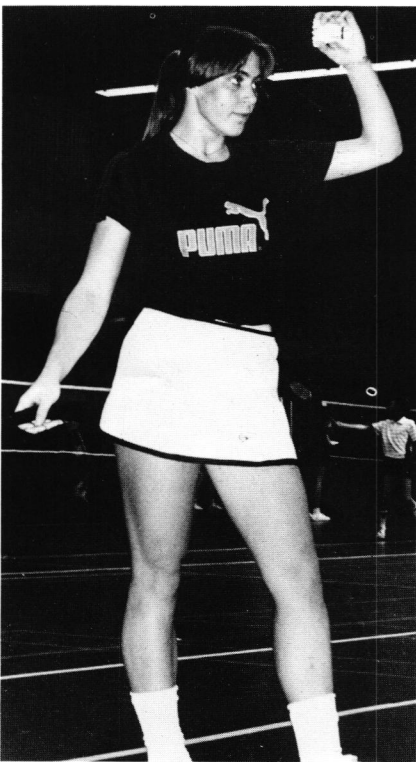
Ladies女子

ERICA VAN DIJCK

エリカ フォン ディック

昨年のジャパンオープンで日本に初登場。シングルス1回戦を突破すると2回戦で中国の鄭昱鯉と対戦。負けはしたものの第2ゲームを11-8で取るなど、力はある。

〔86年の戦績〕'86西ドイツオープン混合ベスト4 '86デンマークオープン混合ベスト4 '86台北オープン混合準優勝 '86オランダオープン複準優勝



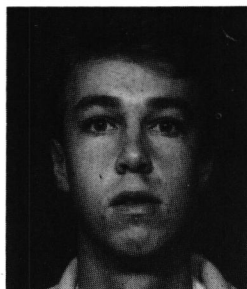
ELINE COENE

エリーヌ・コーネ

〔86年の戦績〕'86インドネシアオープン単ベスト4 '86オランダオープン複準優勝

U.S.A 米国

Gentlemen男子



CHRIS JOGIS

クリスト・ジョギス

3年連続してジャパンオープンに出場。オリンピック正式種目に決定し、強化に乗り出した米国の先兵役か。昨年は予選の1回戦で日本の宮森に敗退したが、今年は何とか本選入りを狙っている。

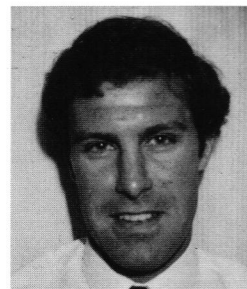
〔86年の戦績〕'86 U.S. オープン単ベスト4

GUY CHADWICK

ガイ・チャドウィック

NEW ZEALAND ニュージーランド

Gentlemen男子

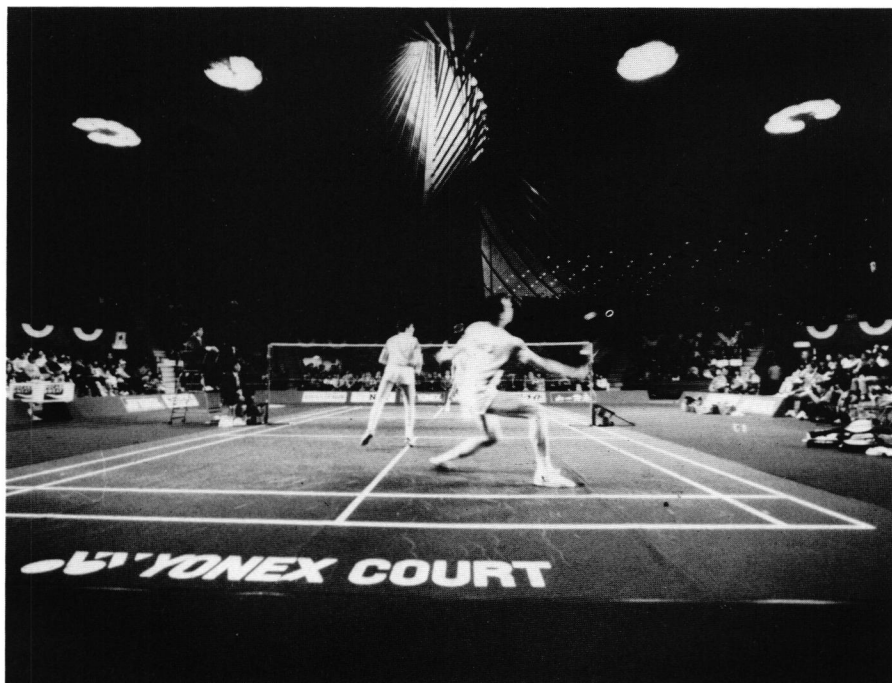


GRAMME ROBSON

グレーム・ロブソン

昨年のジャパンオープンでは予選を勝ち抜き本選入り。2回戦から登場したが、西山に破れた。しかし、第1ゲームセッティングから18-14と取るなど、その力は侮れない。

〔86年の戦績〕'86シルバーボール&ニュージーランド国際大会複ベスト4





日本軽金属
生活文化事業部

〒108 東京都港区三田3-13-12 ☎03(456)9555



手づくりパーティー。 つくって、つたえて、できがハル。

できごころは、遠赤外線効果を利用したリカーメイカー。波長の長い熱線が、野菜や果物の奥まで浸透します。この加熱方式で時間と手間のかかる発酵・浸水を短時間でこなす、できごころは、クッキングを能率的にし、パーティーの準備などにはうってつけ。バラエティに豊かな新しいメニューづくりに欠かせない道具です。



風味をつかって、**香草ビネガー**

チーズもやさしい、**ホームメイド**ときのブームは、ワインパーティ。できごころでつくる手づくりチーズを添えれば、さらに盛りあがる、ホームメイド気分。

フランクフルトにおいしい**ザワークラウト**

フレッシュづくりは、**ヨーグルトづくり**プレーンのまま、またはクッキングに。味の広がるヨーグルト。できごころでつくる、ヘルシーパーティはいかが。

これもワイン？ **マラビーリャ** オレンジとリンゴの実と皮、チェリー、プラム、お砂糖を、ワインといっしょにできごころ。味と香りのマラビーリャ(=おいしい)が、うんイケる。

ジンジンさせて、**ジンライム** ジンの強い味を消し、ライムをさわやかにするできごころ。氷や炭酸で割ると、女性もグレイのカクテルです。

おつまみピックアップ、**ピクルス** パーティのテーブルにちょっと添えたいピクルス。できごころなら、短時間で手づくりおつまみできあがり。

ここが違う。 だんぜん違う。

BUILT-IN T-JOINT

- ① T型ジョイント
- ② カーボン多重積層構造

BUILT-IN T-JOINT (内蔵 T型ジョイント)
PAT. No./アメリカ: 4575084
ベルギー: 900154 南アフリカ: 84/5176
特許・実用新案申請中/日本、イギリス、インドネシア
他世界12ヶ国

またここに、世界特許T型ジョイントを内蔵し、
なかからハイパワーを引き出します。凄いことはいつもヨネックスから。

いままた、世界のトッププレイヤーから熱い注目を集めているラケットは、これ。というのも、ここに秘密があるから、大きな違いになるのです。それは、ヨネックス独自のT型ジョイント内蔵のメカニズム。この技術がラケットのトルクをかってないほど最小限に抑さえ、ラケット面を安定させ、そのうえスイートスポットをぐんと広げてくれました。ちなみに、他のジョイントレスに比べると、CAB-20はなんと38%、CAB-18は25%、CAB-16は12%もフレームのトルク(ねじれ)を押えてあります。つまり、この違いが他に類を

見ないほどの強烈なスウィングパワーと、安定したコントロール性を生みだしてくれるというわけ。そのうえCAB-20は100%高弾性カーボンを使用、またCAB-18は高弾性カーボンとグラスファイバーを採用。そしてCAB-16には高強度カーボンにグラスファイバーを活用。いずれも注目の素材をフルに活かした設計です。数あるジョイントレスラケットのなかで、選べるのは、まさにヨネックス。

Carbonex 20

ALL CARBON GRAPHITE RACKET

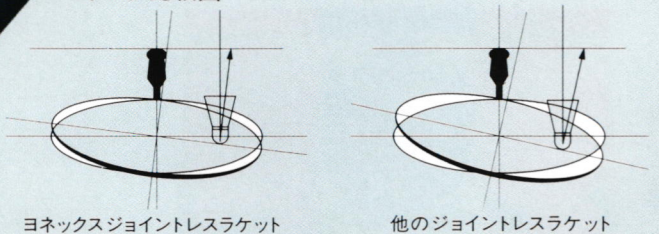
Carbonex 20

ALL CARBON GRAPHITE RACKET

ALL CARBON GRAPHITE RACKET



●トルク比較図



ヨネックスジョイントレスラケット

他のジョイントレスラケット

CAB-20 カーボネックス20 フレーム・ケース付 ¥16,000
色/マリンブルー・セビア 100%高弾性カーボン(高密度設計)

CAB-18 カーボネックス18 フレーム・ケース付 ¥13,000
色/シルバー・ゴールド 高弾性カーボン+グラスファイバー

CAB-16 カーボネックス16 フレーム・ケース付 ¥11,000
色/ブルー・レッド 高強度カーボン+グラスファイバー

ヨネックス株式会社
東京/東京都文京区湯島3-23-13 TEL.03-836-1221代
大阪/大阪府大阪市天王寺区小橋町8-3 TEL.06-768-7261代
名古屋/名古屋市中区栄1-18-1 TEL.052-203-8701代



健康科学

ヤクルト



ヤクルトスワローズ・荒木大輔

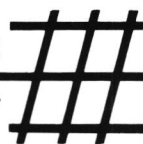
いっ気にかからだへストレート!

のむヨーグルト ジョア

手ごたえがあります、ジョア。消化吸収されやすいタンパク質、カルシウム、ビタミン…そして、生きて腸に届く乳酸桿菌。快適バランスで、からだがウキウキはずんできます。さあストローでどうぞ!

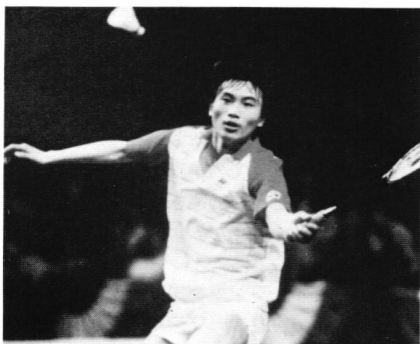
株式会社 ヤクルト本社
東京都港区東新橋1-1-19 〒105 ☎03(574)8960



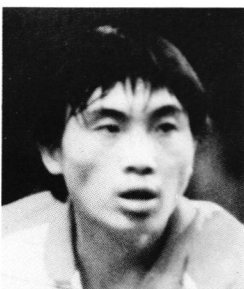
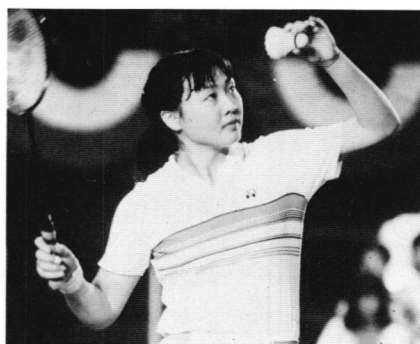


CHINA 中国

昨年のトマス杯、ユーバー杯に同時優勝して、男女ともに実力No.1の座についた中国。トップレベルの選手は相変わらず、出れば優勝という強さを発揮しているが、さらに続く選手という点では昔ほどの層の厚さが感じられなくなった。今大会でも国際的に通用する選手の他に、男女とも若手を数多く送り込んできた。次代を担う選手の試金石となろうか。



Gentlemen 男子

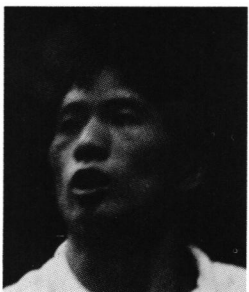


ZHAO JIANHUA

趙 劍 華

85年ジャパンオープンの勝者になったのは19歳の時。長身を利した左腕のスマッシュは威力十分で、韓健の後を継ぐエースの座を楊陽と争う。今大会でも優勝候補の一番手に挙げられている。

〔86年の戦績〕'86マレーシアオープン単優勝 '86第10回アジア大会単優勝 '86ワールドカップ単ベスト4



XIONG GUOBAO

熊 国 宝

昨年に続き出場。2回戦でフレドリクセンに負けただけに今年はもっと上を狙っている。トマス杯決勝では第3シングルスとしてリム・トイ・キンを破っており力をつけている。

〔86年の戦績〕'86英国マスターズ単ベスト4

FU QIANG

付 強

CHEN KANG

陳 康

DING QIQING

丁 其 慶

HE XIANGYANG

賀 向 陽

TANG HUI

唐 輝

WANG PENGREN

王 明 仁

JIANG GUOLIANG

蔣 国 良

Ladies 女子



LI LINGWEI

李 玲 蔚

愛らしい顔で日本にも彼女のファンは多い。韓愛萍とはライバルで常に中国トップシングルの座を争う。今大会は韓は参加せず王座を守る期待と2連覇のプレッシャーがかかるが、今の実力からすれば問題なさそう。

〔86年の戦績〕'86ジャパンオープン単優勝、複準優勝 '86中国オープン単準優勝 '86香港オープン単、複優勝 '86第10回アジア大会単準優勝 '86ワールドカップ単優勝



QIAN PING

銭 萍

今大会の中国女子では2番手の実力の持ち主。単、複にエントリーし、どちらも上位入賞の可能性はある。84年大会ではシングルス準優勝の実績がある。

〔86年の戦績〕'86スカンジナビアオープン単優勝



GVAN WEIZHEN

関 渭 貞

ダブルスプレーヤーとしての実績があり、今大会も林瑛とのペアで優勝争いに加わりそう。

〔86年の戦績〕'86香港オープン複準優勝

LIN YING

林 瑛

ダブルスのみにエントリー。昨年の大会では呉迪西とのペアで優勝の実力派。

〔86年の戦績〕'86マレーシアオープン複優勝

SUN XIAOQING

孫 小 青

〔86年の戦績〕'86マレーシアオープン単ベスト4 '86インドネシアオープン単・複ベスト4

SHANG FUMEI

尚 福 梅

SHI FANGJING

史 方 静

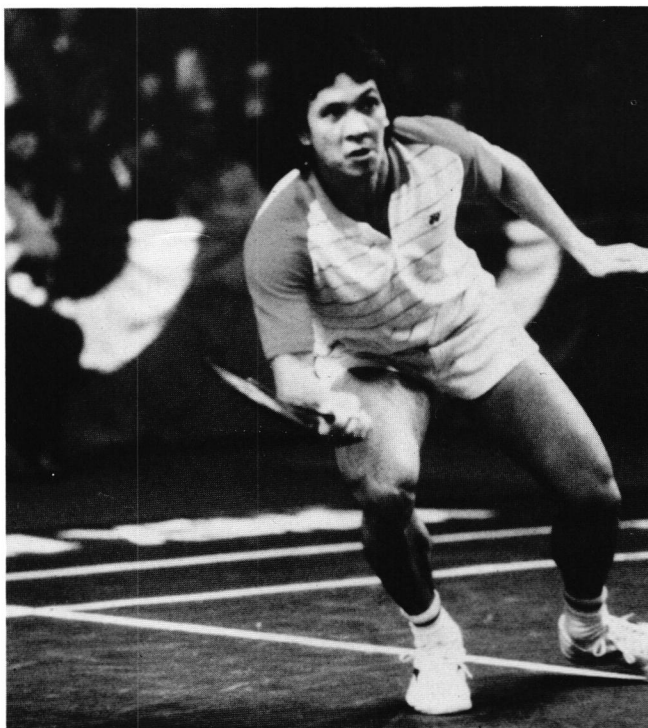
NONG QUNHUA

農 群 華

PLAYERS' GUIDE

INDONESIA インドネシア

86年は地元ジャカルタでのトマス杯、ユーバー杯とあって、国技バドミントンの面子にかけて臨んだが、中国の前に涙を飲み惜しくも2位に終わった。王者リム・スイ・キングがダブルスに転向するなど、新旧交代の 때가現実となり、今大会初参加の選手がどれだけの力を発揮するかが、今後の消長を占うことになりそう。



Gentlemen 男子

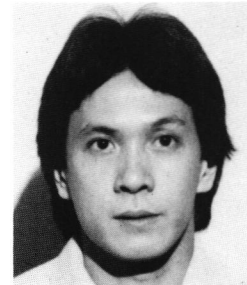


ICUK SUGIARTO

イチック・スギアルト

すっかりインドネシアの第一人者としての実力を身につけた。昨年4回の優勝、そのうちワールドカップでの勝利は大きな自信となった。今大会も日本の寒さを克服できれば、昨年のベスト4以上がのぞめる。

〔86年の戦績〕'86ジャパンオープン単ベスト4 '86台北オープン単準優勝 '86中国オープン単優勝 '86香港オープン単優勝 '86インドネシアオープン単優勝 '86ワールドカップ単優勝



LIEM SWIE KING

リム・スイ・キン

かつての“キン”も今大会はダブルスのみにエントリー。その華麗なフットワークがダブルスでどう発揮されるかも興味のあるところ。

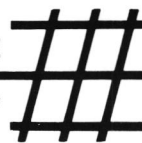
〔86年の戦績〕'86ワールドカップ複優勝 '86インドネシアオープン複優勝

EDDY HARTONO

エディー・ハルトノ

今大会はリム・スイ・キンとのペアでダブルスにエントリー。堅実なプレーが身上で、キンとのコンビネーションが見もの。

〔86年の戦績〕'86ワールドカップ混合優勝 '86英国マスターズ複ベスト4 '86インドネシアオープン複ベスト4



BOBBY ERTANTO

ボビー・エルタント

ダブルスプレーヤーとして86年の活躍は目覚しかった。ヘリヤントとのペアで昨年の大会で準優勝した自信は大きく、ワールドカップではチャンピオンの座に。

〔86年の戦績〕'86ジャパンオープン複準優勝
'86香港オープン複優勝 '86第10回アジア大会複ベスト4 '86マレーシアオープン混合優勝、複準優勝 '86ワールドカップ複優勝

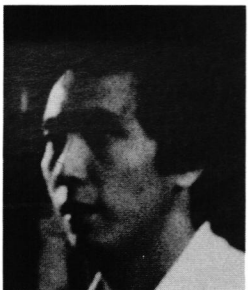


RUDY HERIYANTO

ルディー・ヘリヤント

昨年のこの大会ではマレーシアのシデク兄弟の前に涙を飲んだが、今年こそ優勝のチャンス。エルタントとのコンビネーションもピタリ。

〔86年の戦績〕'86ジャパンオープン複準優勝
'86香港オープン複優勝 '86ワールドカップ複準優勝 '86マレーシアオープン複準優勝

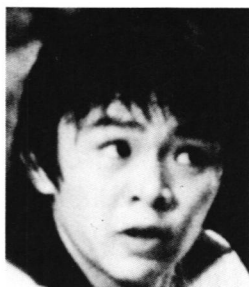


HADIBOWO

ハディボー

ダブルスでは常に上位へ入る力を持っている。ワールドカップ準優勝の実績で、今年は昨年を上回るファイナル出場か。

〔86年の戦績〕'86ワールドカップ複準優勝
'86英国マスターズ複ベスト4 '86インドネシアオープン複ベスト4



LIUS PONGOH

リュース・ボン

〔86年の戦績〕'86香港オープン単ベスト4
'86マレーシアオープン単ベスト4

SERIAN WIYATNO

セリヤン・ウィヤント

HAFID YUSUF

ハフィッド・コスフ

〔86年の戦績〕'86ワールドカップ混合ベスト4

EDDY ISMANTO

エディー・イスマント

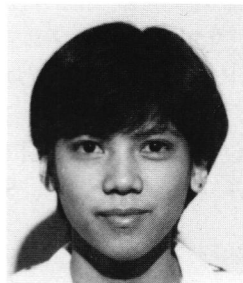
JOKO M

M・ジョコ

UWIN

ユウイン

Ladies女子

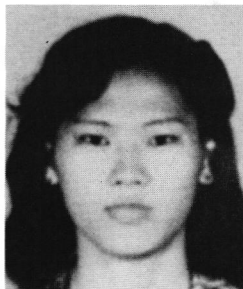


ELIZABETH LATIEF

エリザベス・ラティフ

このところ力をつけ、昨年のトマス杯では第2シングルスとして韓国の黄恵英、日本の陣内貴美子などを破っている。

〔86年の戦績〕'86マレーシアオープン単ベスト4



VERAWATY FAJRIN

ベラワティ・ファジリン

昨年のユーパー杯ではシングルス、ダブルスで活躍。特に決勝では林瑛／呉迪西のペアを破り、その実力は上位にランクされる。

〔86年の戦績〕'86ワールドカップ複ベスト4、混合優勝 '86マレーシアオープン複準優勝、混合優勝

ROSIANA TENDEAN

ロジアナ・テンディーン

〔86年の戦績〕'86ワールドカップ複準優勝

YANTI KUSUMIATI

ヤンティ・クスミアティ

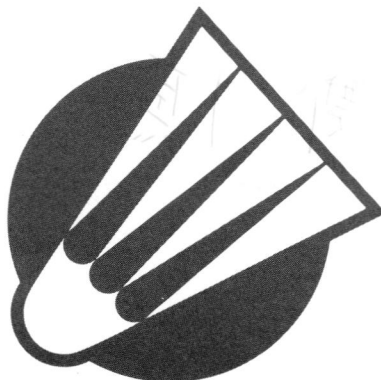
〔86年の戦績〕'86ワールドカップ混合ベスト4

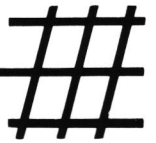
SUSI SUSANTI

スージー・スサンティ

LILIEK SUDARWATI

リリック・サダルワティ

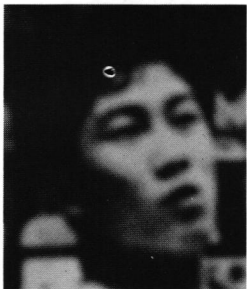




KOREA 韓国

昨年の全英では男子シングルスを除き韓国選手が4種目を制覇して、一躍世界のバド界の注目を集めた。選手強化は国家的プロジェクトで進めているだけに、バドミントンで若手が育ちつつある。そしてダブルス中心からシングルスにも目を向けはじめ、今大会でも朴柱奉がいよいよシングルス登場。88年、92年のオリンピックへ向けての方針が占える。

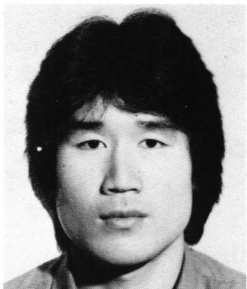
Gentlemen男子



PARK JOO BONG
朴柱奉

'86年の全英でダブルスとミックスの2冠を獲得、地元のアジア大会でも同種目に優勝するなど、ダブルスの実績は十分。それが今大会ではシングルスのみ、ダークホース的存在で注目される。

〔86年の戦績〕'86全英選手権複優勝、混合優勝 '86西ドイツオープン複優勝 '86中国オープン複ベスト4 '86第10回アジア大会複優勝、混合優勝 '86ワールドカップ複ベスト4



LEE DEUK CHOON
李得春

ダブルスで徐々に力をつけてきた。特に全英で混合準優勝は大きな自信となった。

〔86年の戦績〕'86全英選手権混合準優勝 '86西ドイツオープン混合優勝 '86台北オープン複準優勝

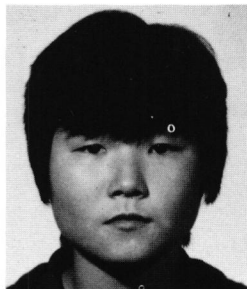
PARK SUNG BAE
朴成培

〔86年の戦績〕'86第10回アジア大会単ベスト4

KWAK CHAN HO
郭讚浩

SOHN CHIN HWAN
孫振煥

Ladies女子



HWANG HYE YOUNG
黄惠英

ジュニア時代から期待された器がようやく開花。全英ダブルスに優勝、シングルスでもベスト16に。金練子がコーチになった後、文字通り韓国のエースに。

〔86年の戦績〕'86全英選手権複優勝 '86西ドイツオープン複準優勝 '86ワールドカップ複ベスト4 '86スカンジナビアオープン単準優勝 '86台北オープン複ベスト4



CHUNG MYUNG HEE
鄭明熙

ノーシードからつかんだ全英ダブルスの栄冠は大きい。中国ペアとの優勝争いが見もので、今大会で勝てば昨年の成績がフロクでないことが証明される。

〔86年の戦績〕'86全英選手権複優勝、混合優勝 '86西ドイツオープン複準優勝 '86ワールドカップ複ベスト4 '86台北オープン複ベスト4、混合ベスト4

LEE MYUNG HEE
李明熙

CHO YOUNG SUK
張英淑

KIM HO JA
金好子

LEE YOUNG SUN
李英淑

CHINESE TAIPEI 台北

Gentlemen男子

CHANG WEN SUNG
張文松
CHEN NINE BIAU
陳熊彪



CHUNG CHIA CHEN
鍾佳珍

KO HSIN MING

葛新銘
LIAO WEI CHIEH
廖偉喆
YANG SHYH JENG
楊仕政

LEE REH IUAN
李仁淵
LIN JIA WAI

林佳威
WANG SHI LON
王旭隆

Ladies女子

LEE CHIEN MEI
李健美
FENG MEI YING
馮美英

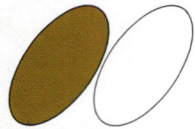
お洒落な住まいは、窓を選ぶ。



お洒落な住まいに素敵な窓。できればこうありたいものですが、建物と窓が上手にコーディネートされたものはそう多くないようですね。

ニュー出窓シリーズは、4つの個性的な窓がそれぞれの機能と意匠を持ち、現代住宅にマッチするようモダンなデザインとトータルコーディネートを考えて誕生しました。普通の窓では飽き足りない、もっと素敵な窓があれば…。そんな個性派のあなたにピッタリの新感覚の出窓です。

●ブロンズ色・ホワイト色があります。



ニュー出窓シリーズ

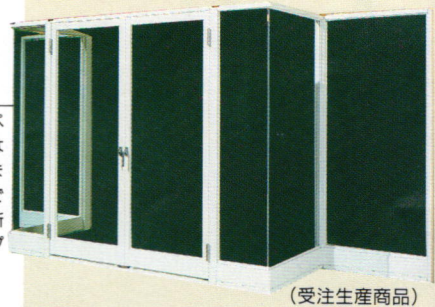
三協アルミ

三協アルミニウム工業株式会社

本社/〒933 富山県高岡市早川170/住宅建材部 電話(0766)20-2251

テラス出窓

屋外に突きでたスペースが室内に大きなゆとりを生み出します。あなたの個性で自由に演出できる新感覚のテラスタイプの出窓です。



(受注生産商品)

ガラスコーナー出窓

コーナーはフレームレス構造で広々とした視界を実現。開閉部は開き窓・F i x窓・ブリーゼ窓とお好みに合わせて自由を選べます。



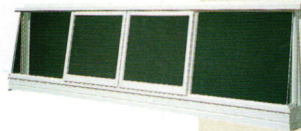
スリム出窓

スリムでシンプルなデザインは、住まいのちょっとしたアクセント。玄関・廊下・階段などの採光窓に適しています。



ルーフレス出窓

前面に傾斜をつけた斬新なデザインのルーフレス出窓。通風を考慮した突き出し窓は台所・洗面所・浴室などに最適です。



新しい4つの個性が仲間入り。



心に身体につめたく、あたたかに
“スリクローロ”

夢はボーイングの「プロット」。
片想いは、ハイカーの「コーター」。
成績は、理高の偏差値に「もてる」なれた。
誰にも買けなかつた「カインズ」。
練習に疲れきって
「カインズ」の「しせん」のおおきく「おん」だ。...





ふたりは

一致しています

**（ふたりの結論、
貯蓄は中期国債ファンド。）**

いっしょに暮らしてるうちに、夫婦って、どこか似てきます。おんなじような思いで、おんなじようなことを夢みて。これからのこと、ふだんのこと。だから、ふたりの意見は一致しました。いつもの貯蓄も、中期国債ファンド。毎月複利でふえつづけ、出し入れ自由。いますぐ欲しいものは、とくにないけれど、いまの自分たちを大切にしたいから。いまこのペースを大事にしたいから。中期国債ファンド。ふたりの毎日に、溶けこんでいます。

●公社債投資信託・追加型 設定・運用…山一投信委託 ●ご出金の場合、前日にご連絡ください。●お申込みの際は受益証券説明書をご覧ください。

山一証券

〒104 東京都中央区八重洲2の4の1
☎(03)276-3181(代表)

こたわり電話、新登場。

女性専用の

待ってて、よかった。



こたわり電話

SOMETHING NEW.
SOMETHING BRIGHT.
AND TASTEFUL EVERYDAYS.

ホワイトピンク(PK-WH)

女性の、女性による、女性のための

・N・O・B・A・B・Y・

ノバビィ

NS 40 ¥15,800

(女性だけのプロジェクトチームが細かい所まで
こたわり、心くばりして開発した、
女性のわがままを満たしてくれる電話です。)

女性の使いやすさを最優先したら
長い爪でも押しやすいボタンになりました。

大人になりつつある女性のイメージをネーミング。
子供じゃない→NO BABY→NOBABY→ノバビィ

難しい機能はいらない。
女性の気配りで機能を選びました。

ノバビィはオシャレな話題にあふれてる。

■日本初のコード巻きとり式。

ひっぱると4.5mまで伸びて、使わない時は巻きとって1m。
おそうじもラクラク。

■お待たせメロディはオリジナル、あの2曲。

♪メロディフェア Melody fair.
♪心の愛 I just called to say I love you.

■両手が使える

ヘッドセット用ジャック付。

マニキュアをしながらでも、
ゆったり話せます。



ヘッドセット(HY-01) 別売 ¥5,000

■ノバビィはときめきの
メロウカラー、5色。



ピンク(PK)



イエロ(YL)



ホワイト(WH)



ブルー(BL)

機能一覧

コード巻き取り(1m~4.5m) お待たせメロディ
(2曲) ヘッドセット用ジャック ダイアル・プッ
シュ回線切替式 リダイヤル(ダイヤル回線時の
み) 受話音量調節(スライド式) 呼出音量調節
(スライド式) 5色

サイズ(mm) 幅×奥行×高さ 205×187×97
重量(kg) 0.8

本社 〒153 東京都目黒区下目黒2-2-3 ☎(03)493-5111(代)

札幌 ☎(011)281-1035(代)

新潟 ☎(025)241-5311(代)

横浜 ☎(045)212-1211(代)

大阪 ☎(06)364-5331(代)

仙台 ☎(022)239-4331(代)

長野 ☎(0263)25-2300(代)

静岡 ☎(0542)53-7610(代)

広島 ☎(082)227-0111(代)

山形 ☎(0238)22-6127(代)

大宮 ☎(0486)42-4511(代)

名古屋 ☎(052)582-7201(代)

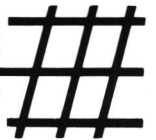
高松 ☎(0878)34-0965(代)

宇都宮 ☎(0286)36-8405(代)

東京 ☎(03)493-5111(代)

金沢 ☎(0762)64-3661(代)

福岡 ☎(092)712-2941(代)

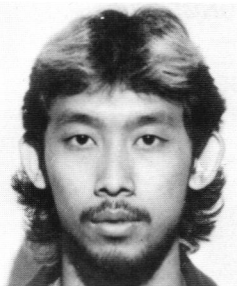


MALAYSIA マレーシア

バドミントンは同国でサッカーと並ぶ人気スポーツ。86年はシデク兄弟がジャパンオープンダブルス優勝。長兄のミスブンが全英シングルス準優勝、トマス杯では中国、インドネシアに次ぎ3位と、ファンをおおいに沸かせた年。今年も同国のバドミントンはシデクら兄弟を中心に展開しそうだが、そのスタートとなる今大会でどこまでやるか。



Gentlemen男子

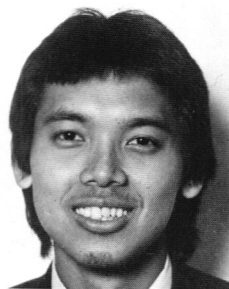


MISBUN SIDEK

ミスブン・シデク

調子に乗ると手がつけれない強さを見せる。プレーはどちらかというとトリッキーだが、昨年全英シングルス準優勝が光る。

〔86年の戦績〕'86マレーシアオープン単準優勝 '86全英選手権単準優勝 '86インドネシアオープン単ベスト4



RAZIF SIDEK

ラジフ・シデク

弟ジャラニとのダブルスは実績があり、今大会も2連覇を狙っての出場。エントリーを見るとその可能性は大きい。

〔86年の戦績〕'86ジャパンオープン複優勝 '86マレーシアオープン複優勝 '86全英選手権複準優勝



JALANI SIDEK

ジャラニ・シデク

ダブルスではジャパンオープン優勝、全英準優勝と昨年は大活躍。兄弟だけに息のあったプレーを見せる。

〔86年の戦績〕'86ジャパンオープン複優勝 '86マレーシアオープン複優勝 '86全英選手権複準優勝

FOO KOK KEONG

フー・コック・キョン

SINGAPORE

シンガポール

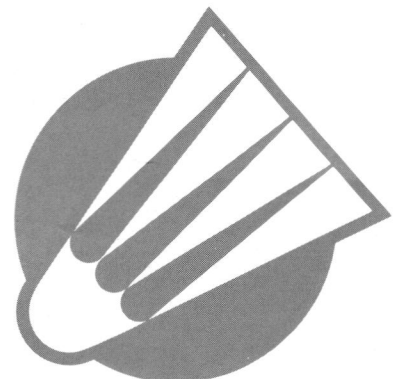
Gentlemen男子

LAU WING CHEOK

ロー・ウィン・チョク

HAMID KHAN

ハミッド・カーン

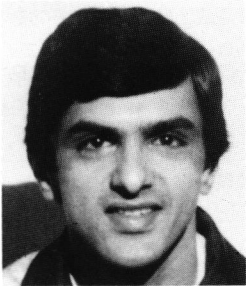


PLAYER'S GUIDE

INDIA インド

インドのバドミントン界を1人で支えてきた感のあるプラカシュに年令的な衰えが感じられるが、若手でライセンス・プレイヤーの資格を得た選手がいると聞く。後継者として育てば…。

Gentlemen 男子

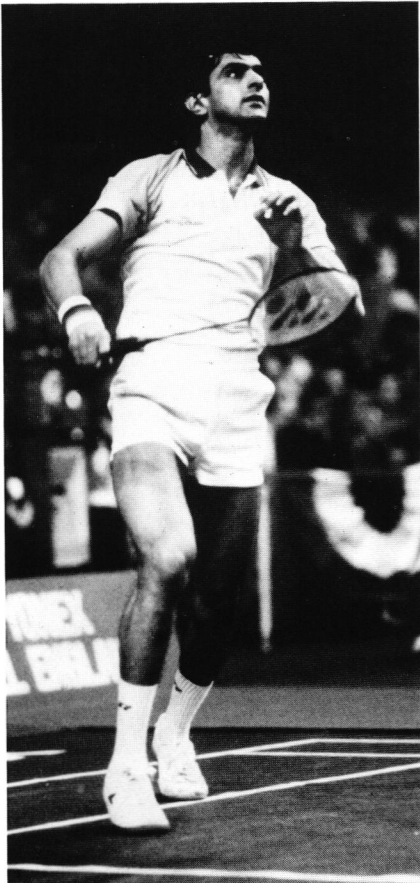


PRAKASH PADUKONE

プラカシュ・パデューコーン

30歳を超したが依然としてベテランぶりを発揮して上位に入る力を維持している。今年住居をヨーロッパからインドに移して心機一転している。

〔86年の戦績〕'86ジャパンオープン単ベスト4 '86全英選手権単ベスト4



HONG KONG 香港

Gentlemen 男子



CHAN CHI CHOI

陳智才

YEUNG YIK KEI

楊奕琦

CHUI CHOW LAN

チュー・チョー・ラン

WONG MAN HING

黃文興

Ladies 女子



AMY CHAN

陳念慈



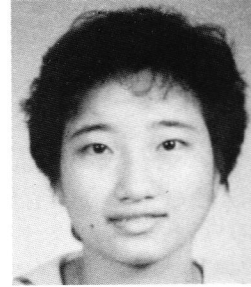
TONG CHUN MUI

唐春玫



WONG HAR PING

王夏萍



POON WAI NA

潘慧娜

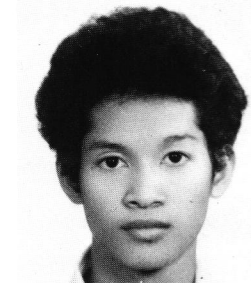
THAILAND タイ

Gentlemen 男子



SOMPOL KUKASEMKIJ

ソンポール・クカセマイ



SAKRAPEE THONGSARI

サクラーピー・トンサリー

SAWAI CHANSEORASMEE

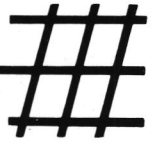
サワイ・チャンセオラスミー

Ladies 女子



DARUNEE LERTVORALAK

ダルニー・レルトボララック

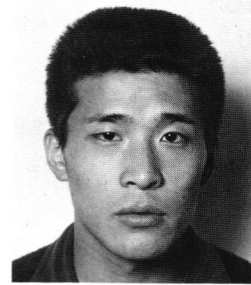


JAPAN日本

昨年のは後半はユーバー杯4位、アジア大会銀メダルと女子はやや明るい見通しが持てるようになった。その期待は北田スミ子にかかる、全英ベスト4など海外で実績を挙げているからだ。男子でも社会人1年生の松浦進二が全日本総合を制し、すっかりトップとしての自信をつけ上位進出の可能性もある。



Gentlemen男子



TETSUAKI INOUE

井上哲章(日本体育大学研)

社会人チャンピオンも全日本総合ではベスト8止まりとふるわなかった。年も代わって心機一転で臨む。

〔86年の戦績〕全日本社会人単優勝 全日本総合単ベスト8、複準優勝

SHOUKICHI MIYAMORI

宮森庄吉(NTT東京)

〔86年の戦績〕全日本社会人単ベスト8 全日本総合単ベスト8、複準優勝

KOUJI HONDA

本田浩二(NTT東京)

〔86年の戦績〕全日本社会人複ベスト8 全日本総合複ベスト4

KIYONORI KOGAI

小飼清統(北海道協会)

〔86年の戦績〕全日本社会人複ベスト8 全日本総合複ベスト4

KYOJI KUSHI

工士恭司(ラケットショップオールマン)

〔86年の戦績〕全日本社会人複準優勝 全日本総合複ベスト4

KOUJI GONDHO

権藤浩二(熊本第一高教員)

〔86年の戦績〕全日本社会人複準優勝 全日本総合複ベスト4

YASUAKI TSUJITA

辻田泰昌(中央大学)

〔86年の戦績〕全日本学生優勝

TETSUYA KATAGIRI

片桐哲也(中央大学)

〔86年の戦績〕全日本学生優勝

KATSUMI NAMAIZAWA

生井沢勝美(法政大学)

〔86年の戦績〕全日本学生4位

OSAMU KIKUCHI

菊池 修(法政大学)

〔86年の戦績〕全日本学生4位

KAZUHIKO HAMAKITA

浜北和彦(日体大)

〔86年の戦績〕全日本学生2位 全日本総合複ベスト8

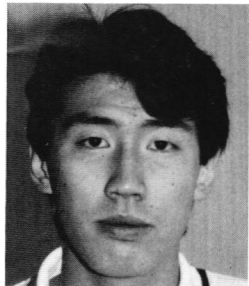
EISHI KIFUNE

木船栄士(日体大)

〔86年の戦績〕全日本学生2位 全日本総合複ベスト8

HIROKI ETOH

江藤裕樹(近畿大学)



SHINJI MATSUURA

松浦進二(ヨネックス)

社会人となって精神的にも成長、全日本総合では単複2冠を獲得してトップに立った。全英ではベスト16どまりだったが、今大会で外人相手にどこまで勝ち進めるかに期待がかかる。

〔86年の戦績〕全日本社会人単ベスト4 全日本総合単、複優勝

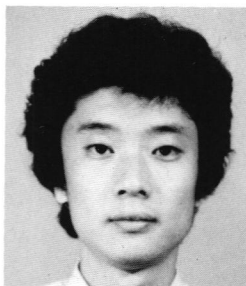


SHUJI MATSUNO

松野修二(山梨県教委)

地元国体のため1年間全日本を離れたが、昨年末の全日本総合ではブランクを感じさせない松浦とのコンビでダブルス連覇。今大会でもダブルスでの上位を期待される。

〔86年の戦績〕全日本社会人単ベスト4 全日本総合単準優勝、複優勝

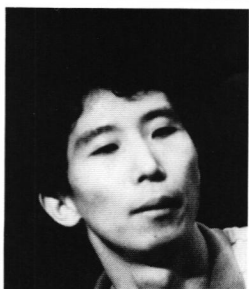


HIROYUKI HASEGAWA

長谷川博幸(ヨネックス)

実績からすればまだやれるはず。全日本総合ベスト4は、気力さえ充実すればまだやれることを実証した。

〔86年の戦績〕全日本総合単ベスト4



HIROSHI NISHIYAMA

西山博司(NTT東京)

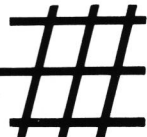
社会人は準優勝、全日本総合はベスト4と本人にとって不満足な成績に終わった昨年。今年はこの大会を機に巻き返しを。

〔86年の戦績〕全日本社会人単準優勝 全日本総合単ベスト4

PLAYERS' GUIDE

ASIA ZONE

選手紹介 アジアゾーン



TAKAO HAYATO

早戸敬雄(近畿大学)

NAOTSUGU TANIDA

谷田尚嗣(此花学院教員)

[86年の戦績] 全日本社会人混合優勝 全日本総合混合優勝

AKIO TOMITA

富田章夫(NTT関西)

[86年の戦績] 全日本社会人混合準優勝 全日本総合混合優勝

YUTAKA SUZUKI

鈴木 裕(三条機械)

[86年の戦績] 混合ベスト4

KAZUO MORISHITA

森下一夫(サントリー)

[86年の戦績] 全日本社会人混合ベスト4 全日本総合混合ベスト4

YUICHI TANDO

丹藤勇一(ヨネックス)

[86年の戦績] 全日本総合混合ベスト8

TATSUYA YANAGIYA

柳谷辰哉(日本大学)

[86年の戦績] 全日本総合単ベスト8

MASAMI OSANAI

長内征美(NTT東京)

FUMIHIKO MACHIDA

町田文彦(上尾高校)

YUKIHIRO MIYAMOTO

宮本幸弘(ヨネックス)

KUMIKO KITAMOTO

北本久美子(サントリー)

[86年の戦績] 全日本総合単ベスト4

YOKO KOIZUMI

小泉陽子(三洋電気)

[86年の戦績] 全日本総合単ベスト8

MICHIYO NISHIMURA

西村美千代(サントリー)

[86年の戦績] 全日本総合単ベスト8

MIEKO HIRAYAMA

平山美恵子(三洋電気)

[86年の戦績] 全日本総合単ベスト8

KAZUKO TAKAMINE

高峯和子(サントリー)

[86年の戦績] 全日本総合単ベスト8

MIKA UEMURA

上村美香(NTT東京)

AIKO MIYAMURA

宮村愛子(京陵中学校)

TAKAKO SHINKI

新木貴子(四條学園女短大)

[86年の戦績] 全日本学生単準優勝

HIROMI TSUKIOKA

月岡広美(福田組)

[86年の戦績] 全日本社会人複準優勝 全日本総合複準優勝

MITSUKO NOGAMI

野上満子(福田組)

[86年の戦績] 全日本社会人複準優勝 全日本総合複準優勝

KAZUE HOSHI

星 和枝(サントリー)

[86年の戦績] 全日本総合複ベスト4

MARIE HARADA

原田真理恵(サントリー)

[86年の戦績] 全日本総合複ベスト4

HISAKO TAKAMINE

高峯尚子(ヨネックス)

[86年の戦績] 全日本総合複ベスト8

MAYUMI HIRAI

平井真由美(NTT東京)

[86年の戦績] 全日本総合複ベスト8

YUUKO KOIKE

小池由扶子(サントリー)

[86年の戦績] 全日本総合複ベスト8

SHINO TAJIMA

田島志乃(サントリー)

[86年の戦績] 全日本総合複ベスト8

MICHIYO TASHIRO

田代美智世(三洋電気)

[86年の戦績] 全日本総合混合準優勝

RITSUKO WATANABE

渡辺律子(サントリー)

[86年の戦績] 全日本社会人混合ベスト4

HIROMI MORIYAMA

森山弘美(ヨネックス)

[86年の戦績] 全日本社会人混合ベスト8

HARUKO YACHI

谷地春子(サントリー)

KIYOMI AOKI

青木きよみ(ヨネックス)

Ladies 女子

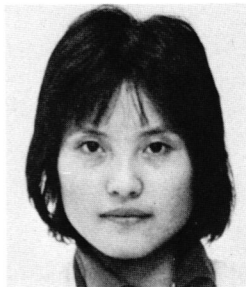


SUMIKO KITADA

北田スミ子(三洋電気)

今や国内では並ぶものない第一人者。全英ベスト4など昨年は海外でコンスタントに上位へ入り実績をつくった。外国勢に対等に戦える力を持っているだけに、今大会でも決勝進出の呼び声が高い。

[86年の戦績] 全日本社会人単優勝 全日本総合単優勝

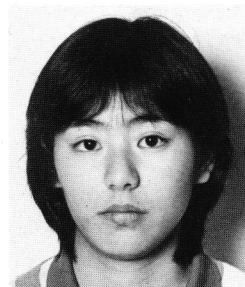


ATSUKO TOKUDA

徳田敦子(フジチュー)

アキレス腱切断から見事に復活。米倉(現姓・田児)とのコンビは相変わらずの強さ、全日本のダブルタイトルを2つ取った。昨年のこの大会でもベスト8入りしており、今回も……。

[86年の戦績] 全日本社会人複優勝 全日本総合複優勝



KIMIKO JINNAI

陣内貴美子(ヨネックス)

国内の2大会ともランナーアップ、まだ北田との差はあるが、ランキングポイントも10位以内と海外での実績をつくった。精神的に強くなれば勝ち進むことも。

[86年の戦績] 全日本社会人単準優勝 全日本総合単準優勝



YOSHIKO TAGO

田児よし子(NTT東京) 旧姓 米倉

昨年は結婚して、ペアの徳田のケガも直り、といいことがあった。昨年末の全日本総合でも息の合ったところを見せてくれた。

[86年の戦績] 全日本社会人複優勝 全日本総合複優勝

国際大会で大活躍

当社の電光得点表示板はヨネックスカップジャパンオープン'87を始めとし各大会で大活躍しています。



バドミントン表示器
SDC-1200



特長

1. 操作性良好

- バドミントンの競技ルールをマイコンが記憶している為、誤操作が少ない。
- コントロール部が小さく、審判が直接扱える。

2. 長寿命、省電力

- 表示素子に高輝度発光ダイオードを使用している為、長寿命でかつ省電力な設計となっています。

3. その他

- 前セットの得点結果も表示します。



株式会社 ミツ葉電機製作所

本社・工場 〒376 桐生市広沢町1-2681 Tel.0277(52)0111 (代表)
工場/赤城・鬼石・新里・利根 営業所/東京・大阪・名古屋・鈴鹿

プロ化の流れとバドミントン

バルセロナ五輪ではプロも一緒にプレー？

昨年のスポーツ界はアマチュア規定の改訂で揺れた。世界的にはオリンピックにプロの出場が認められたり、陸上競技やマラソンに賞金が付くなどスポーツのプロ化が先行した。それに対応するかのように、日本でも各競技団体がアマのカテゴリーを見直した。バドミントンでも早くからライセンスト・プレーヤー制度はあったが……。

国際オリンピック委員会（IOC）は1986年10月14日、スイスのローザンヌで開いた総会で、次回1988年のオリンピック（冬季大会カルガリ、夏季大会ソウル）から、アイスホッケー、サッカー、馬術にプロ選手が参加すること、陸上競技でも、陸上以外のプロ（たとえばアメリカンフットボール選手）なら参加することを認め、「五輪オープン化」の扉を一気に開きました。

五輪オープン化が 象徴するプロ化の流れ

フランスのクーベルタン男爵の呼びかけによって、1896年に誕生した近代オリンピックは、以来、「アマ・スポーツの祭典」といわれて成長、発展してきましたが、今回の決定により、その概念は百年ももたずに消え、今後はプロ・アマ共存の大会として、新しく生まれ変わるようになったわけです。

サマランチIOC会長は「オリンピックは最高レベルの競技を見せる場である」と言い、1980年の会長就任以来、ことのほか熱心にオープン化を推進してきました。この潮流に乗って、すでに前回1984年のサラエボ冬季五輪ではアイスホッケーでマイナーリーグのプロが参加、ロサンゼルス夏季大会でも、ソ連・東欧諸国のボイコット騒動のどさくさにまぎれて？ 一部、無名のプロが出場した経過があります。

その意味では、オープン化はすでに84年から始まっており、今回の決定はそれを正式に追認したもの、ということができます。このほか、プロの参加が検討されているものにはテニス、バスケットボールなどがあります。ロサンゼルス五輪でデモンストレーション（公開競技）として登場したテニスは、このとき、年齢制

限つきながらプロの参加を認められました。

その関係上、次期IOC総会（本年5月）では正式にソウル大会からのプロ出場を認められそうです。テニスの姉妹競技であるバドミントン、卓球にも現実にプロがおりますので、早晚、これらの競技でもプロの参加が認められることは間違いありません。バドミントンの場合は、まだ具体的な動きは伝えられていませんが1992年（バルセロナ）から正式にオリンピック実施競技の仲間入りをするので、おそらく、この時点でプロと一緒にプレーすることが可能になるでしょう。

ところで、こうしたオリンピックのオープン化とは別に、最近、アマ・スポーツ界に目立った現象として、選手や競技会そのものの“プロ化”があります。これは選手の参加者資格（いわゆるアマ資格）の定義づけが変わってきて、競技に商業宣伝、広告などが入り込むことが認められるようになった結果です。

かつて、オリンピックのアマ規定はか

なり厳格なもので、選手はその競技を通じて、いっさいの経済的利益を求めず、選手としての名声を利用したり（させたり）できないことになっていました。アマチュアは専門家であるプロに対して『しろうと』と訳されることもあります。本来の意味は『～を愛好するもの』です。

これは「スポーツは本来、好きな人がやる無償の行為だから、報酬を期待したりするのは問題外」という考え方から出ています。オリンピックが生まれたころの欧米など先進諸国では、スポーツはまだ、ヒマとお金のある上流階級が中心でした。要するに、身ゼニを切って楽しむことができる人々だからこそ、こうした考え方ができた、とする説明もあるようです。

しかし、ごぞんじのように、2度の世界大戦を経て事情は一変しました。経済の発展→生活の向上がスポーツの加速度的な普及発達をうながし、スポーツをひとつの産業の地位にまで押し上げました。



アジア大会では団体準優勝の女子バドミントン。バルセロナ五輪ではプロ参加も予想されるが、その時に今の体制で勝てるか……

ライセンスト・プレーヤーの代表格モルテン・フロスト。バドのプロともいえるこの資格はヨーロッパの選手に多く、世界的には少数派。



競技レベルも日ごとに向上、いまや心身のトレーニングと技術の練磨とを、年間を通じて計画的に長時間継続していかなければ、いい成績を期待できない時代。選手は立場はアマチュアでも、練習や競技が「仕事」になってきたのです。

もはや「身ゼニを切って」などと、のんびりしたことを言っている時代ではなくなり、練習や競技に要する費用を、だれかが面倒みてやる必要が生じました。そこでIOCは何度か規則を緩和したすえ、10年ほど前に、オリンピック憲章から『アマ』の字を消してしまいました。オリンピックの規則を手本にしていた日本体育協会も、昨年5月、新しい『スポーツ憲章』を採択し、選手の登録などに関する『競技者規定』づくりを、各スポーツ団体にまかせることにしました。

その意味するところは、そのスポーツ団体が認めれば、選手が広告に出たり、賞金や出場料をもらうこともでき、また、プロ選手の登録も可能になった、ということ。このため、憲章の前段では『アマチュア・スポーツマンのあり方』で①スポーツを行うことによって自ら物質的利益を求めない。②スポーツによって得た名声を、自ら利用しない——という古典的なアマチュアリズムをうたっていますが、実際は建前だけのことになりそうです。

もっとも、こうした日本体協の規定の改変は世界の現実に条文を合わせたもの、ともいえます。たとえば陸上競技では、すでに賞金つきの大会が行われており、ゴルフ、テニスやバドミントンではプロ、アマと一緒にプレーする『オープン・トーナメント』が国際競技会の主流になっています。

ヨーロッパに多い バドミントンのプロ

バドミントンのオープン化は、1970年代の終わりに、国際バドミントン連盟(IBF)によって決定され、世界最古の歴史をほこる全英選手権はじめ、多くの国際競技会が次々に賞金つきとなりました。ヨネックスカップジャパンオープンもその一環として誕生した、しかも賞金額からいえば、バドミントン界では最も大きい大会です。

バドミントンのプロは『ライセンストプレーヤー』(Licensed Player)という名称で呼ばれていますが、各国のアマ規定の関係や、バドミントンの国際市場がまだテニスほどには大きくないこと等のため、英国や北欧勢を中心にした少数派にとどまっています。日本バドミントン協会の現行規定では、日本選手はアマ

であり、賞金を個人として受け取ることはできません。このため、オープン大会で日本選手が得たはずのお金は日本協会から、選手の所属する支部協会等へ送られ、普及強化のために使われています。

同じ国内の競技会でも陸上などは進んでいます。マラソン界のエース瀬古利彦選手はロンドン・マラソン、シカゴ・マラソンなどの優勝で2千万円ほどの賞金をかせいだとされています。同選手はまだこれらのお金を個人的に手にしているわけではありません。しかし、日本陸連には競技者基金制度があり、選手への還元を決めているので、だれにせよ、近い将来は賞金をもらうことが可能になったわけです。

卓球でも賞金を『競技力向上訓練費』としてなら選手に渡せることになりました。しかし、レスリングは報奨金制度を新設、ソウルのアジア大会で金メダルをとった5選手に50万円を贈りました。オリンピック、世界選手権で優勝した場合、金額は百万円になります。

もう一つ、体協の新憲章で注目されるのはプロ選手の登録も可能になったことです。テニスでは『プレーヤー』の名称でプロを日本テニス協会が包括することが何年も前から黙認されていましたが、サッカーではこのほど選手の身分を①スペシャル・ライセンス・プレーヤー(プロ)②ノンアマ、③アマの3つに分けて登録させることにし、現にプロが2人います。そのうちの1人、奥寺康彦選手(古河電工)はアジア大会にも出場しました。

現にライセンスト・プレーヤーという国際的な制度があり、それを国内でも登録できるようになった以上、日本バドミントン界も、競技者規定について再検討をすべき時期に来ているようです。

(東京新聞・後藤忠弘)

BIG TOURNAMENT WINNERS '86海外主要大会の勝者

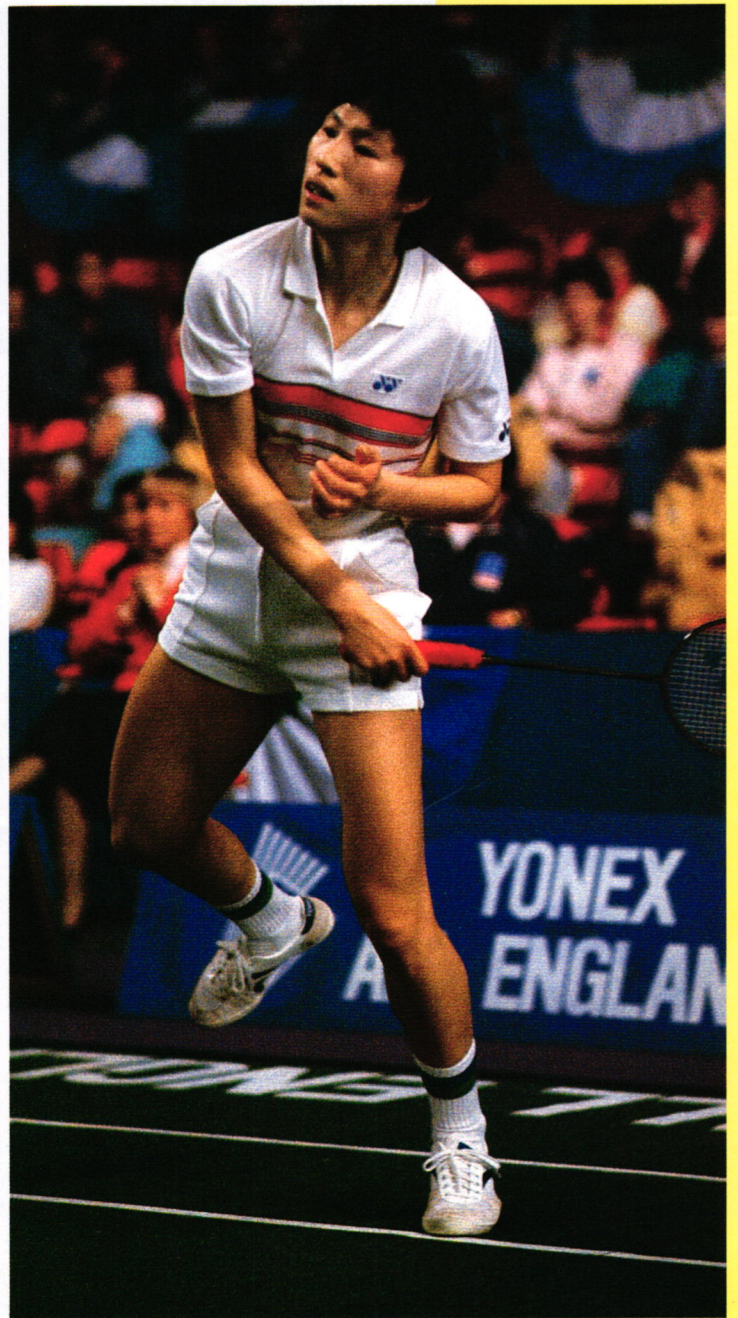
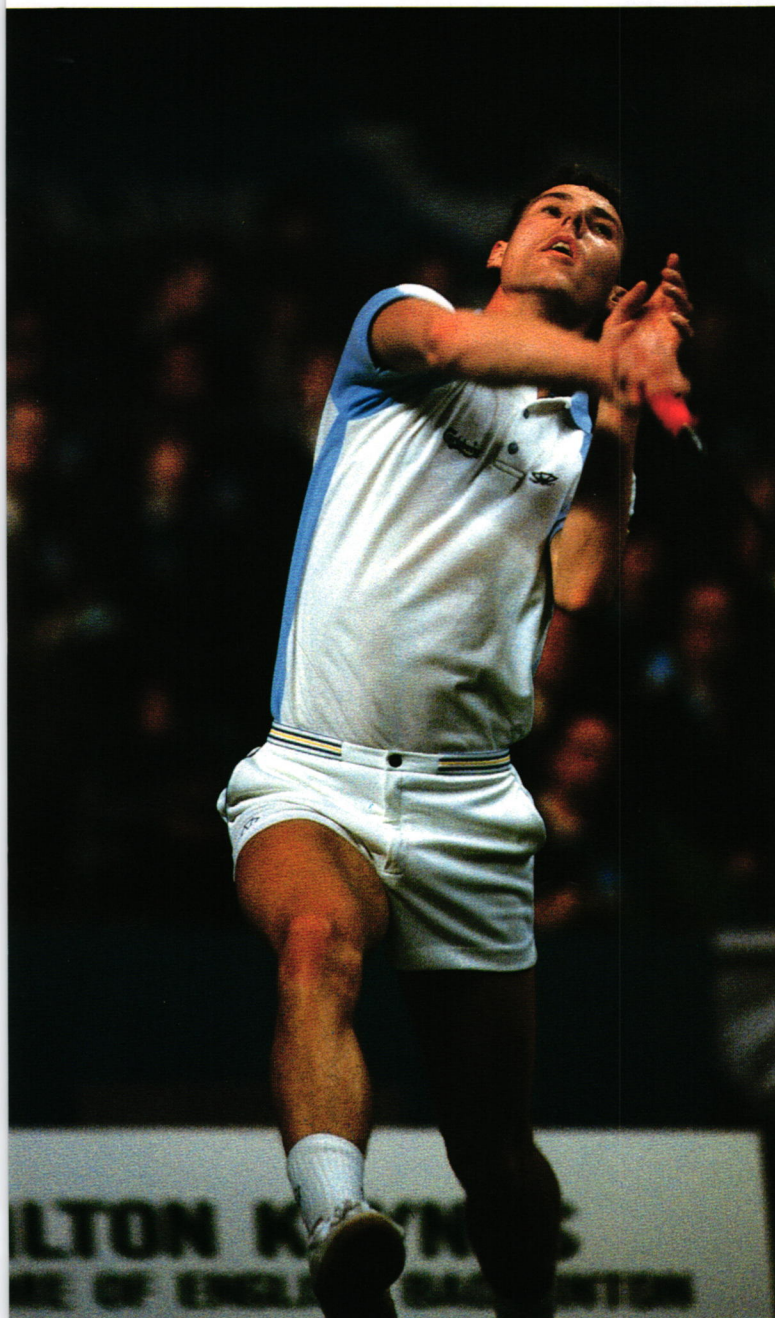
第76回全英選手権大会 YONEX ALL ENGLAND OPEN 1986年3月12日～16日

各国の精鋭が栄誉を求めて競う全英、今年で76回と伝統を誇るが4月のト杯、ユ杯を控えてちょっと寂しい大会となった。有力選手を抱える中国、インドネシアが主力を送り込まず、第一シードの施羽も故障棄権となったため。その中で男

子単を制したのはM・フロスト、通算3度目のチャンピオンとなった。特筆すべき活躍をしたのは韓国勢。女子シングルス金練子をはじめ、男子複は朴柱奉／金文秀、女子複は鄭明熙／黄惠英、そしてミックスは朴柱奉／鄭明熙と4種目に優

勝した。

なお、地元英国は決勝に1つも残れない不振であったが、日本勢では北田ミ子が米倉よし子以来7年ぶりにベスト4入りをした。



ヨーロッパNo.1のモルテン・フロスト・ハンセン（デンマーク）は、この大会にしばってコンディションを作った。本戦に入ってもすべてストレート勝ちと圧倒的な強さで、82、84年に続く3度目の優勝を飾った。

中国勢のトップがいなければと、韓国の金練子が活躍。決勝でも銭萍（中国）を下し、81年の黄善愛に続いて韓国2人目の全英女子チャンピオンの座に就いた。

第14回トマス杯 14th Tohmas Cup ジャカルタ 1986年4月22日～5月4日

男子国別団体戦の世界一を競うトマス杯。前回はインドネシアが8回目の優勝を遂げたが、決勝で涙を呑んだ中国も巻き返しを狙っての今大会。決勝は予想通

り地元インドネシアと中国の対戦となった。結果は、ベテラン韓健を欠きながら楊陽がエースとしてチームを引っ張り、デュニエンゴフ 団葉義 / 李永波のペアが決勝ポイントを

あげ3-2で下し雪辱を成し遂げた。3位にはマレーシア、4位にはデンマークが入った。



予選では第2シングルスだった楊陽、決勝ではエースとしてスギアルトをストレートで下した。



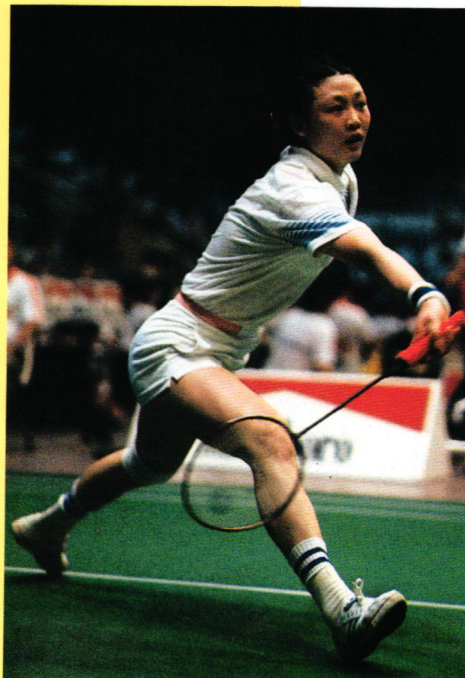
若手の成長で見事トマス杯を獲得した中国チーム。

第11回ユーバー杯 11th Uber Cup ジャカルタ 1986年4月22日～5月3日

現在の女子バドミントン界では圧倒的な強さを誇る中国が決勝へ進出。もう一方は地元インドネシアと大会は非常に盛り上がった。試合の方は世界のシングル

ス上位3人を揃える中国は3ポイントをあげ、ダブルスで2敗したものの3-2で前回に続き連覇。男子とともにアベック優勝を果たした。3位決定戦は日本と

韓国で争われたが、シングルスで2勝をあげ日本がリードしたが、結局ダブルスで2敗し4位に終わった。



第一シングルスとしてゆるぎない強さを見せた李玲蔚。決勝でもイバナをストレートで下した。

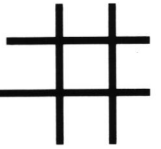


ここぞという時には確実にポイントを稼いだ韓愛萍。インドネシアのラフティを寄せつけなかった。



中国優勝を決めた3勝目は、この呉建秋があげた。ペラワティと息づまる熱戦の末ふり切った。

THE WINNERS YONEX CUP JAPAN OPEN 1982~1986



ジャパンオープン歴代勝者

1982

●GENTLEMEN'S SINGLES			
Winner	Thomas Kihlstrom	T. キールストローム	Sweden
Runner-up	Stephen Baddeley	S. バドレー	England
●LADIES' SINGLES			
Winner	Li Lingwei	李 玲蔚	China
Runner-up	Fumiko Tookairin	東海林文子	Japan
●GENTLEMEN'S DOUBLES			
Winner	Kartono	カルトノ	Indonesia
	R. Heryanto	R. ハリヤント	
Runner-up	Michael Tredgett	M. トレジェット	England
	Martin Dew	M. デュー	
●LADIES' DOUBLES			
Winner	Nora Perry	N. ペリー	England
	Jane Webster	J. ウェブスター	
Runner-up	Verawati Fajirin	V. ファジリン	Indonesia
	Ruth Damayanti	R. ダマヤンティ	
●MIXED DOUBLES			
Winner	Michael Tredgett	M. トレジェット	England
	Nora Perry	N. ペリー	
Runner-up	Martin Dew	M. デュー	England
	Jane Webster	J. ウェブスター	

1983

●GENTLEMEN'S SINGLES			
Winner	Han Jian	韓 健	China
Runner-up	Prakash Padukone	P. パデュコーン	Indonesia
●LADIES' SINGLES			
Winner	Han Aiping	韓 愛萍	China
Runner-up	Kirsten Larsen	K. ラーセン	Denmark
●GENTLEMEN'S DOUBLES			
Winner	Thomas Kihlstrom	T. キールストローム	Sweden
	Stefan Karlsson	S. カールセン	
Runner-up	Razif Sidek	R. シデク	Malaysia
	Rudy Heryanto	R. ヘリヤント	Indonesia
●LADIES' DOUBLES			
Winner	Gillian Gilks	G. ギルクス	England
	Gillian Clark	G. クラーク	
Runner-up	Nora Perry	N. ペリー	England
	Jane Webster	J. ウェブスター	
●MIXED DOUBLES			
Winner	Thomas Kihlstrom	T. キールストローム	Sweden
	Nora Perry	N. ペリー	England
Runner-up	Martin Dew	M. デュー	England
	Gillian Gilks	G. ギルクス	

1984

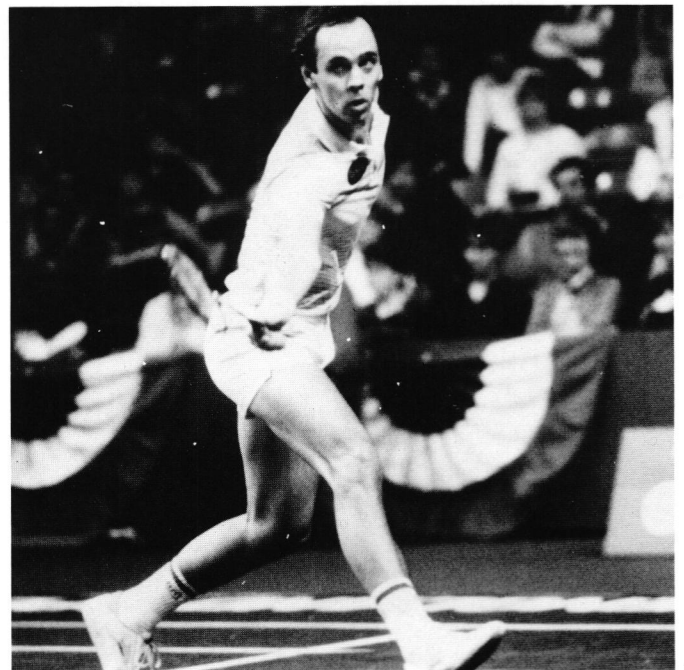
●GENTLEMEN'S SINGLES			
Winner	Morten Frost Hansen	M. フロスト・ハンセン	Denmark
Runner-up	Liem Swie King	リム・スイ・キン	Indonesia
●LADIES' SINGLES			
Winner	Zheng Yuli	鄭 昱鯉	China
Runner-up	Qian Ping	銭 萍	China
●GENTLEMEN'S DOUBLES			
Winner	Thomas Kihlstrom	T. キールストローム	Sweden
	Stefan Karlsson	S. カールセン	
Runner-up	Steve Baddeley	S. バドレー	England
	Martin Dew	M. デュー	
●LADIES' DOUBLES			
Winner	Karen Beckman	K. ベックマン	England
	Gillian Gilks	G. ギルクス	
Runner-up	Maria Francisca	M. フランシスカ	Indonesia
	Ruth Damayanti	R. ダマヤンティ	
●MIXED DOUBLES			
Winner	Martin Dew	M. デュー	England
	Gillian Gilks	G. ギルクス	
Runner-up	Thomas Kihlstrom	T. キールストローム	Sweden
	Maria Bengtsson	M. ベントソン	

1985

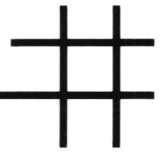
●GENTLEMEN'S SINGLES			
Winner	Zhao Jinhua	趙 劍華	China
Runner-up	Han Jian	韓 健	China
●LADIES' SINGLES			
Winner	Wu Jianqiu	呉 建秋	China
Runner-up	Kirsten Larsen	K. ラーセン	Denmark
●GENTLEMEN'S DOUBLES			
Winner	Park Joo Bong	朴 柱奉	Korea
	Kim Moon Soo	金 文秀	
Runner-up	Christian Hadinata	C. ハディナタ	Indonesia
	Hadibow	ハディボウ	
●LADIES' DOUBLES			
Winner	Yun Ja Kim	金 練子	Korea
	Sang Hee You	柳 尚希	
Runner-up	Wu Jianqiu	呉 建秋	China
	Guan Weizhen	関 渭真	
●MIXED DOUBLES			
Winner	Billy Gilliland	B. ギリランド	Scotland
	Gillian Gowers	G. ゴワーズ	England
Runner-up	Martin Dew	M. デュー	England
	Gillian Gilks	G. ギルクス	

1986

●GENTLEMEN'S SINGLES			
Winner	Yang Yang	楊 陽	China
Runner-up	Ib Frederiksen	I. フレドリクセン	Denmark
●LADIES' SINGLES			
Winner	Li Ling Wei	李 玲蔚	China
Runner-up	Han Aiping	韓 愛萍	China
●GENTLEMEN'S DOUBLES			
Winner	Razif Sidek	R. シデク	Malaysia
	Jalani Sidek	J. シデク	
Runner-up	Bobby Ertanto	B. エルタント	Indonesia
	Rudy Heryanto	R. ヘリヤント	
●LADIES' DOUBLES			
Winner	Wu Dixi	呉 迪西	China
	Lin Ying	林 瑛	
Runner-up	Li Lingwei	李 玲蔚	China
	Han Aiping	韓 愛萍	
●MIXED DOUBLES			
Winner	Billy Gilliland	B. ギリランド	Scotland
	Nora Perry	N. ペリー	England
Runner-up	Nigal Tier	N. ティア	England
	Gillian Gowers	G. ゴワーズ	



'87 BADMINTON CALENDAR



1987年世界バドミントン競技カレンダー

1 JANUARY

- | | |
|----------------------------|---------------------------------------|
| 18 ★台北オープン
(台北, 台湾) | Chinese-Taipei Open
(Taipei) |
| 25 ★ジャパン・オープン
(大阪, 日本) | Japan Open
(Osaka, Japan) |
| 25 ヘルベティア・カップ
(ベルファースト) | Helvetia Cup
(Belfast. N. Ireland) |

2 FEBRUARY

- | | |
|-------------------------------|---|
| 8 ★オランダ・オープン | Dutch Open |
| 8 ジュニア選手権18才以下
(西ドイツ) | U/18 Junior Championships
(F.R. Germany) |
| 15 アイルランド国際 | Irish International |
| 15 ヨーロッパ団体戦16才以下
(ストラスブルグ) | European U/16 Team Event
(Strasbourg) |

3 MARCH

- | | |
|----------------------------------|--------------------------------------|
| 1 ★ドイツ・オープン | German Open |
| 8 ★スカンジナビア・オープン
(マルモ, スウェーデン) | Scandinavian Open
(Malmö, Sweden) |
| 15 ★全英オープン
(ウェンブレイ) | All-England Open
(Wembley) |
| 15 スイス国際 | Swiss International |
| 22 ★フランス・オープン
(パリ) | French Open
(Paris) |

4 APRIL

- | | |
|-------------------|-------------------------------|
| 5 ★香港オープン
(香港) | Hong Kong Open
(Hong Kong) |
| 12 ★中国オープン | China Open |
| 19 イスラエル国際 | Israel International |
| 19 ヨーロッパジュニア | European Junior |
| 26 オーストリア国際 | Austrian International |
| 26 ルクセンブルグ S.C. | Luxembourg S.C. |

5 MAY

- | | |
|-----------------------|--|
| 3 バミューダ国際 | Bermuda International |
| 10 マルタ国際 | Malta International |
| 10 ハポエイ・ゲームス | Hapoei Games |
| 24★★世界選手権
(北京, 中国) | World Championships
(Beijing P.R. of China) |

★★-I.B.F.主催大会 ★★-I.B.F. Events
★-グランプリシリーズ大会 ★-Grand Prix Tournament
日付-大会最終日曜日 DAY-Week ending Sunday

6 JUNE

- | | |
|-------------|--------------------------|
| 7 ポルトガル国際 | Portuguese International |
| 21 オークランド国際 | Auckland International |
| 21 モザンビーク国際 | Mozambique International |
| 28 シルバーボール | Silver Bowl |

7 JULY

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 5 スペイン国際 | Spanish International |
| 12 ★タイ・オープン | Thailand Open |
| 19 ★マレーシア・オープン | Malaysian Open |
| 26 ★インドネシア・オープン | Indonesian Open |

8 AUGUST

- | | |
|-------------|--------------------------|
| 9 オーストラリア国際 | Australian International |
| 16 スリランカ国際 | Sri Lanka International |
| 23 インド・オープン | Indian Open |

9 SEPTEMBER

- | | |
|---------------|---------------------------|
| 6 ニューゼaland国際 | New Zealand International |
| 13★★ワールド・カップⅦ | World Cup VII |
| 27 ヨーロッパ・カップ | Europe Cup |

10 OCTOBER

- | | |
|------------------|-------------------------------|
| 4 ベル・オープン | Bells Open |
| 4 チェコスロバキア国際 | Czechoslovakian International |
| 11 ★インタースポーツ・カップ | Intersport Cup |
| 18 ★英国マスターズ | English Masters |
| 25 ★デンマーク・オープン | Danish Open |

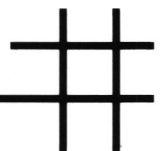
11 NOVEMBER

- | | |
|------------------|-------------------------|
| 1 ★カナダ・オープン | Canadian Open |
| 1 ベルギー国際 | Belgian International |
| 8 ノルウェー国際 | Norwegian International |
| 8 ハンガリー国際 | Hungarian Open |
| 15 全米オープン | U.S. Open |
| 15 北歐選手権 | Nordic International |
| 22 ★スコットランド・オープン | Scottish Open |
| 22 ポーランド国際 | Polish International |
| 22 メキシコ国際 | Mexican International |

12 DECEMBER

- | | |
|---------------|-------------------|
| 6 ウェールズ・オープン | Welsh Open |
| 20★★グランプリ決勝大会 | Grand Prix Finals |

'86 WORLD LANKING



1986年世界ランキングリスト

男子 Gentlemen's Singles

- | | |
|--------------------|---------------------------------|
| 1. モルテン・フロスト | Morten Frost(DENMARK) |
| 2. 施 羽 | Sze Yu(AUSTRARIA) |
| 3. イチツク・スギアルト | Icuk Sugiarto(INDONESIA) |
| 4. ミスブン・シデック | Misbun Sidek(MALAYSIA) |
| 5. スティープ・バドレー | Steve Baddeley(ENGLAND) |
| 6. イップ・フリデリクセン | Ib Frederiksen(DENMARK) |
| 7. マイケル・ケルドセン | Michael Kjeldsen(DENMARK) |
| 8. トルベン・カールセン | Torben Carlsen(DENMARK) |
| 9. ポール・エリック・ホヤラーセン | Poul-Erik Hoyer-Larsen(DENMARK) |
| 10. ニック・イエーツ | Nick Yates(ENGLAND) |
| 11. アラン・ブディ・クスマ | Alan Budi Kusuma(INDONESIA) |
| 12. 楊 陽 | Yang Yang(CHINA) |
| 13. プラカシュ・パドクコーン | Prakash Padukone(INDIA) |
| 14. ダーレン・ホール | Darren Hall(ENGLAND) |
| 15. ジェン・ピーター・ニヤホフ | Jens Peter Nierhoff(DENMARK) |
| 16. エディ・クルニアワン | Eddy Kurniawan(INDONESIA) |
| 17. フー・コック・キョシ | Foo Kok Keong(MALAYSIA) |
| 18. 西山 博司 | Hiroshi Nishiyama(JAPAN) |
| 19. リュース・ポンゴ | Lius Pongoh(INDONESIA) |
| 20. ヘルマワン・スサント | Hermawan Susanto(INDONESIA) |

女子 Ladies' Singles

- | | |
|----------------------|---------------------------------|
| 1. ヘレン・トローク | Helen Troke(ENGLAND) |
| 2. キルステン・ラーセン | Kirsten Larsen(DENMARK) |
| 3. クリスチーナ・マグヌソン | Christine Magnusson(SWEDEN) |
| 4. フィオナ・エリオット | Fiona Elliott(ENGLAND) |
| 5. 李 玲蔚 | Li Lingwei(CHINA) |
| 6. 北田スミ子 | Sumiko Kitada(JAPAN) |
| 7. 韓 愛萍 | Han Aiping(CHINA) |
| 8. 鄭 昱鯉 | Zheng Yuli(CHINA) |
| 9. 陣内貴美子 | Kimiko Jinnai(JAPAN) |
| 10. リスベット・スターローリッドセン | Lisbet Stuer-Lauridsen(DENMARK) |
| 11. 宰 家明 | Gu Jiaming(CHINA) |
| 12. 施 文 | Shi Wen(CHINA) |
| 13. 姚 芬 | Yoo Fen(CHINA) |
| 14. エリーヌ・コーネ | Eline Coene(NETHERLANDS) |
| 15. 金 練子 | Kim Yun Ja(KOREA) |
| 16. 銭 萍 | Qian Ping(CHINA) |
| 17. ギリアン・ゴワーズ | Gillian Gowers(ENGLAND) |
| 18. 孫 小貴 | Sun Xiaoping(CHINA) |
| 19. エリザベス・ラティフ | Elizabeth Latief(INDONESIA) |
| 20. 黄 惠英 | Hwang Hye Young(KOREA) |

ガンバレ、働き盛り。



写真家 沼田 早苗

安心のある人生。生涯保障がお役に立ちます。

東邦の終身保険

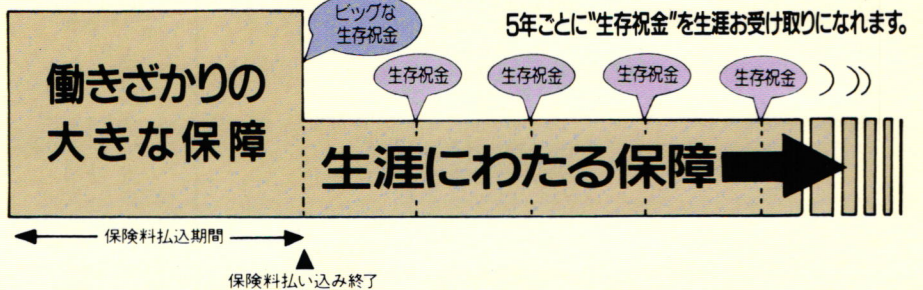
明 めいろ 朗

働き盛りは責任の重い年代。仕事と家族のためにガンバル年齢です。東邦生命の終身保険「明朗」は働き盛りをしっかりと応援します。大きな保障とこれからやってくる老後の生活資金づくりに最適。安心のある人生をお過ごください。

■ 特長

- 割安な保険料で、働きざかりの責任時代を大きく保障します。
- 保険料払い込み終了時に、ビッグな生存祝金を。その後は5年ごとに“生存祝金”を、生涯お受け取りになれます。
- 働きざかりのうちに、保険料の払い込みを終了。その後も保障は生涯続きます。
- 特約をセットすることにより、80歳までの入院・手術・ケガにも安心です。
- 余裕資金を活用できる頭金制度・中途増額制度があり、大変便利です。

[仕組図]



東邦生命

〒150 東京都渋谷区渋谷2-15-1
電話 東京(03)499-1111(大代表)

スポーツティググラフィイト!!
カーボニックライト登場。



CARBONIC *Light*

¥9,900 (スリー・クォーターケース付)

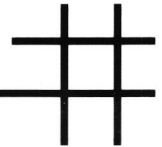
- 100%カーボン・グラフィイト
- ジョイントレス一体成型
- カラー: サックス, ピンク
- グリップサイズ: 3¼(極細) 3⅜(細) 3½(中)


carlton
That's the name of the game

総輸入元 メトロレジャー株式会社
〒101 東京都千代田区外神田5-6-4
TEL. (03)833-3661(代)

'86 BIG TOURNAMENT

1986年ビッグトーナメント戦績



'86 GERMAN OPEN

●GENTLEMEN'S SINGLES

Winner	Morten Frost Hansen	Denmark
Runner-up	Michael Kjeldsen	Denmark
Semi Finalists	Torben Carlsen	Denmark
	Nick Yates	England

●LADIES' SINGLES

Winner	Yun Ja Kim	Korea
Runner-up	Helen Troke	England
Semi Finalists	Sang Hee Yoo	Korea
	L. Stever Lauridsen	Denmark

●GENTLEMEN'S DOUBLES

Winner	Park Joo Bong	Korea
	Kim Moon Soon	
Runner-up	Jesper Helledie	Denmark
	Steen Fladberg	
Semi Finalists	Stefan Karlsson	Sweden
	Thomas Kihlstrom	
	Martin Dew	Denmark
	Dipak Tailor	England

●LADIES' DOUBLES

Winner	Yun Ja Kim	Korea
	Sang Hee Yoo	
Runner-up	Myung Hee Chung	Korea
	Hye Yong Hwang	
Semi Finalists	Sun Ai Hwang	Korea
	Haeng Suk Kang	
	Gillian Gowers	England
	Dorte Kjaer	Denmark

●MIXED DOUBLES

Winner	Lee Duek Choon	Korea
	Myung Hee Chung	
Runner-up	Martin Dew	England
	Gillian Gilks	
Semi Finalists	R. Ridder	Netherlands
	E. Dijkstra	
	Thomas Kihlstrom	Sweden
	Christine Magnusson	

'86 INDONESIA OPEN

●GENTLEMEN'S SINGLES

Winner	Icuk Sugianto	Indonesia
Runner-up	Sze Yu	Australia
Semi Finalists	Eddy Kurniawan	Indonesia
	Misbun Sidek	Malaysia

●LADIES' SINGLES

Winner	Shi Wen	China
Runner-up	Helen Troke	England
Semi Finalists	Sun Xiaoping	China
	Eline Coene	Netherlands

●GENTLEMEN'S DOUBLES

Winner	Liem Swie King	Indonesia
	Kartono	
Runner-up	Razif Sidek	Malaysia
	Jalani Sidek	
Semi Finalists	Hadibowo	Indonesia
	Eddy Hartono	
	Chafid Yusuf	Indonesia
	Bambang Subagio	

●LADIES' DOUBLES

Winner	Verawaty Fajirin	Indonesia
	Ivana Lie Ing Hoe	
Runner-up	Imelda Kurniawan	Indonesia
	Rosiana Tendean	
Semi Finalists	Gillian Clark	England
	Gillian Gowers	
	Shi Wen	China
	Sun Xiaoping	

●MIXED DOUBLES

Winner	Steen Fladberg	Denmark
	Gillian Clark	England
Runner-up	Steve Baddeley	England
	Gillian Gowers	
Semi Finalists	Jin Chen	China
	Ruan Xiaoping	
	Jesper Helledie	Denmark
	Dorte Kjaer	

'86 ALL ENGLAND

●GENTLEMEN'S SINGLES

Winner	Morten Frost Hansen	Denmark
Runner-up	Misbun Sidek	Malaysia
Semi Finalists	Prakash Padukone	Indonesia
	Han Kook Sung	Korea

●LADIES' SINGLES

Winner	Yun Ja Kim	Korea
Runner-up	Qian Ping	China
Semi Finalists	Sumiko Kitada	Japan
	Gu Jiamei	China

●GENTLEMEN'S DOUBLES

Winner	Kim Moon Soo	Korea
	Park Joo Bong	
Runner-up	Jalani Sidek	Malaysia
	Razif Sidek	
Semi Finalists	Martin Dew	England
	Dipak Tailor	
	Steen Fladberg	Denmark
	Jesper Helledie	

●LADIES' DOUBLES

Winner	Hye Young Hwan	Korea
	Myung Hee Chung	
Runner-up	Yun Ja Kim	Korea
	Sang Hee Yoo	
Semi Finalists	Dorte Kjaer	Denmark
	Nettie Nielsen	
	So Young Chung	Korea
	Haeng Suk Kang	

●MIXED DOUBLES

Winner	Park Joo Bong	Korea
	Myung Hee Chung	
Runner-up	Deuk Choon Lee	Korea
	So Young Chung	
Semi Finalists	Martin Dew	England
	Gillian Gilks	
	Steffan Karlsson	Sweden
	Maria Bengtsson	

'86 WORLD CUP

●GENTLEMEN'S SINGLES

Winner	Icuk Sugianto	Indonesia
Runner-up	Morten Frost Hansen	Denmark
Semi Finalists	Zhao Jian Hua	China
	Yang Yang	China

●LADIES' SINGLES

Winner	Li Lingwei	China
Runner-up	Han Aiping	China
Semi Finalists	Hwang Hye Young	Korea
	Kirsten Larsen	Denmark

●GENTLEMEN'S DOUBLES

Winner	Liem Swie King	Indonesia
	Bobby Ertanto	
Runner-up	Heryanto	Indonesia
	Hadibowo	
Semi Finalists	Park Joo Bong	Korea
	Kim Moon Soo	
	Zhou Jincan	China
	Zhang Qiang	

●LADIES' DOUBLES

Winner	Han Aiping	China
	Li Lingwei	
Runner-up	Rosiana Tendean	Indonesia
	Imelda Kurniawan	
Semi Finalists	Ivana Lie Ing Hoe	Indonesia
	Verawaty Fajirin	
	Hwang Hye Young	Korea
	Chung Myung Hee	

●MIXED DOUBLES

Winner	Eddy Hartono	Indonesia
	Verawaty Fajirin	
Runner-up	Steen Fladberg	Sweden
	Gillian Clark	England
Semi Finalists	Hafid Yussute	Indonesia
	Yanti Kusmiatie	
	Thomas Kihlstrom	Sweden
	Christine Magnusson	

'86 MALAYSIAN OPEN

●GENTLEMEN'S SINGLES

Winner	Zhao Jianhua	China
Runner-up	Misbun Sidek	Malaysia
Semi Finalists	Lius Pongoh	Indonesia
	Ichuk Sugianto	Indonesia

●LADIES' SINGLES

Winner	Shi Wen	China
Runner-up	Wu Jianqiu	China
Semi Finalists	Elizabeth Latief	Indonesia
	Sun Xiaoping	China

●GENTLEMEN'S DOUBLES

Winner	Razif Sidek	Malaysia
	Jalani Sidek	
Runner-up	Rudy Heryanto	Indonesia
	Bobby Ertanto	
Semi Finalists	Jesper Helledie	Denmark
	Steen Fladberg	
	Hadibow	Indonesia
	Hartono	

●LADIES' DOUBLES

Winner	Wu Jianqiu	China
	Lin Ying	
Runner-up	Verawaty Fajirin	Indonesia
	Ivana Lie Ing Hoe	
Semi Finalists	Imelda Kurniawan	Indonesia
	Rosiana Tendean	
	Gillian Clark	England
	Gillian Gowers	

●MIXED DOUBLES

Winner	Bobby Ertanto	Indonesia
	Verawaty Fajirin	
Runner-up	Steen Fladberg	England
	Gillian Clark	
Semi Finalists	Hartono	Indonesia
	Rosiana Tendean	
	Wang Yaoping	China
	Zheng Jian	

'86 DANISH OPEN

●GENTLEMEN'S SINGLES

Winner	Morten Frost Hansen	Denmark
Runner-up	Michael Kjeldsen	Denmark
Semi Finalists	Ib Frederiksen	Denmark
	Sze Yu	Australia

●LADIES' SINGLES

Winner	Zheng Yuli	China
Runner-up	Pernille Nedergarrd	Denmark
Semi Finalists	Helen Troke	England
	Sumiko Kitada	Japan

●GENTLEMEN'S DOUBLES

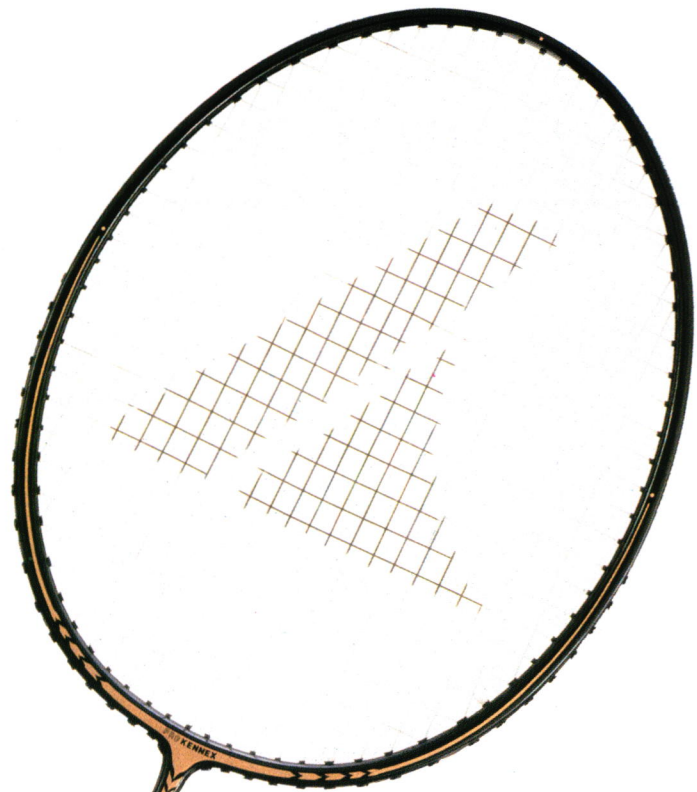
Winner	Li Yongbo	China
	Tian Bingji	
Runner-up	Dipak Tailor	England
	Martin Dew	
Semi Finalists	Mark Christiansen	Denmark
	Michael Kjeldsen	
	Steen Fladberg	Denmark
	Jesper Helledie	

●LADIES' DOUBLES

Winner	Gillian Clark	England
	Gillian Gowers	
Runner-up	Zheng Yuli	China
	Gu Jiamei	
Semi Finalists	Maria Bengtsson	Sweden
	Christine Magnusson	
	Dorte Kjaer	Denmark
	Nettie Nielsen	

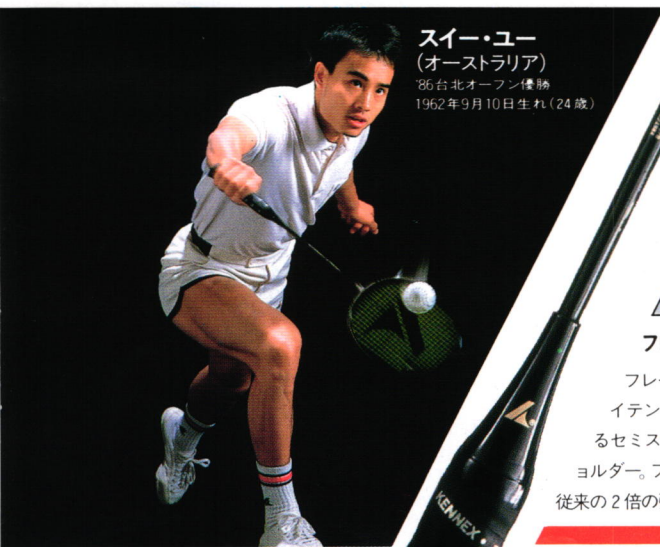
●MIXED DOUBLES

Winner	Martin Dew	England
	Gillian Gilks	
Runner-up	Jesper Knudsen	Denmark
	Nettie Nielsen	
Semi Finalists	Mark Christiansen	Denmark
	Gillian Clark	
	Dipak Tailor	England
	Erica Van Dijk	Netherlands



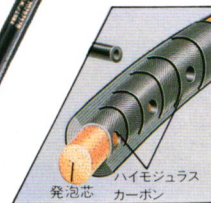
最高のクオリティで、極限のコストに挑戦！
高弾性パワーラケットの決定版です。

CARBON PRO 787



スー・ユー
(オーストラリア)
'86台北オープン優勝
1962年9月10日生れ(24歳)

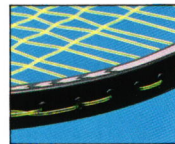
100%高密度 グラファイトカーボン採用。



グラファイトカーボン
の中で抜群の高強度・
高弾性を誇るハイモジ
ュラス(高密度)カーボ
ンを採用し、軽さと耐
久性の相反するテーマ
をクリアしました。

フレームショルダーは、セミスクエア形状。

フレームのひずみを防止し、ハ
イテンションにも柔軟に対応す
るセミスクエア形状のフレームシ
ョルダー。フレーム耐圧テストでは、
従来の2倍の強度が実証されています。



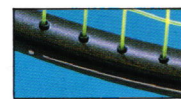
ジョイントレス構造がパワー発揮。

プロケネックス独自の
ジョイントレス構造に
より、比類ないレスポ
ンスを実現しました。



ガットホールは、 最小限に縮小。

ガットホールを縮小す
ることで、フレームの
強度を維持し、ガット
をも保護します。



人気の
ロングカバー付き。
耐久性に優れた素
材を使用しました。

ハイコストパフォーマンス

¥9,900(フレーム価格)

ハイモジュラスカーボン100%
ジョイントレス(カバー付)
シャフトを保護するラケットカバー。耐久性に優れた
素材を使用。シックな色使いも人気です。

CARBON PRO 787、BORON 858 II は、ガットホールが小さくな
っていますので、ガットを張る場合には必ずガットストッパーをご使用
ください。他の新素材系ラケットにもご使用することをおすすめします。

株式会社ゴーセン

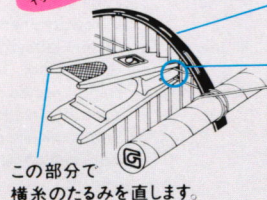
●本社 〒540 大阪市東区豊後町4 ☎(06) 942-5871(代) ●東京支店 ☎(03) 862-6576(代)
●福岡営業所 ☎(092) 712-5247(代) ●北陸営業所 ☎(0762) 91-0223(代)

ゴーセン ガットストッパー

GUT STOPPER

A-58 3,600円

特許出願中



この部分で
横糸のたるみを直します。

目打ちを使わない為、
ガットにキズがつかません。

この部分でガットをはさみます。

最初の1本目を通し、次の2本目を通した時に
巻き棒でしめ上げ2本を同時にはさんでゆるみを
止めます。(3本目、4本目と順々にずらしながら
ガットを張り上げます。)



※このガットストッパーは横糸を張り上げる際にご使用ください。(ガット張り機を使用する時
は縦糸にも使えます)

だから私は中期国債ファンド

私には私の途がある。
私には私の時間がある。
だから、
わたしには中期国債ファンド。
いい選択をしていると
思う。

元氣便利爽快貯蓄。 日興の中期国債ファンド

1カ月複利で殖え続けます。30日たてはいつでも手数料なしで換金自由。お申込みは10万円以上1万円単位。
※ご出金の場合、前日にご連絡ください。※お申込みの際は、受益証券説明書をご覧ください。
※設定運用は日興投資委託。

中期国債ファンドも株式も

日興のホームトレードワン 電話一本でお取引できる
●ご利用いただけるサービス
●マルチ株種口座ファンドなど「買付申込・解約申込・残高照会」
●株式・株種別口座「リアルタイム」株式注文・注文取消
●お申込みはワンストップ
●最新の日興カードで「日興カード」の交付をお受けください。
※営業日から、などお持ちの方は、申込書をご提出ください。



日興証券

〒100 東京都千代田区丸の内3の3の1 ☎03(283)2211

●くわしい資料を差しあげます。
ハガキに右の資料請求券を貼って、お名前、ご住所、職業、年齢、電話番号をご記入のうえ、日興証券宣伝課へ。

資料請求券
中国ファ

TOURNAMENT OFFICERS 大会役員

PRESIDENT

大会会長 桜内 義雄 Yoshio Sakurauchi

VICE-PRESIDENT

大会副会長 真藤 恒 Hisashi Shintoh
柳川 覚治 Kakuji Yanagawa

岸 久雄 Hisao Kishi

顧問 石渡 俊一 岩崎 純三 奥田 敬和 北口 博
柴田 勝治 地崎宇三郎 内藤 健 永末 英一
西村 尚治 林 義郎 山崎武三郎 渡辺 秀央
清藤 六郎 佐々木洋平 森 康 鈴木 辰雄
板垣 隆房 布引 修二 阿久津順一 日野 貞夫
大須田良作 須田 勝勇 玉手 庸 大山 茂
原 二三雄 吉川 芳男 中村 伝 清水規矩雄
宮下 明 大永 武二 西澤鉄太郎 後藤 淳
野呂 昭彦 神谷 一三 栗木藤四郎 今井 鎮雄
藤田 庸右 坂口 常博 今村 時男 成相 安信
石田 祥史 天野 辰雄 池上 任 俊成 薫
結城 健輔 四島 司 小原 嘉文 鈴木 正武
八木 繁尚 脇屋 長可 相澤 尚夫 稲福 盛輝
参与 米山 稔
伊沢 三郎 今井 先 川端 昇市 小宮 淳宏
宮澤 宏之 青木 昭二 野村 明雄 植田 義明
宝来 敏夫

CHAIRMAN

大会委員長 小飼 栄一 Eiichi Kogai

DEPUTY CHAIRMAN

副委員長 今北 基夫 Motoo Imakita

石橋 三彦 Mitsuhiro Ishibashi

委員 相場 清一 安倍 淳美 池田 昌道 伊藤 鑛一
神沢 暁 里見 光徳 清水 善一 鈴木 龍平
遠井 稔男 富田 善明 内藤 安雄 長浦 音吉
野村 嘉明 本郷 節生 増田 稔 上原 正士
加藤 三夫 福岡 幸一 村山 幸雄 笠原 一男
小山内信一 杉田 忠光 浜畑 莞爾 松橋 裕
金森 義弘 須藤 博 加藤 寛治 五十里光秋
高橋 重夫 浅岡 武 小山 包博 秋山 真男
阿部 孚 堺 三徳 中島 寿禧 原 紀征
町田 守正 大世古吉弘 石樽 裕忠 沢 長寿
山本 博 北 義一 服部 明 吉田健次郎
加藤 博司 高麗 久義 岡本 武利 津守 幸介
東条 義昭 新名 静夫 坂本 真人 後藤 研
木原 逸夫 鳥越 邦彦 川島 一郎 鳥谷 益己
藤本 滋 仲村 寛市 青山 正伸 小泉 直坦
近藤 満 片岡 輝明 四方 光一 村井 広美
御前 龍雄 米山 広作

THE INTERNATIONAL BADMINTON FEDERATION 国際バドミントン連盟役員

PRESIDENT

I.D. Palmer NEW ZEALAND

IMMEDIATE PAST PRESIDENT

P-E. Nielsen DENMARK

VICE-PRESIDENTS

T. Bacher DENMARK

S.R. Chada INDIA

A.E. Jones ENGLAND

Miss Lu Shengrong P.R. of CHINA

A.E. Ter Metz THE NETHERLANDS

A.A. Verstoep FRANCE

H.R. Ward AUSTRALIA

VICE-PRESIDENT ON OLYMPIC RELATIONS

L.K. Yoo KOREA

MEMBERS OF THE COUNCIL

N.M. Cameron SCOTLAND

M. Imakita JAPAN

S.M. Kassa MALAYSIA

J. Suhandinata INDONESIA

D. Tejuoso NIGERIA

T. Tennila FINLAND

R. Johansson SWEDEN

T. Kurniadi INDONESIA

J.E. Robson NEW ZEALAND

Miss D. Tinline CANADA

C. Wattanasin THAILAND

Wang Wenjiao CHINA

CONTINENTAL REPRESENTATIVES

T. Berg EUROPEAN BADMINTON UNION

Lee Kin Tat ASIAN BADMINTON CONFEDERATION

R.W.W. Kente AFRICA BADMINTON FEDERATION

HONORARY SECRETARY/TREASURER

H. Valken THE NETHERLANDS

GENERAL SECRETARY

Mrs. V.S. Rowan ENGLAND

HONORARY LIFE VICE-PRESIDENTS

D.L. Bloomer SCOTLAND

S. Mohlin SWEDEN

C.C. Reddie SCOTLAND

TOURNAMENT COMMITTEES 運営委員会

CHAIRMAN

委員長 今北 基夫 Motoo Imakita

STAFF MEMBERS

委員 神沢 暁 増田 稔 野村 嘉明 村山 幸雄
野村 明雄 石橋 三彦 山本 次生 米山 広作

REPRESENTATIVE OF I.B.F.

I.B.F.代表 ジェフ E. ロブソン J. E. Robson

HONORARY REFEREE

オナーリー 里見 光徳 Mitsunori Satomi
レフリー

DEPUTY REFEREE

Deputy レフリー 阿彦 周宜 Shugi Ahiko

PLAYER'S SECRETARY

プレイヤーズ プレイヤーズ セクレタリー 岡本 進 Susumu Okamoto

OPERATING COMMITTEES

大阪バドミントン協会実行委員会

実行委員長 野村 明雄

実行副委員長 石橋 三彦 山本 次生

総務担当 片岡 輝明 四方 光一 村井 広美 伊勢田善昭

総務 山崎 満彦 広瀬 富太 上田 光代 月原 朗 藤倉 憲一 藤浪 輝吉 出口 健次 和田 泰寛 増田 聡
秋岡 澄子 水原 和子 杉田 忠邦 山本 志朗 銭谷 欽治 村田 早苗 富田美千代 田島 佐苗 早川 智子
竹内 隆夫 福島 直美 四牟田修三 錦木 敬子 西上 正一 竹村 知子 高田由賀里 新木 千織 谷田由紀子
石原 淳子 相沢 邦子 長澤 照子 小池妃美子 西山 恵子 室井比呂美 高野久美子 和田 豊子 末次三千代
桑野ひろみ 桂 よしみ 岡 公宏 角田 文彦 河村 麻紀 新木 貴子 市川 綾 今村 薫 北浦 道代
池田 芳恵 清水 浩美 仲井 利美 小柳 保子 谷田部典子 上平 博子 中島 浩二 鄭 幸子 南出 和枝
津波古広和 星田 有司 桜井 孝子 和田 真弓 吉本 篤子 松田 実幸 八箇真佐世 善元 伸子 浜田 真理
村山 友二 山崎登志夫 深沢 賢一 岡野 剛 武田 文則 小寺 雅裕 朝田 正樹 今藤ひろ子 廣比 美香
古作他愛子 西川友佳子 国生由紀子 小森 健介 東條 安彦 石川紀美子 三尾比佐司 佐貫 裕彦 安丸 和久
高橋 義和 江木 浩 松井 明子

競技担当 御前 龍雄 池田 芳麻

競技 岡上 充仁 牧志 倫夫 森 義和 古川 清博 清水 義雄 大河内秀夫 平石 克子 加藤 吉正 伊藤 憲二
西村 明光 辻 正博 宮林 幸三 岡森 祐 久保 文雄 服部 稔雄 松本 裕伸 今久留主洋 大塚 恵
三村 一彦 崔 泰秀 山田 大輔 小川 哲 梅田 孝敬 橋本 昌也 永田 孝治 海達 貴義 土井 敬子
野村 仁美 伊藤 敏美 水田 彰子 石原 ゆり 阿部 昌美 井村 淳子 加川美穂子 菊池 洋子 小路 常光
角南 行治

審判担当 宮脇 正晴 黒石 久昭 森下 一夫

審判 花房ふさ子 佐藤 武人 斉藤 篤司 武良 節子 白井規久夫 瀬野 俊作 山田 良之 川上 隆庸 千原 伸介
品川 則之 池田紗千子 北野 公男 矢田 稔 中西 義弘 星野 幸保 山下 正善 那須 幹雄 山村 晏江
宇治 収 宮崎 克己 北本久美子 富田 章夫 植本 実 藤井 靖雄 石井 由和 上杉 光浩 水流添錦一
泉井 リエ 西村 央子 阿部 茂子 押切 美喜 原田いづみ 山本 智恵 廣田 時子 谷地 春子 小池由扶子
田島 志乃 磯崎 照枝 西村美千代 原田真理恵 渡辺 律子 高峯 和子 星 和枝 松井 峯生 保科 正浩
奥野 勉 武野 忠 守安 達二 松重 恵三 吉兼 保 宮本 宏和 近藤 雅明 鴻原 春美 小泉 陽子
星野由美子 清水 尚美 奥山 保子 長沢 幸江 尾崎 和枝 津田 佐代 千田 朗子 山本 美江 三坪 吉幸
仲尾 信一 青木 弘行 久岡 淳一 須田 豊 谷田 尚嗣 山本 英雄 養文 一太 当山 哲司 植野 昭夫
土居 毅 斉藤 敏行 伊藤 一男 中村 節生 林田 庄一 松村 禎之 吉岡 侃 須崎 浩央 吉野 征臣
小泉 良樹 住谷 弘法 松本 邦彦 深田 秀夫 夫 昌洙 平野 隆英 佐竹 安登 篠原 国明 西野 幸子
飯山シズエ 有福 功 小関 嗣郎 井上 晶博 蔵口 勇雄 津田 郁夫 山田 修 川崎智恵子 大石 正広
金森 正 竹内 真 乾 利弘 岸野 圭志 岡本 広次 村田 信博 森 正彦 倉田 直実 政所 敏光
大川 順子 木佐貫 薫 斉藤 浩司 山内 信人 石橋 毅 衣川 浩二 川崎 武司 福森 勝治 山本 剛
赤曾部泰一 糸川 公久
大阪教育大学 大阪体育大学 近畿大学 甲南大学 武庫川女子大学

順不同

たしかに技術で世界をむすぶ

NEC

C&C
コンピュータアンドコミュニケーション

おしゃれな言葉で伝えたい。



三田寛子

使いやすさのグレードアップ^o

新発売

40字×11行表示の大型画面。実力派パーソナルワープロ。



●3.5インチフロッピーに、A4判160ページ分の文書を記録。●JIS第二水準漢字をROMで標準装備。●最高160字32文節を一気に変換する連文節変換。●修飾文字・拡大文字・イラスト合成で文書を演出。●7ヵ国語の欧文編集機能。●原稿用紙やラベルへの印字、ハガキ宛名印字も可能。

NECパーソナルワープロ
文豪 mini5G

標準価格……………115,000円

同時新発売

ついに、2フロッピー。
パーソナル最上級。



NECパーソナルワープロ
文豪 mini7G

標準価格……………198,000円

文豪ファミリー 文豪mini3E 文豪mini5E 文豪mini7E 文豪mini5G 文豪mini7G 文豪3V 文豪5V 文豪7D 文豪15D 文豪25D

※お問い合わせは情報処理OAシステム事業部 ☎(03)454-9111(大代表) 情報処理・宣伝 ☎(03)456-5111(大代表) 日本電気グループ

NECの
ハロ-C&Cまつり

奇藤由貴 東宝映画「恋する女たち」より

わくわくピツグチャンス!!

開催中 1月31日まで

買って当てよう/ライフアッププレゼント

キャンペーン対象商品お買い上げの方に4つのジャンルからステキな賞品が抽選で当たります。
※詳しくは参加店で

答えて当てよう/オーロラクイズ

アラスカオーロラ観測ツアーと最新のNEC商品が抽選で当たります。
※詳しくは新聞・ポスターで

飲むときも、保温。

魔法瓶カップです。

シャトルマグは、ステンレス魔法ビンと同じ高真空二重構造。
飲みごろの温度を保ちます。
だから焼酎のお湯わりやホットウイスキー、
どっくりやっつても温か、長もち。
テーブルにアウトドアにゆったりと、たひんぽをいそいそと。



『いちばんホットな新しい贈り物。』
●「シャトルマグ」ギフトセットは、
5,000円～30,000円まで各種ございます

- JMA-200(215ml).....3,000円
- JMA-300(300ml).....3,500円
- JMA-200G(215ml).....3,500円
- JMA-500G(540ml).....5,000円

酸素技術から生まれた

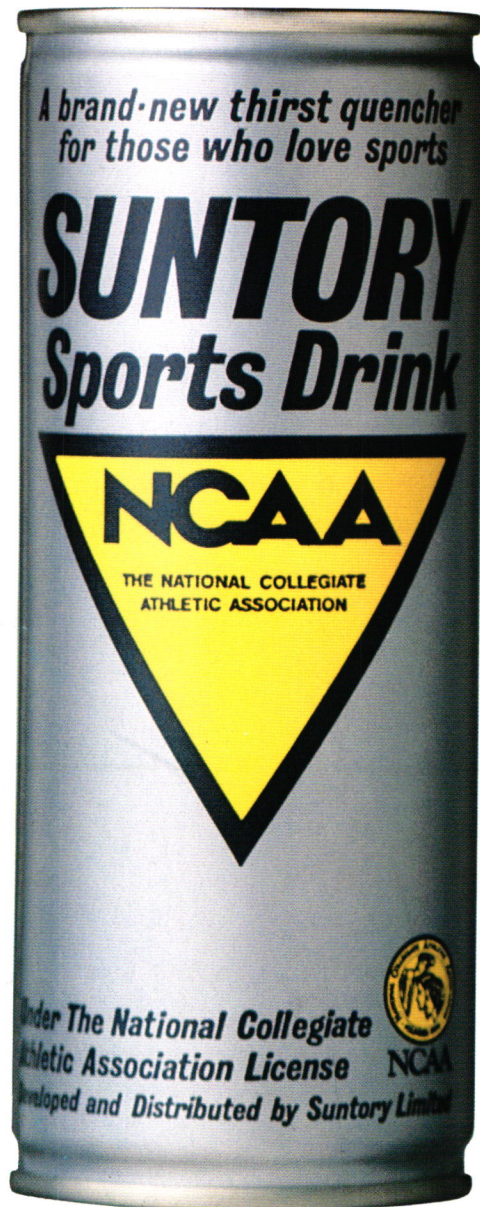
ステンレス魔法瓶カップ

シャトル マグ





じぶんのからだの
のみものだ。



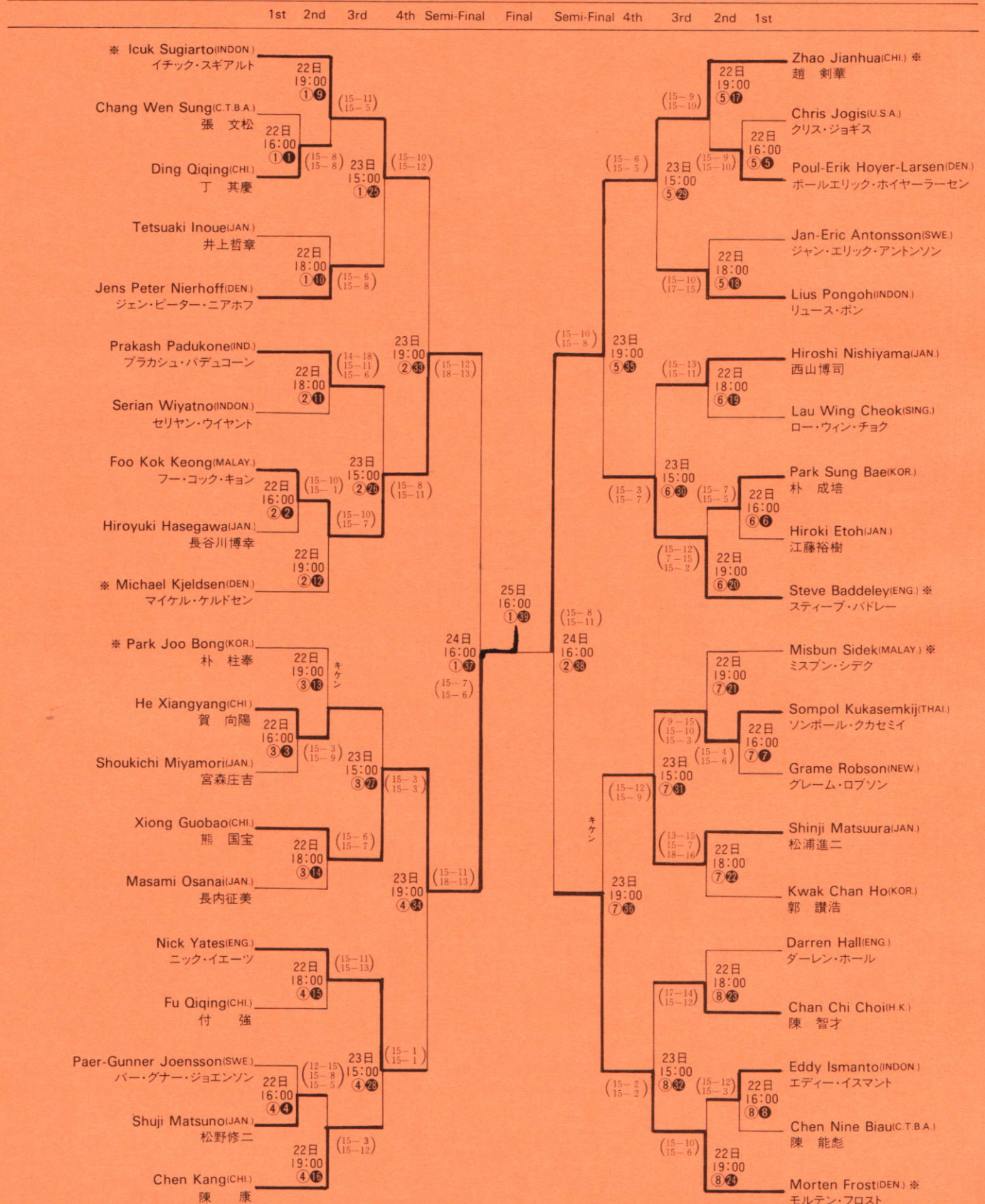
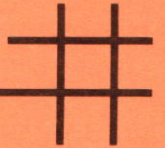
サントリースポーツドリンク
NCAA

● 缶入り250g 100円 ● ボトル500g 150円 ● 価格はいずれも標準的な小売価格 ● 製造・販売サントリー株式会社・サントリースポーツ株式会社

男子シングルス
Gentlemen's Singles



YONEX CUP JAPAN OPEN '87
BADMINTON CHAMPIONSHIPS



○数字はコート番号 (court number)
●数字は試合番号 (match number)
※ Seeded player

(AUS.) AUSTRALIA (CAN.) CANADA (CHI.) CHINA (C.T.B.A.) CHINESE TAIPEI (DEN.) DENMARK (ENG.) ENGLAND (H.K.) HONG KONG (IND.) INDIA (INDON.) INDONESIA (JAN.) JAPAN (KOR.) KOREA (MALAY.) MALAYSIA (NEW.) NEW ZEALAND (NET.) NETHERLANDS (SCO.) SCOTLAND (SING.) SINGAPORE (SWE.) SWEDEN (THAI.) THAILAND (U.S.A.) U.S.A.

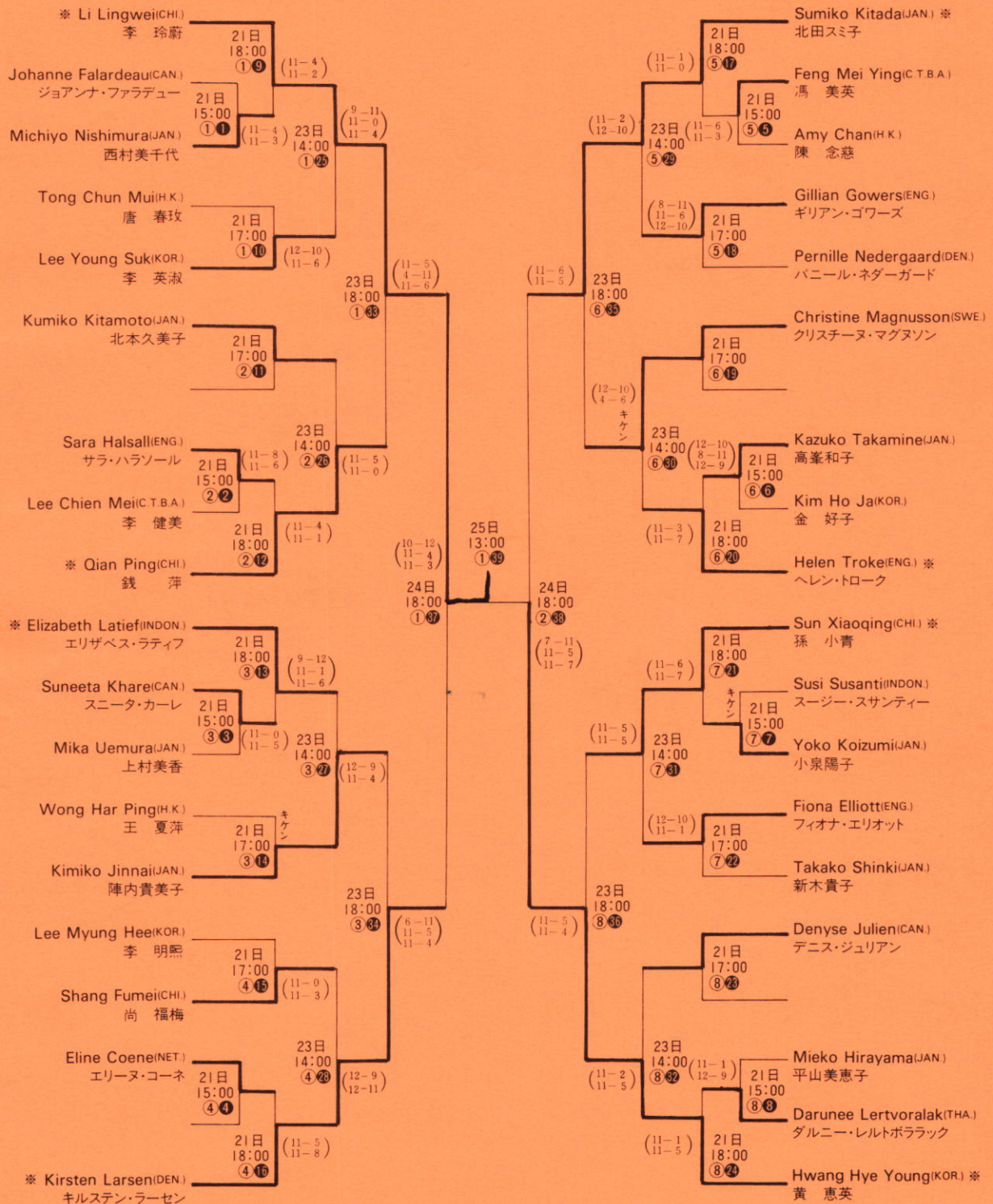
女子シングルス Ladies' Singles



YONEX CUP JAPAN OPEN '87 BADMINTON CHAMPIONSHIPS



1st 2nd 3rd 4th Semi-Final Final Semi-Final 4th 3rd 2nd 1st

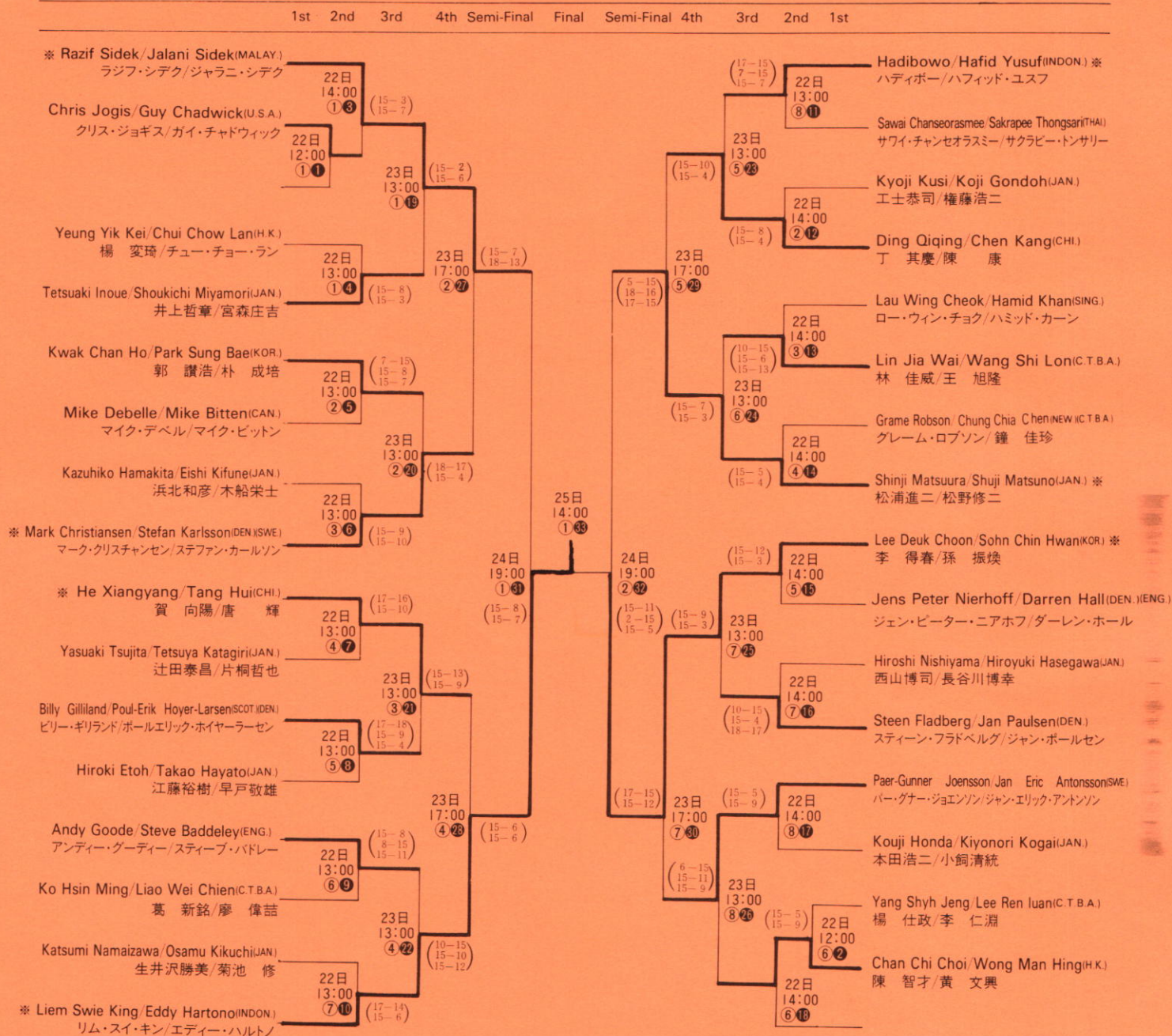


○数字はコート番号 (court number)
 ●数字は試合番号 (match number)
 ※ Seeded player

男子ダブルス
Gentlemen's Doubles

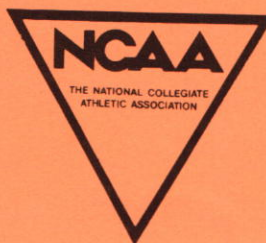


YONEX CUP JAPAN OPEN '87
BADMINTON CHAMPIONSHIPS



A brand-new thirst quencher for those who love sports

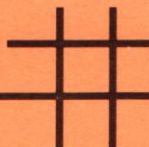
SUNTORY
Sports Drink



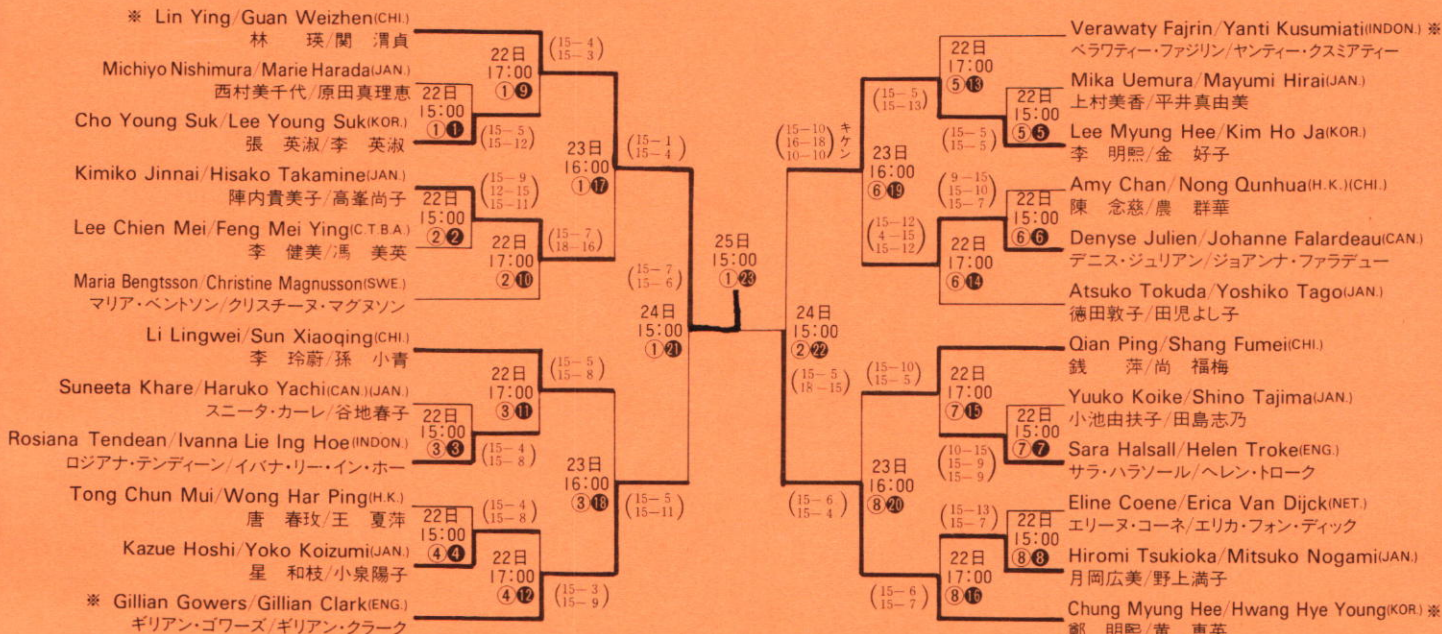
女子ダブルス Ladies' Doubles



YONEX CUP JAPAN OPEN '87 BADMINTON CHAMPIONSHIPS



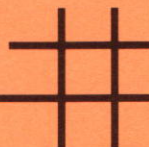
1st 2nd 3rd Semi-Final Final Semi-Final 3rd 2nd 1st



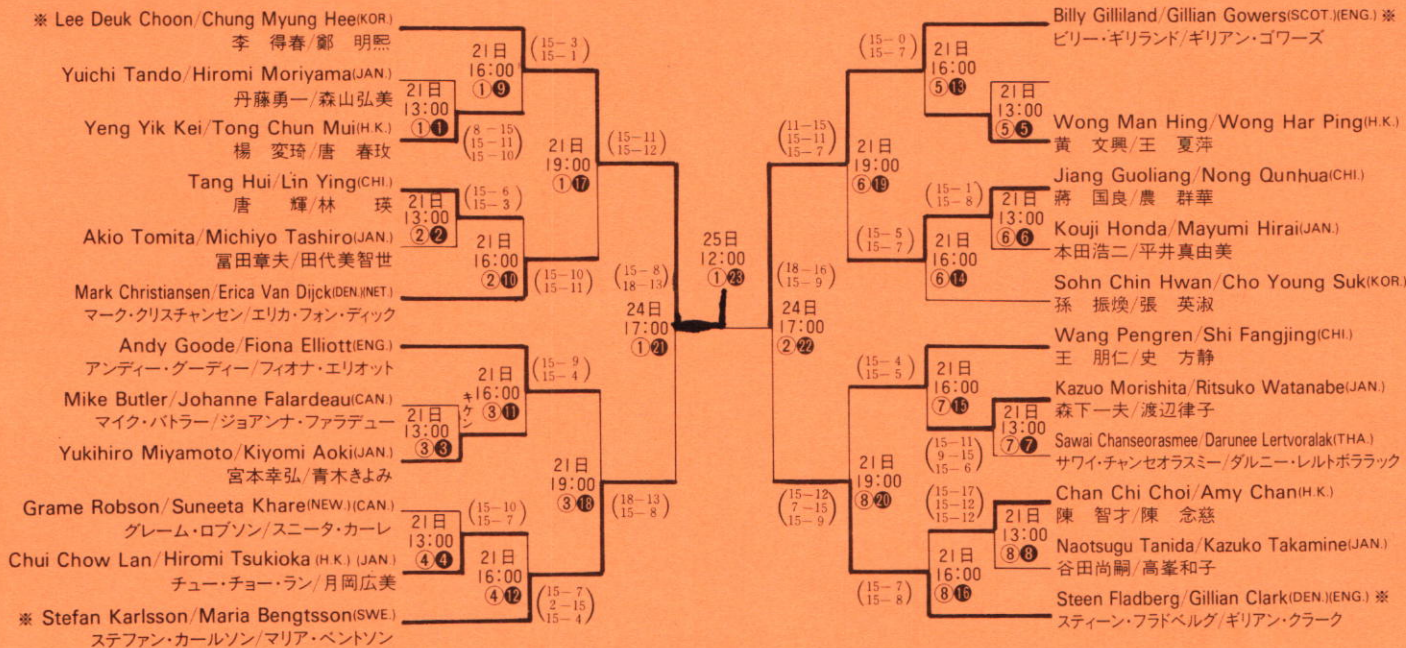
混合ダブルス Mixed Doubles



YONEX CUP JAPAN OPEN '87 BADMINTON CHAMPIONSHIPS



1st 2nd 3rd Semi-Final Final Semi-Final 3rd 2nd 1st



○数字はコート番号 (court number)
 ●数字は試合番号 (match number)
 ※ Seeded player